臺灣日日新報　夕刊
一月二十七日
夕刊定價一部貳錢
發行兼印刷人 [illegible]
臺北市榮町四丁目三十二番地
發行所 臺灣日日新報社
臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

英國から日米に
對支協同動作を提言
我政府は非公式に應諾を回答し
三國間に近く具體化の模樣

【東京二十七日發電通】從來日米その他列國に率先して援支政策を執り來つた英國は最近の滿洲事變以來支那官民の示した執拗なる排日暴行及目下の上海事件の勃發等を眼前に見て舊態依然たる支那の國情には全く失望し、從來の如く各國相互に排他的の援支態度を維持するに於ては何れも現在日本の經驗し居る如き窮地に陷るの外なく自今列國は支那に對して何等かの協同動作に出るの必要あることを認めつゝあるものの如くであつたが、果して極めて最近に至り英國政府は支那において利害關係も緊切する日米兩國政府に對し右協同動作に關し非公式に或種の提言を爲し來つた、右提言の内容は仄聞するに租界區域等に於いて支那暴民の暴動生じた際は日、英、米三國協同動作に依つて之が警戒鎭壓に當るべき旨を申合せんとするものの如く之に依り英國が何等かその對支政策の轉換を計らんとしつゝある事が看取され、殊に滿洲事變以來援張策動を續け來つた同國公使ランプソン氏が今回歸國するに至つたのは明かにこの間の事情を暗示し斯くの如き英國政府の對支態度の變化は時節柄頗る注目に價する、而して右英國政府の協同動作の提言に接した帝國政府は既に非公式に應諾の旨を回答したと傳ぜらるるので近く日、英、米三國の對支協同動作は具體化すべく注目されてゐる

公開會議後十二國祕密會
日支問題を協議

【ゼネバ二十六日發電通】聯盟理事會は二十六日午前十時半開會日程を審議し約三十分にして十一時に至り公開會議を閉ぢ日支兩國代表は退席し滿洲、上海事件を審議するため十二ケ國祕密會議に入り二時間四十分に亙り午後一時四十分散會したが會議内容に就ては目下の所嚴祕に附されてゐる

四支那調査委員と佐藤代表會談
米代表は加はらず

【ゼネバ二十六日發電通】日支兩國代表を除く十二ケ國會議は日支問題に就き協議の結果支那調査委員派遣國中アメリカを除く四ケ國代表即ちフランスのボンクール、イギリスのセシル、イタリーのロッソー及びドイツのワイズザルカーの四代表が日支代表と懇談するに決したので右四代表はボンクール氏滯在のホテル、ベルグに參集し先づ佐藤日本代表を午後六時お茶の會に招き滿洲惡化の危險に對する對策に就き腹藏なき意見の交換を行つた、佐藤代表は十二月十日の理事會決議實行に對する日本の努力、最近の形勢に處する對策等率直に述べ六時五十分散會したが確聞するに既に支那調査員も近く出發することになつてゐるのであるから更にこの上屋を重ねる樣な新手段は避けると言ふに意見一致した模樣である、佐藤代表は散會後左の如く語つた

調査委員を出してゐる國の代表と久しぶりで茶を飲みながら率直に話し合つた、雙方から意見は出たが斯うしろとかあゝしろとか指圖めいたことは勿論なかつた、明日もまた招かれるかも知れぬ、兎も角調査委員が恰かも出發せんとしてゐる時期にあることを忘れてはならぬ

今週金曜までに日支問題解決か
各國代表が焦慮

【ゼネバ二十六日發電通】聯盟派遣の支那調査委員の旅程が餘り緩漫過ぎるとて十二國委員會に對し出來れば右調査委員會とは別に現地に適當な國際委員會を組織し至急現地調査を開始させたき希望を漏らしてゐるが十二國委員會議は軍縮會議の開會を妨げぬ爲め今週金曜（二十九日）迄に日支問題の解決を付けんと議長ボンクール氏以下各國代表は少からず焦慮してゐる

日支問題の蒸返は嬉しくない
佐藤代表の談

【ゼネバ二十六日發電通】日本代表佐藤大使は語る

今日から十二ケ國委員會で又も日支問題を蒸返す譯だ、こんなことは決して嬉しくない、昨日公開理事會ではしやべりながらもいやだつたが仕懸けられれば已むを得ない、支那側の要求內容が漠然たるものなので成行は何とも言へぬが祕密會議を前に於へ口苦しからぬ結果を付けたいと熱望してゐる

ボ議長
日支兩代表と會見

【ゼネバ二十六日發電通】ボンクール議長は二十六日夕刻支那代表顏惠慶をホテルに招き其後更に日本側と懇談の結果佐藤代表は午後六時よりボンクール議長と七時にはイギリス代表セシル卿と會見の約束をなした

我積極行動の防止を協議

【ゼネバ二十六日發電通】二十六日の日支兩國代表を除く十二ケ國代表祕密會議は上海方面よりの情報然報告にして正確とせば今後の日支問題の紛糾を慮り日本に對し上海に於ける積極行動の防止を勸告する件に關し審議を行つた

次の理事會は二十八日開會

【ゼネバ二十六日發電通】聯盟理事會は二十七日の日程であつたが二十六日の日支問題祕密會議の結果同問題の私的會談が必要となつたので二十八日まで延期されることゝなつた

聯盟理事會公開會議
日程通り審議

【ゼネバ二十六日發聯合】理事會は豫定の如く本日午前十時三十分より公開會議を開會、日支問題を後廻しとして議事日程通り一般議事を[illegible]した

我軍縮四全權
ゼネバで初顏合せ
三時間重要協議

【ゼネバ二十六日發電通】我軍縮會議全權の顏も揃つたので一週間後に迫つた會議を前に二十六日午後八時からホテル、メトロポールの我總務部室で松平、佐藤、松井、永野四全權は初顏合せを爲し三時間に亙り事務當局や對會議方針に就き重要協議を行つた軍縮會議は二月二日午後三時半（日本時間三日午前十一時半）議長たるイギリス前外相ヘンダーソン氏の開會の演說を以て幕を開き各國全權の信任狀調べと議事手續決定の爲め委員會の任命だけで散會と決定した

ランプソン公使
廿六日歸國

【上海二十六日發電通】滿洲事變以來張學良援助政策を執り北平に南京に種々の策動を續けたと傳へられた駐支英公使ランプソン氏は本國政府よりの懇ての歸國命令に接し愈々二十七日北平發大連より滿洲を通りシベリア經由にて歸國の途に就くこととなつた、右歸國に就き當のランプソン公使は最近の支那情報報告の爲めで八月頃には再び歸任すると稱し居るも氏は從來治外法權問題等に就ても頗る紳士的であり、支那の實情に通ぜず滿洲事變以來その執つた援張政策は非常に失敗し對支問題を理由に日英關係に間隙を生ぜしめ英國の支那に於ける國際的地位を惡化せる事在支英國人間にも氏を排斥する聲が高いので本國政府も其の事情を考慮し今回の歸國命令を發するに至つたものであらうと消息通は見てゐる

樞府顧問官補充決定す
窪田、元田兩氏と栗野子

【東京二十七日發電通至急報】政府は缺員中の樞密院顧問官補充を左の如く決定し二十七日午後四時親任式を舉行するに決定した

行政裁判所長官從二位勳一等　窪田靜太郎
正二位勳一等子爵　栗野愼一郎
從三位勳一等　元田肇
任樞密院顧問官（各通）

その日その日

○また當分理事會座の大芝居が世界の人氣を動かすことだらう

○支那代表の顏惠慶は、日本の滿洲での遣り方は有史以來の非だといふ

○ナニ條約を無視し排日侮日の限りを盡してゐる有史以來の支那の遣り方に照應させてゐるのさ

○えつさもつさの末が上海で烽火揚がることになりはせぬか、心配だ

○民國日報の拔紙を工部局の手でやらしたのは日本當局のお手柄、コレぞ夷を以て夷を制する遣手

○舊派の支那砲臺からズドンと我が軍艦をやりはしないか、痛い事だ、御大切に願ひたい

○流石に更新だ、何時の間にか立候補者數が野鷄より多くなつてゐる「お醫者」の多いこと

○歪んだものを眞直ぐにするのか、眞直ぐのものを歪するのかしらぬが、一志と違つた事の多さよ

○倉庫問題だつてさうだ、鄰と平地に波瀾を起して結局自ら斃れた

○戰艦の無線電信を何處で傍受し[illegible]で行く外ない

○[illegible]たつて構はぬが、戰法國際の通信の祕密を無暗に發つては大變

○辛辣での諸問題も、帝國議會に反映させ議場で直に質問ぐらゐ出る樣にならねば駄目だ

○山口官司の副官問題に火の手が揚がる、コレで後任者が誰かが解ると益々大變な事になりはせぬか

○狹い臺灣だ、皆同じ村の衆だ、凡て朗かに行きたい——

○コレ吾等の偽らざる心願であつた、然し今日之が打破された以上凡て直指彈的、眞平ら御免ねえ——

激戰七時間に亙り大凌河驛を死守
勇壯な中村部隊の奮鬪

【奉天二十六日發本社特電】昨日錦州の兵匪の襲擊を受け七時間に亙り激戰しよく大凌河驛を死守した依田〇隊中村部隊の悲壯な戰況が今明かにされた匪賊は我鐵路部隊の手薄に乘じ大凌河部隊の全滅を企圖し、午前四時頃東方大凌河鐵橋方面に當り銃聲盛んに起つたため中村中隊長は鐵橋警備の部下の危機を知り八名を率ゐ急遽に急派し必死の應戰をしたが衆寡敵せず鐵橋は破壞されたが駈けつけた應援隊の猛擊で漸く一部は擊退した、他方西南方山上より包圍の隊形を以て大凌河驛に迫り一齊四時半完全に大凌河驛を包圍し一齊射擊をなし我部隊は中村中隊長初め僅かに四十名に過ぎず、死を決して手榴彈を猛烈に浴びせ敵に大損害を與へたが兵匪はひるまず我に猛射を浴びせること二時間、此の間伊佐山巡察官は腹部に流彈を受け即死中村中尉は憤激し敵匪を擊破すべく彈雨を冒して西寄りの驛舍上に立ち望遠鏡で敵狀を觀察中無緣にも敵彈は大腿の頭部を貫き名譽の戰死をした、敵匪の勢ひ益々熾く我部隊必死の應戰をなすこと數刻、兵五名は重傷且つ彈丸は盡きんとし全滅に瀕した時十一時五十分救援部隊到著猛射を浴びせたので敵は死傷を遺棄して潰走したが我救援部隊はこれを追擊し十數名の捕虜を得たがその中には支那正規兵も參加してゐた、この匪賊は大凌河鐵橋を破壞し錦州の〇隊の主力の進出を阻止して計畫的に大凌河驛の全滅を企圖してゐたものであることが判明した

馬賊の頭目三勝
歸順を申し込む
多門師團長を訪ね

【遼陽二十六日發電通】曩に我軍に歸順を申込んだ馬賊の頭目三勝（部下一千を有し遼中附近に盤踞）は午前十時十分遼陽に來り軍司令部に多門師團長を訪ひ前非を悔い日本のため一肌脫いで働きたいと申出でた我軍部としては之を許し相當の待遇を爲し三勝をして遼中方面の治安維持に當らしめ附近一帶の馬賊を討伐せしむる意向である

行政院長に
汪兆銘が就任

【南京二十七日發電通】孫科の後任として汪兆銘が行政院長に就任することに決定し一兩日中に中央[illegible]正式に決定する[illegible]

（寫眞は汪兆銘）

石山站驛に
兵匪襲來

【遼寧二十六日發電通】石山站驛の我軍の警備手薄に乘じ二十六日[illegible]兵匪襲來し一時[illegible]を浴び[illegible]十二名は[illegible]に[illegible]し[illegible]四時間に亙り守備兵既に[illegible]一時[illegible]を開き[illegible]子より[illegible]の[illegible]を死守し得た

外交部は
から空
陳銘樞は固辭

【上海二十七日發電通】外交部長に任命された陳銘樞は外交に通曉せずとて固く辭退して受けず又外交部次長傅秉常も辭表を提出して外交部はから空となる當地に在つた顧維鈞は二十六日蔣介石の招電に接し急遽南京に向つたが府は頭をしてゼネバに在る顏支那代表顏惠慶への訓電を急がせる模樣である

人事

▲片山（外務課長）高雄局[illegible]勤務交換切換協議の爲二十七日高雄へ

▲原田釋氏（參謀本部副官）司令官の夫人令息を出迎への爲二十六日來臺（今夜）

無絃琴

ある會合での雜談——「後任者」は誰だらうとのことから話に花が咲き、誰だ彼だとの下馬評の後に某君「候補者その人は解らぬが右の候補者を知つてる人は少くとも一人ある」といふ、誰だ誰だとの聲かけに「平塚長官さ」▲その說明に曰く「自分の後事を誰だか知らずに嫁入つて來る人も無いではないか」で一同ワッハヽヽヽ▲自ら「政治狂」と言ふ本紙の讀者から「二十二日附本紙の記事中、犬養首相の議會に於ける答辯中、傳說による心事の變化云々の意味を御說明願ひたい」との申出であつた▲別に說明を要する程の事ではないと思ふが、犬養式の傳說を捻んだ言ひ廻はしだけに強ひて言へば次の通りだ、詰まり犬養首相は所謂地震內閣と言はれた山本內閣に遞信大臣として入閣してゐたが偶々大正十二年十二月末の虎の門事件で山本內閣は總辭職した、その時犬養氏は閣僚の一人として臣節を盡すべく總辭職を主張したのだが、今度の櫻田門外の不敬事件では山本內閣當時の考へとは違つて聖慮に感激して自ら居据りを決した▲即ち先の臣節は總辭職だが、今日は時局多難の際でもあり寧ろ居据る事が臣節を盡す所以だと感じたわけで此の考へを首相が持つに至つたのは傳說によるもの、コレ即ち傳說による心事の變化で之によつて居据つたのだといふ說明此の言ひ方にも確かに「傳說」が含まれてゐるやうだ。

臺灣官場俯瞰記（二）
兎に角人事にかけては
木下前長官は名人
平山知事を參謀として
神官、給仕に迄腕の冴え

木下前長官の人事行政、即ち現在の人間の配置については諸說紛々の評が行はれてゐるが、併し木下氏は先に府內に在つては內務局長をやり府外に出でては交通局總長もやり島內の人事については相當に通じてゐた人だけにその遣り口は巧妙でもあり、又敏腕もしてをり、ある時は傍若無人であるとの批評すら受けたものである

◇

木下氏が二、三の拙劣なる人事をやつてゐるから其人事全體が拙劣だといふのは當らないのであつて、現在者中には隨分人材もゐるのであるが、併し兎も角木下氏が人事にかけては仲々の名人であり、腕をやつてゐたことは否めない事實である、かく巧妙なる人事をやり得たことに同氏自分が參謀で三年許り傍に參してゐた經驗をもつてゐたこと以外に、伊澤總督時代に植つけた根が芽をふいてゐて萬事が非常にやりよかつたこと、今一つ同じく伊澤總督の祕書官としてその智謀を謳はれる平山泰北州知事（當時は高雄州知事）が參謀としてついてゐたこと、そして太田總督が人事については木下氏に任せ切りといふ寬容な態度であつたことも預かつて力あることは世間の一樣に認めてゐる所である

◇

平山氏が總督府參事官室を參謀本部として昨年五月十六日の大異動の前に於て如何に活動したかは當時において井上警務局長の如きも「平山君も地方長官なら地方長官らしく自分の用務が濟んだらさつさと任地へ歸ればよい」と憤慨してゐた位で、片や平山片や井上、小栗の取組は當時かなり話題に上つたものであつた

◇

地方長官が出北する時は出北の伺ひ……伺ひといつても實際は通知に過ぎぬものであるが、それを內務局長を經て長官、總督にまで達するのが慣例となつてゐる、それを平山高雄州知事が電話か何かで長官と直接打合せたきりで、內務局へは何も言つて來ないといふ……隨分小ッぽけた問題ではあるが時が時であつたので小栗氏は小栗氏で「平山君もあまり出過ぎたことはせぬがよい——」とカン〳〵になつて怒つてゐたものである

◇

それから又太田總督直系の小林祕書課長の如きも木下一派のやりすぎに對しては面白くなかつたこと勿論で、祕書課長でありながら樞機からは兎角遠ざけられ勝ちで、田端新竹州知事を首にするといふことは最後まで知らず、發表の直前になつてどうしても力及ばずと見て五月七日——勅任級の異動は五月八日の閣議で決定しその日に發令になつたのであるから田端氏が首になつたちやうど前日である——田端氏を誘つて北投の某所に會食し、不擧の友人の爲めに初夏の宵を語り合つたといふ淚ぐましい美談が殘つてゐる

◇

小林祕書官は見たところぶッきらぼうの男であるが、太田總督と共にやつて來た人のうちでは最も敏腕ある一人で、內容の溢さ、知識の豐富さ、見識の高さにおいては敬服に値するものがあり內閣書記官長に於ける態度の如きもその「人となり」を思はせるだけの落ち着き拂つた立派なものであつたことは特筆に値する

◇

まアかういつたことがあつて、とも角も官場未曾有といふ大異動があつて一〇〇從を越ゆる勅奏の總辭の九月はじめには電力會社の總會を前に宇賀四郎氏の電力入りで松木、木下の好取組あり、それは日月潭問題の問題でアこの手が入つてとうたう勝負がつかぬままに木下氏の推選で宇賀氏の電力入りは決定した、その外大人事、小人事を數へたてれば數限りないが、とに角勅任、奏任、判任、雇から給仕に至り先般の行政整理に於ては技師、技手から神官に至るまでその名人事は止るところを知らぬ勢ひであつた

◇

かかる最中に木下氏は突如休職となつたのであるから、發憤俊敏な後退ぬものがあらうが同氏としては人事のいぢくりのみに終始する心算ではなかつたのであつて、これから——といふ所で不測の政變にあつたのであるから、實に惜みても餘りある人を失つたものである（一記者）

火の鳥

中村星湖作
吉本雅生畫

さらば巴里よ！（二）

〔2〕

秋山は、いつもならば、最後の不足を補ふために、朝飯を食べて、再び床につくことも珍らしくなかつたが、今朝はそんなことをしてはゐられなかつた。

かれは東向きの窓のカーテンを開け、硝子戸をも開けると、そこへ一脚の椅子を持つて行つて腰掛けた。そしてよく晴れてゐるとは言つても、冬の朝の白々として日光と共に入つて來る冷たい風の中で、日本からの懷かしい、だが、恐ろしいやうな氣持もする手紙の封を切つた。かれの手はかすかに顫へてゐた。

手紙は妻の母親からであつたが妻の弟でも代筆したか、筆跡は男であつた。まづ第一に、この春以來一進一退であつた妻の千代子の病氣が、この頃あまり思はしくない事か、書かれてあつた。それから、是はこれまでにも誰彼が電報を打たうとしたが、本人が是非それはよしてくれ、二度までも病氣その他の事故で志を果さずにフランスから歸つて來た秋山が、今度こそといふ最後の決心をして出掛けて行つたのだから、あの人の思ふまゝにあちらに滯在させてやつてくれ。あの人の志さへ遂げられるなら、わたしは逢はずに死んでも恨みはないと言つたといふ事なども書かれてあつた。だが、しかし第一の論文が既に通過して、しかもそれが日本人としてこれまでになかつたやうな最高名譽の博士號に値するといふ事であれば、それで充分お前も滿足であらうから、第二の論文などはいい加減にして一日も早くそちらを引揚げて歸へ來てもらへまいか？千代子も今は全く痩切り衰へ果てて文字どほり、骨と皮ばかりになつてゐるから、いつ何ういふ變化があらうかも量られない、どうせ長い事ではあるまいと思ふだけに、せめて息ある間にお前の顏を一と目みせて死なせたい……」

義理の母親のそのやうな切ない言葉に出會ふと、もうとうに一ぱい淚ぐんでゐた秋山の目からは、ハラ〳〵と大粒の淚が流れ落ちた

「濟まない、實に千代子には濟まない！おれの無理な留學をしての嚴修、彼かの洋行のため、あれに物質上精神上の苦勞を掛けたことは數限りがないのに、もし不幸にも、おれが歸つてゆく前に死んでしまふやうな事があつたら……」

かれはそんな獨り言を、泣き聲で切れ〳〵に口走りながら、片手をあげて頭髮をかきむしつた。

「歸らう、歸らう、一日も早く！だが、第二論文の提出が濟まなければおれの仕事は完成したとは言はれないのだ。千代子！もうすこしの所だ辛抱して待つてゐてくれ、おれはおれ一人の功名心や成功慾の爲めにこんなに歸國を延ばしてゐるのではないのだ。おれよりももつと熱心におれの學業の成就する日を待つてゐてくれたお前のために、充分の成功を舉げて行きたいのだ。おれが一昨々年、最後に國を去るまでは比較的丈夫さうだつたお前が、この春ふとした風邪のあと、大へんわるかつたといふ事を知つた時、おれはもう何も彼も抛つて歸らうかと思つた程だつた。でも三度までも出直して來て、三度とも手を空しくしておれは歸れやうか？おれはお前の氣持の外におれのために、あの貧苦を忍んでゐてくれる父母の手前もある、おれに多少の期待を掛けてゐる（或ひはおれを氣狂ひか何ぞのやうに思つてゐる）親類や世間の手前もある。だから、親切な友人から、『キミハガクモンノタメニハツマノシニメニアハズトモヨイカハヤクカヘレ』といふ諧謔的な電報を受取つた時ですら、おれは實際、腸がちぎれる思ひで踏み止まつたのだ。それは第一論文を提出して口頭試驗が近くあるといふ一番大切な時だつたからだ。その後も一日だつておれはお前の事を案じない日はない。今日はわるい便りが來はしないか、明日は……と。最近の第二論文の準備中もおれはお前の事を斷續おつ〳〵と往通した。お母さんのこのお手紙を見たからばかりでなく、おれの仕事に近く片付くから、おれはやがて歸つてゆくぞ！どうぞお前それまで死なずに待つてゐてくれ！」

今が危險期！
感冒から起る婦人諸病
感冒の危險と治療の心得

風邪ぐらひ何んでもない——とよく申しますが、昔から「風邪は萬病の基」と言ひ、風邪が因で意外な重態を惹起し一命を失ふことは珍らしくありません。わけても風邪と婦人病とは密接な關係を有するものでありますから、一般婦人方は、よく注意なさるべきであります。

變症し易き風邪

元來日本婦人の日常生活には少しく無理が有り過ぎるやうで、殊に寒い時にも身體が冷へ切るまで立働いたり手仕事等に熱中し、その結果は風邪を引く、それでも未だ無理を押通す、發熱三十八九度に至り、もう我慢が出來なくなつてから初めて床に就く、一たん罹つたら最後、無理をつゞけた風邪であるから容易に治らぬ、それを又無理に起きるから癒らない。

さあ今度は大變、風邪の引籠しとなつて、發熱四十度以上にも及べば家人もそろ〳〵心配になる、本人も苦しい、「肺炎にならねばよいが」——「チブスになつたんぢやあるまいか」——そこでたう〳〵お醫者を呼ぶ、中には其時既に恐るべき餘病を發してゐることを醫師から聞かされ、初めて驚愕する——といつた實例は現に屢々經驗さるゝ處であります。

かうしたことは獨り婦人に限らず男子においてもよくありますが、無理をするのは概して婦人に多く、風邪がこじれて思はぬ大患に陷るなぞは、婦人に最も多く見受けるのであります。

風邪は婦人病の因

殊に婦人は、風邪から種々な婦人病に冒され易いもので、特に月經中又は月經前後の風邪は最も危險で、子宮內膜炎及び急性子宮實質炎等を起し易く、また月經中に風邪を引けば月經異常に陷り易く、そのため全身的に影響して遂に血の道（ヒステリー）の諸症狀を呈するに至るのであります。

平常月經時には、身體の抵抗力弱く刺戟を受け易い狀態になつて居りますため、少しの寒さにも直ぐ風邪を引き易いものでありますから、月經時には特に氣をつけなくてはなりません。

風邪と婦人諸病

また、平素子宮疾患や、血の道諸症の徵候ある人が一たび風邪に罹れば、その虛を突いて病勢はグン〳〵惡化するもので、一たん治つてゐたものや潛伏してゐた病氣までが再發して重病人になつてしまふ場合が尠くありません。

殊に子宮の[illegible]（內膜炎等）には風邪が大敵で、風邪のため[illegible]を[illegible]炎症を增大ならしめますから、この時こそと[illegible]く注意して、[illegible]にも及び、[illegible]に至るのであります。故に婦人諸君は[illegible]風邪に罹らぬやう充分[illegible]するものであります。

產前產後と風邪

その他姙娠中の風邪は特に危險で、そのため恐ろしい[illegible]を起したり、流產、早產、死產の因を爲す場合もあり、生命に關することもありますから充分の注意を要します。また產後、分娩による身體の變化が未だ回復しない間に風邪を引くのは一層危險で、これが生命にかゝはる大事に至ることが尠くありませんから、產前產後には特に風邪に罹らぬやう充分の注意と豫防が必要であります。

風邪の豫防と治療

感冒の豫防は第一に寒い思ひをしないこと、過勞しないこと、そして萬一罹つたらどんなに注意をしても罹る時には止むを得ないことでありますから、平素少しでも風邪の氣味だなーと思ふ時には早く床に臥し服藥療法を用ふるに限るのであります。

また、流行性感冒の際や、月經時の風邪は豫防を必要としますが、それには婦人良藥中將湯の服用が何より安全であります。中將湯は婦人病一切の良藥であると同時に、感冒の豫防と治療にも卓效がありますから、御婦人方にとり、中將湯の御服用は眞に一擧兩得なわけであります。

風邪を引き易いこの頃の寒さには特に中將湯の常用によつて冷込みを防ぎ、感冒を豫防するやう心掛くべきでありますが、一たん罹つてからの治療藥としても中將湯は最も理想的です。中將湯は男女にかゝはらず感冒に特效があります。中將湯は他の洋藥の解熱劑等と異り、副作用絕無の世界に誇る和漢藥でありまして緩和に熱を去り治療を早からしめる良藥なれば感冒の豫防と治療に、是非召上るやうおすゝめ申上げたいのであります。

男女にかゝはらず
感冒に特效あり
中將湯
津村順天堂
本店 東京市日本橋區通三丁目 電話日本橋六二[illegible]
支店 大阪市南區長堀橋筋一丁目 電話南[illegible]

價定

試用分	三日分	七日分	十五日分	二十三日分	四十日分	八十五日分
二十錢	五十錢	一圓	二圓	三圓	五圓	十圓

實力發動決意に
慄へ上つた呉鐵城
愈々我要求全部を承認し
抗日團體の解散を決す

【上海二十七日發電通】我軍の實力發動の決意愈々固きに恐れを爲した上海市長呉鐵城は二十六日夜支那側市、商會、銀行界有力者、抗日會その他各反日團體代表者を自邸に集め今晩まで協議の結果遲まきながら抗日會等の各反日團體を解散するに決定し今明日中に解散命令を發し同時に村井總領事に對し我要求全部を承認すべく回答するに決定した

實質の伴はぬ解散なら
我軍部はすぐ實力行使
一時を糊塗する申合せの形跡がある

【上海二十七日發電通】支那側の抗日會自發的解散は一時を糊塗し我眼をかすめて實際上の排日は之を繼續すべき事を申合せた形跡あり、一片の解散命令で果して我期待に添ひ得るや否や頗る疑はしく、匪盜に至るまでの部に少しも誠意の認むべきものがないので我軍部では假ひ解散命令出るもその實質の伴はず支那側の抗日態度やまざる際は時を移さず實力行使に出づる方針に確定した

五百の職工義勇團が
總領事館襲擊を企圖
護國決死救國會を組織

【上海二十六日發電通】王一亭等支那商民有力者中の過激一派は日本が高壓手段に出るに於ては非常手段で對抗すとの決議を爲し護國決死救國會なるものを組織し我に敵意を示してゐる、公使官邸の燒打はこの一味の所業と判明した、又過般問題を起した三友實業職工五百の義勇團も決死隊を組織し我總領事館、日本電信局襲擊を企て居る事判明した

訴訟を提起
工部局理事長を相手どり

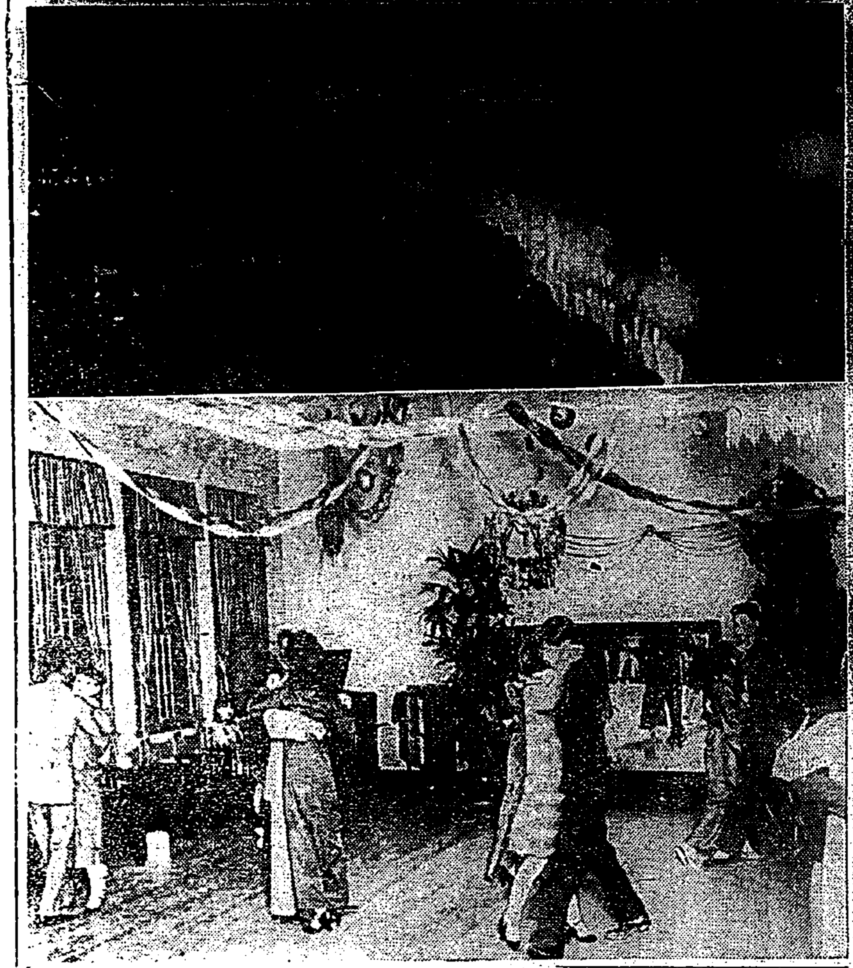
【上海二十六日發電通】本日閉鎖された民國日報社は工部局の措置を不當なりとして工部局理事長フエッセンデン氏を相手取り訴訟を提起した

學校休校
形勢惡化して

【上海二十六日發電通】形勢日に險惡化し來れるに鑑み當地居留地附近の幼稚園及び上海日本人各學校は本日より差當り一週間休校することとなつた

伏見宮妃樣
王子御分娩

【東京二十六日發電通】伏見宮博義王妃朝子殿下には豫て御懷姙中であらせられたが一月二十六日午後二時二十七分第一王子を御分娩御母子とも御健勝に亙らせらるる旨二十六日宮內省より公表された



印刷所を變へて
民國日報を發行
工部局では之も閉鎖

【上海二十六日發電通】工部局支那側市參事會員虞洽卿等五名は工部局市長フエッセンデン氏に對し民國日報は余等の手で日本に謝罪せしむるから直接行動を中止されたいと申出たが、フエッセンデン氏より右報告を受けた我陸戰隊は工部局が行らねばこちらでやるとの固き決意を示したので、フエ氏は右虞洽卿等の申込みを蹴付け飽くまで閉鎖せしむるに決した、民國日報は今朝來印刷所を換へ他の新聞社で印刷發行してゐるが工部局は之をも禁止し肯かねば其新聞社をも閉鎖せしむることに決定した、尚工部局の抗日會本部天后宮の閉鎖は日本軍の行動開始と共に爲す方針であると發表した

邦人紡績工場
一齊に閉鎖に決定
四十八時間前後に實行

【上海二十六日發電通】紡績同業會は時局の重大に鑑み、工場閉鎖問題に關して二十六日正午から午後七時まで協議會を開き工場閉鎖に依る影響を充分討議した結果、事態斯くの如く切迫した以上一齊に閉鎖すると言ふに決し閉鎖の手段方法等は軍部及び領事當局と打合せ邦人の安全に萬遺漏なきを期することとなつた、閉鎖期は四十八時間前後に行はるるものと見られる、但し呉淞の日華紡は地理的關係から二十七日より工場の閉鎖邦人社員の引揚準備にかかる筈である

英總領事も
我が立場を諒解
村井總領事と會談

【上海二十六日發電通】村井總領事は二十六日午後英國總領事ブレナン氏と會見し市政府との交渉經過と情勢の推移に依つて日本の執らんとする態度に付き約三十分間說明したブレナン氏も日本の立場をよく諒解したと述べて辭去した

英人顧問が
盛んに宣傳
各國領事を訪ねて

【上海二十六日發電通】張學良の顧問英人ドナルド氏は二十四日呉鐵城と共に南京より當地に來り呉の依頼を受け各國領事を訪問し支那側は既に讓步に決し三十日までに日本の要求全部を容れることを既に呉から村井總領事に言明してあるに拘らず、日本は實力を發動せんとしてゐると盛んに宣傳してゐる、その目的は何とかして我態度の緩和を計ると共に日本が實力を發動した場合に支那側が斯く誠意を示してゐるのに日本が實力を行使したと外國に宣傳せんとする前提で、我社が村井總領事につき確かめた所によれば呉は我要求全部を容れる旨申入れず排日運動取締りは實際上困難だと逃げ誠意を示してゐない

鐵道購買組合職員の獻金

鐵道部購買組合職員一同は飛行機[illegible]

堀、田中(平)兩君轉勤

遊擊陣を守つてはその輕快なプレーに近來の名ショートストップと謳はれ打擊には第一打者の榮譽を荷つたCB團の堀莊三選手は高雄郵便局へ更にまた曾てのリーデングヒッターとして出場しては好走にCB團の重鎮として活躍せる田中平和選手は高雄郵便局に轉勤を命ぜられて近く赴任することとなつた兩選手を迎へた南部球界は華かさを增すこととなるがCB團としてはチーム編成に苦心を要することと見られる

體育映畫公開

臺北州體育協會では體育映畫を携へ二十七日臺北發花蓮港に向ふが二月八日歸北の豫定である、同携行映畫は一陸上競技指導映畫ニルスブックの基本體操二卷（之は昨秋來朝せるニルスブック式體操を撮影せるもので今春さは封切）二、陸上競技指導映畫（文部省作製日本一流選手のフオーム分解）三小公學校教員青年團員競技會の實況、四本社招聘の明治大學野球試合の實況及び昨春招聘の早稻田大學野球試合の實況

新嘗祭獻穀の
奉耕者決定
臺南州で選定の結果

昭和七年度皇室に於て執り行はせらるる新嘗祭に供御の新穀は臺南州より獻上の事に決定したが、同州に於て獻米耕作地及び奉耕者の選定を攻究の結果左記の通り決定した

米

一、獻穀田の位置、虎尾郡西螺街茄苳腳四二三、四一四、四一二番地

一、面積　六畝十六步

一、獻納人總代

虎尾郡西螺街茄苳腳三六二番地　鍾錦士

同上　[illegible]

粟

一、獻穀畑位置

嘉義郡竹崎庄交力坪湖子石檢一未登錄地

一、面積　二畝二步

一、獻納人總代

嘉義郡蕃地ラウヤ社五番戶　ペヨンシモノオ

同　八番戶　ムキナナパスヤ

漂著溺死體
漁夫と判明

【基隆電話】既報二十六日午後二時基隆市大武崙附近海岸に漂著した溺死體は檢視の結果脫營兵鄉中二等兵ではなく去る二十五日午後十時基隆より出漁途中遭難し行方不明となつた社寮町一八四潮阿郎(五四)と判明したが網中の行方は今に至るも不明で引續き搜查中

東方力士が
聲明を發す
協會側は大狼狽

【東京二十六日發電通】二十六日回向院で協議した東方力士は更に淺草松清町尾張屋旅館に籠城、朝潮以下十四力士連署り西方力士の要求に對する協會の態度は何等の誠意なく協會の責任はこの難局打開出來ず我等力士は協會と共に自滅せん、茲に我等は熟慮の結果力士一同の力で之を救ふ外なきを痛感し茲に我等は協會更生の爲め根本的解決を計り光輝ある國技を守護し以つて力士道發達の爲め一路邁進せんとす

との意味の聲明を發した、斯くて東方力士は協會に對し反省を促すと共に同士の結束を固め一方能代潟は新興力士團と連絡を執つて秘かに活動を續けてゐる協會側では大に狼狽し東方の伊勢の海、花籠、高田川三年寄が尾張屋に出張して歸參を勸說したが力士側は之を拒絕した

親方の面會を
東方力士團斷る
協會は廿七日まで待つ

【東京二十七日發電通】淺草松清町尾張屋旅館に籠城つた東方力士を說得すべく二十六日午後七時半協會側の[illegible]以下七親方連が各自分の弟子に面會を求めたが力士側は「明日午後三時までは何事も申し上げる事は出來ぬから默つて歸つて欲しい」ときつぱり斷り親方連が口を酸くして師弟の情誼を說き立てても耳をかさず直ぐにも親方の意向で歸參す意氣込みでやつて來た親方連も案に相違の强硬さに取付く島もなく八時半協會に歸り協會役員に事情を報告し二十七日午後三時半まで待つて態度を決定する事になり九時散會

東方力士
十五名西下
切崩防止の爲

【東京二十七日發電通】相撲界革新の爲め脫退した東方力士十五名は脫退切崩を防ぎ飽くまで獨自の運動を爲し遂げんため二十七日午後三時協會側と會見するため太郎山、沖ケ濱の二名を東京に殘しその他は伊勢參宮の爲め二十六日夜十時十五分東京發鳥羽行列車で西下した、伊勢神宮參拜を爲して運動成功祈願後名古屋又は適當の土地に立籠ることになる模樣である

臺北南飲食店組合總會

臺北南飲食店組合では二十六日午後一時より西門町市場八角堂二階に於て昭和七年通常總會を開催組合員三十五名出席南警察署より白井警部その他臨場の下に取締魚文開會の挨拶に前年中の組合の事業大要報告及將來に對する希望等を述べ議事に入り昭和六年中組合費收支決算報告、昭和七年組合費收支豫算承認及役員選擧をなし白井警部より營業上の注意ありそれより開會組合員の隔意なき意見の交換等をなし午後六時半散會した因みに改選された役員は取締魚文、副取締松月、評議員は中華、一六軒食堂、日の出、花月、南京、明治喫茶部、松葉、南寶、赤玉食堂、相談役菊水尚恒例の新年宴會を取止め金五十圓を兵器獻納資金として寄附する事になつた

木琴の天才
岩井少年が來臺
臺灣で演奏後渡歐

【東京二十六日發支局特電】木琴の天才岩井光雄少年(十三)はバイオリンの名手を其の父とし、ピアニストを其の母としてゐるが既に百曲以上の曲目を習得し居り各宮家其他高貴の家庭名士の集會等の場合のみ演奏してゐたがその獨得の技能を以て世界の樂界に雄飛せんことを企圖してゐる、其の前に臺灣においてその妙技を揮ふこととなつたが偶々姫路騎兵聯隊が滿洲事變に際し多數の死傷者を出し歸還したのでその遺族慰安の意味で同地有志より招聘あり、右親子三名の音樂家は本日姫路に向つたが右遺族慰安終了次第本月末神戶出帆の郵船で渡臺することとなつた、尚臺灣に於ける演奏會終了後歐洲に赴り活躍する豫定であると

全島に十三の
青訓所新設
臺北市では廿五日
關係者が打合會

本島に於ける青年訓練所は花蓮港廳砂民部落吉野村に唯一つあるに過ぎないが當局では時局に鑑み青年の心身を鍛練し健全なる國民、忠良なる公民を養成し以て國力を充實せしめ、國運の隆昌を圖る目的の下に此際全島に十三、臺北市に四つの青年訓練所を設置する事に決し、二十五日には市役所に於て軍人分會長、橋本中佐、佐々木助役、千葉教育課長其他社會教育關係者相會して青年訓練所設置に關する打合せを行つたが更に來る二十九、三十の兩日、總督府會議室に於て午前九時より社會教育關係者、訓練所主事となるべきもの相會し打合せを行ふ筈である、市役所では右の目的に基き愈々青年訓練所生徒募集を開始する事となつたが應募資格は明治四十四年十二月二日から大正五年三月三十一日までに生れの內地人男子にして小學校卒業者たる事となつて居る、訓練科目は修身及び公民科、普通學科、職業科及び教練で訓練所を卒業して入營したものには、兵役法上、在營年限六ケ月以內短縮の特典がある、尚本年徵兵檢查を受くべき者に限らず昨年檢查を受けて今年入營する者にも特に右の特典がある、締切期日は二月十五日限りであるが詳細は市教育課に付き諒承され度いと

店の金を使込み
自殺を企つ
女給と戀の遊戲の果

東京銀座の某貴金屬寶石商外交員阿部從(二七)は昨年十二月來臺し臺北市內の各得意先に賣込み中であつたが、榮町二丁目の鄕野ダンスホールかカフエー南國の女給假名ミツ子事[illegible]シヅ子とし合つたのが緣となつてカフエー南國でさかんに豪遊した結果店の金千餘圓を消費したことが本店のしるところとなつたのを悲觀し二十二日ミツ子をともなひ草山に赴き巴旅館にて剃刀をもつて自分の咽喉部を切り自殺を圖つたが果さず臺北市本町二丁目宮治外科醫院に入院應急手當を加へつつあり、經過良好である阿部はさきに[illegible]はらしの尖端娘[illegible]とも謳はれ[illegible]ぬといつて同僚にカルモチン自殺を圖つたことがあり！又ミツ子にも北投[illegible]にもとめてゐる本夫があつていづれも戀の遊戲が昂じたはての悲劇であらうといはれてゐる。右につき記者は阿部を宮治醫院に訪ねたが經過不良との理由で面會を謝絕した

[illegible]出下さい（臺北丁榮）▲第一高女張顯與先生の送別音樂會を誰か主催して下さい（不輸生）▲淡水中學の運動部よ[illegible]を作れ（生徒）▲バスの車掌さん老婆だとて乘客切符をうるさいなどと言はないで下さい（乘客）▲山形縣人會長及事務所知りたし（未知老）▲京町會長よ是非とも野球チームを作つて下さい（店員代表）▲鐵道部所設記[illegible]用試驗は盜聽にも施行されますか（お尋生）

臺北の屋根の下に
渦巻くダンス黨
ダンス取締令の發布を前に
市內のホールを覗く……

（一）

プロローグ

[illegible]

賑にぎやかな市街を現してゐるネオンライトのきらめき、キャバレー、ナイトクラブ、ダンスホール、エロ街[illegible]朗かなラブハンター[illegible]して、夜の都會化しある、夜は[illegible]

は急に活氣を呈し、レコードのヂャズは冴え、曲に合して踊む客のステップに場內の雰圍氣が桃色に浮かれて來る

カクテルグラスの觸れあう音

×　×

青服の〇〇姐さんがダンスを始めたと[illegible]が響る、道行く醉漢がリズムを踏んでゐる

×　×

此の一[illegible]日には[illegible]銀行の若い行員二十數名がコロンビヤ倶樂部に入會して[illegible]

[illegible]

×　×

これにしてもダンス！ダンス！

十四日には州保安課のお歷々が數人、臺北ダンスホール中のナンバーワンである大稻埕の[illegible]倶樂部の一隅にむつかしい顏を並べてゐたと言ふ、いよいよ近日中にダンスホール取締令が發布されるのだらうと、ダンスホール關係者は新しい取締令の內容を氣にして心を痛める、中にはダンスホール取締令のダンビラを振上げてる當局者の[illegible]とりのダンスホールの運命を秤にかけて[illegible]

―寫眞は夜の臺北とダンスホールの內部―

天氣概況（二十七日）

本島及沖繩附近は北東季節風增勢に向ひ彰化以北は風速十三米となり沖繩列島は雨、島內は高雄以南が晴れの外一般に曇り勝ち附近海上は相當浪風が高まつて居ります

▲天氣豫報（二十八日）

第一區　北乃至東の風沿岸地方は强く曇り但し北部沿岸に小雨模樣あり

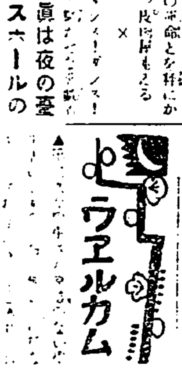
第二區　北乃至東の風沿岸地方は弱く曇り

第三區　北乃至東の風沿岸地方は强く晴れ

臺北地方　東の風曇り小雨模樣

各地氣溫（廿六日）

	最高	最低
[illegible]	二六・〇	一九・五
[illegible]	二五・一	一七・四
[illegible]	二四・六	一五・五
[illegible]	[illegible]	[illegible]



商況（二十七日）

米況

正米市況（前場）

期米寄高叁保合氣配弱し

▲二期蓬萊

當限	中限	先限
七、八二	八、〇五	八、二三

▲二期丸糯

當限	中限	先限
九五七	九、九六	一〇、二七

各地期米は昨後場小戾の氣先今朝も寄付高を見せたが跡メレ込んだので當市場も小弱く蓬萊當限十一錢中限三十七錢先限三錢出來丸糯は前日引跡低落調であつたが手仕舞も一巡して小戾を見せ當限三十錢中限二十錢先限一錢出來その他不申引跡保合

大阪期米

▲前場

節	當	中	先
一	二四〇九	二四八七	二五八五
二	二四〇九	二四九三	二五七八
三	二四〇八	二四八〇	二五七二
四	二四〇五	二四七九	二五六九
五	二四〇二	二四七二	二五六六
六	二四〇六	二四七六	二五六一
七	二四〇四	二四七四	二五七一
八	二四〇五	二四八〇	二五七三
九	二四〇七	二四八〇	二五七七
十	二四一〇	二四八五	二五七九

▲後場 [illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京國債

[illegible]

銀塊

[illegible]

米日爲替

[illegible]

糖況

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪定期

[illegible]

[illegible]

卒業生各位

謹告　來る一月三十日午後七時より同校に於て第四回定期總會開催候間御來會相成度候也

臺北第二師範學校校友會

婦人毎日新聞愛讀者に

婦人毎日新聞は本社の臺灣大發展に際して、臺灣各地に亙り讀者の大擴張を行ふことになりました就ては臺灣日日新報愛讀者に限り、婦人毎日新聞一ケ月の購讀料金六十錢を特に金五十錢に割引提供することと致します、申込所は臺灣日日新報本社並に各地同社支局、取次販賣店であります（婦人毎日新聞社）

一九三二年の婦人毎日新聞の新運動

一、實際生活の合理化

便所くさみ止

專賣特許　イマン芳香油

臭氣を止め芳香を發す

りん病

世界一療法

[illegible]

神經痛　中風

川島療院

臺北市西門町

皮膚病新良劑　タイピ（泰皮）

効力本位にして絶對有効なる

各藥店にあり

發賣元　臺北市京町　泰昌

殘月譜 (88)

志乃田迪司作
清水三重三畫

目通り(三)

「ちよいと、三子ちやん!」

「へえ」

三子ケ浦、變な顔して頭を掻いて居る。關取が、三子ちやんに下落しちまつたのだ。

「三子ちやん、なんて云はれますと、へへへへ、わつしが、子供みたいになりますね。」

「ほほ、子供見たいに、かわいいからさ。」

「へへへ。」

時じさらに吾莓めづりして、三子ケ浦、てるの顔を眺めて居る。

「酒を持つておいでな。」

「へい。」

迅速、銚子に香の物だ。

「おやおや、えらく手廻しがいいね」

「へへへ、その香の物は、旦那さまの食べ殘しで——」

「何だつて?」

「へえ、酒も旦那さまの飲み殘しの燗ざましなんで——」

「まあ。」

てるは、三子ケ浦を優しく睨めた。

「何でもいいわ、あの方のお殘りなら——」

「へつ、やり切れねえや」

三子ケ浦、ぷつ、と膨れた。

一口飲んで、てるが云つた。

「あの方のお殘りなら、何でもいいつて譯ぢやないよ。まあ、三子ちやんなんか餘計ものだね。」

「へへ、どうも旦那さまは、浦つ、とお呼びだし、あなたさまは、三子ちやんだつて猫みたいにお呼びだし……」

「さうさ、よく出來てるぢやないか、半分づつ分けて呼んで貰ふにや丁度いい半人足らずぢやないか」

「おつ、恐ろしい、口惡るな御新造だ。」

「いけなかつたかい?」

「ど、どういたしまして。」

「お前は、あたしのお供志願なんだからね、それを忘れちやいけないよ、あたしの方から望んだのぢやないから——」

「へい、そりや、こつちで云ふことでさあ、いつまでだつて默つてると思つておくなんさい。」

「ほい〳〵、かわゆくおいでなすつたよ。」

と、てる、冷たい酒を三子ケ浦にお酌して。

「こんな所、見つかつたら、首にされちまふよ、三子ちやん!」

「しよつていちやいけませんぜ、あなたと飮んだ位、旦那さま、平氣でさあ。」

「まあ、いいよ」

「済ましていらつしやるが、さきやさほどにも思やせぬチントンシヤン」

「こ、これ三子ちやん、呼かれちやいけないぢやないか、折角、あたしが、おじつこをしてあげて寝せつけた旦那さまが眼を覺ますよ」

「へい。」

「大切に起さぬやうにしておくれ旦那さまに、あたしが寝せつけた所を見せねばならないんだから。」

「御愁傷さまだ。」

「何?」

「旦那さまは、捕手に圍まれたと仰つしやつたでせう、いくら強い旦那さまでも、今度は駄目だ。」

三子ケ浦、しよんぼりした。

「見ておいで、今にお歸りだよ。」

済まして酒を飲んで居るのは、てるなのだ。

捕られに、改めて金剛院へ出掛けて來たのであらうか?

それにしては、てるが元氣すぎる、陽氣すぎる。

東活特作現代映畫
街の旋風兒

原作脚色	平　秀人
監督	大江　秀夫
撮影	荘木　四平
杉田舜二	單　秀人
妹明子(奕吾子)	宮城　眞枝
細見刑事	大井　正夫
岡田警部	千島　一郎
元山欽二	倉根　謙
稲田大吉	平松　信雄
マドロスの松	大商　進
フグの辰	紺田　五郎
チヤツクナイフ晃	小金井榮之助
イビワ(新)	梁川　一郎
メリケンの三吉	片山　明
お　富	千種百合子
西山警部補	斯波　快輔

街——、人生の深淵の漂ひよるところ、邪悪火花を散らす闘争地獄、そこは陰影の濃い此の世の縮圖である、ポケットに拳銃を忍ばせて十數年ぶりに歸つて來た男、彼が初めて體驗したのは荒くれた魔手につかみ去られようとする女を救つたことだつた、それがこの物語の發端である。

×

その頃——警察署にその男逮捕依頼が東京警視廳から届いた、少年時代の悪が遂に彼を東京に誘ひ出し彼の悪業生活がひらかれた、悪はさかえず、迫り來る捜査の眼、彼は一度故郷に歸り父母に不孝を詫、悪の道から足を洗はうと思惜した、だが故郷では事情がスツカリ變つてゐた

×

兩親は既にこの世の人でなく、路途に助けた女は幼くして別れた彼のたつた一人の妹だつた、その妹はいま彼女に遺された財産のために醜々な魔の手に覗はれの的となつてゐた、兩親への贖罪の爲にもたつた一人の妹を救ふためにも彼は自己の悪の決算を延期して妹にまつはる悪の網の目を斷ち切らねばならなかつた

×

彼の旋風的躍進が嶮しい捜査網をくぐり進撃した、物凄いピストルの音、ドスの閃き、命を賭して妹の為に奮闘した、やがて魔手をさばいた時彼の手には冷たい錠前がはめられた

×

「幸福に暮すんだよ!」彼は兄の名乗りもせず、一路妹のしやはせを祈りつつ警官の手にひかれて行つた、情と義理の兄妹愛は高唱された

夜歩き巴里雀

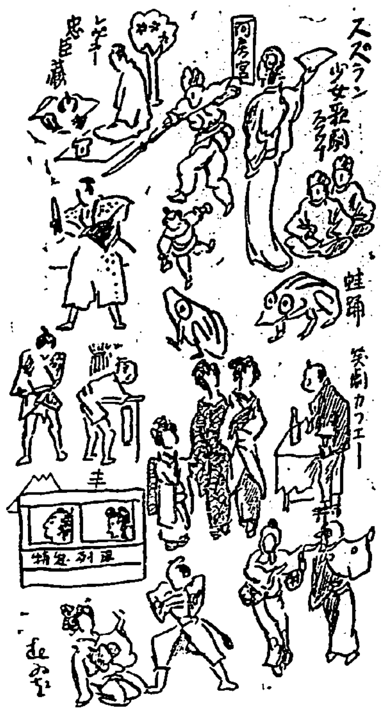
メトロ映畫ハリー・ボーモン監督フイ・フイ・ドウセイ
レヂナルド・デニー主演(卅一日より日本館シネマ劇場
[illegible]封切)

少女歌劇
スズラン一座
榮座に出演

◇少女歌劇スズラン一座出場乙女三十餘名の可愛い大一座である昨年羽田歌劇が上場されたときに來た女優も二三名加はつてゐて仲々の腕達者、次から次と新時代劇レビューオンパレート、眼ぐるしい程變化に富んでゐる愉快哭泣の朗朗相踊の風趣とも云へやう、大人も小兒も理なく恍惚と夢に見とれてゐる

◇今回出演中の呼物として「唄の阿房宮」莊重なるもので最後のカフエー、晋平獅子舞、蛙踊、忠臣藏レヴューは一枚看板たる十八段返しの新派取りまぜての近代的脚色、松の廊下より刃傷場引揚に至るまで可憐にあれば寸劇コミックであり絶妙なるところ自慢する丈の價値がある

◇全部少女丈けに懸命に舞楽を勤めてゐるところが好い、而も衣裳全部新調と照明法バツクの配置非常に良い感じを與へてゐた忌憚なく批評すれば天勝に於ける天勝の如く狗川歌劇に對するスズランと稱す可きであらう同じ徑を踏んではゐるが聊か羽田に比して淋しさを感ぜぬでもない


スズラン少女歌劇スケッチ
阿房宮
忠臣藏
レヴュー
蛙踊
笑劇カフエー

公開欄
通學生の渡船を無料に

基隆父兄

◇公學校へ兒童が渡船で通學するに付ては無料であつたのが今日では有料になり困つてゐることを訴へたい、場所は基隆市昭和町仙洞町から第一第二公學校への通學で之を從來通り無償で渡して貰ひたいと思ひます

◇其の理由は大正六年度から昨年迄は矢張り無賃で渡して貰つて居ましたが本年度になつてからどう言ふものか兒童一人に付一回料金一錢を徴收されるやうになりましたこの事は通學上に非常な打撃であります貧弱な漁村の家庭經濟では授業料や學用品代もやつとの所に渡船料の月五、六十錢も新たに徴收されてはとても堪へない所であり其れを歩行させますには遙かにドツク會社の後方を大迂回せねばならぬ不便があります、餘り兒童が可哀想なので從來のやうに無賃渡船方をその筋に再三御懇願申しましたがつひにその事に至らず今日に及んで居りまして誠に村民一同困却して居ります

◇[illegible]一里一錢の[illegible]割に有料の[illegible]自動車の便も御座いますが[illegible]三十回分が一圓二十錢で一回分四錢にも付きますのでこれに依つて通學することは尚更不可能で御座います、通學途の途中が誠に危險で仙洞から學校までの間は踏切が四、五箇所もあり自動車の交通や自轉車人力車其の他の車類の往來が頻繁で歩行する兒童はとても危險で御座います

◇殊に昨年末から新岸壁に内地船が繋留される様になりましてから一層交通が頻繁となつて危險率も増加されました考へれば考へる程心配でなりません、御考慮を御願いいたします

名家敗退將棋(七)

(齋藤氏一回勝二人目)

香平交　左香落　△六段　飯塚勘一郎
▲五段　齋藤銀次郎

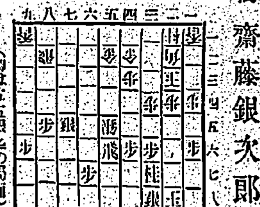
△八六飛▲五六歩△五八歩▲四四角△八四歩▲七二飛△七四歩▲六二飛△六六歩▲三五歩△五四桂▲六三飛△四二桂成▲同金△四五銀

▲飯塚六段曰く　五八歩は五三に利かしたい所で實は嫌な氣持がしたが五七歩成とと金を作られては問題にならない

▲齋藤五段曰く　四四角は王頭の位は大切で他の駒では二五歩と攻められ同歩二四歩同玉二六歩と何時でも利かされる味があつて危險です、三五歩は同く桂頭を攻めて敵玉に迫らないと駒損となつて居るし私の飛は自然脈迫を受ける形となつてゐる

▲飯塚六段曰く　五四桂は八三歩成と利かす筋を考へたが三六歩の喰込みが嚴しくて此の類に行つたが隨分複雜な所で閉口した

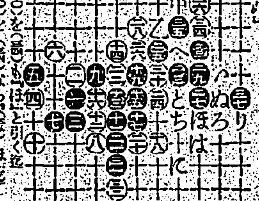
▲大崎八段講評　下手四四角は手過ぎる様見えても敵玉頭に威壓を加へつつ飛の危險を緩和して居る、次に三五歩の仕掛は好手で他の駒では飛の働きが鈍くなつて手遅れが明らかである、上手五四桂は消極で八三歩成三六歩七二とと飛に當てて戰ふべきである、下手六三飛は六一に引いて三一に廻る順を狙ふが本筋である



(圖は五五銀迄の局面)
持駒△飯塚
持駒▼齋藤　銀桂歩歩歩

臺日聯珠
「白扇」正解

(北四)終局圖　問題石川四郎調



△(三七)勝、後「い」又は「ろ」ほにに
△(三〇)を「い」なら「ほ」と引き(三八)(四三)へと又は「(三二)」ちへろり」
△(三〇)を(三六)なら「ほ」と引く迄
△(三〇)を(三四)なら(三七)(三五)ほ迄
△(三〇)を「へ」なら(三三)と引く迄
△(三〇)を「ほ」と引き「へ」なら(三三)
迄(三四)なら(三六)(三七)と引花以下略

臺日案内

料金
三回　五回　七回　十回　十五回以上　一行
[illegible]

書籍　咋見書店　教科書參考書　臺北市本町二　文化教育

藥種商　エナモル　臺北市本町

醫院　小林醫院　内科小兒科　ドクトル小林一　臺北市大和町

藤井齒科醫院　鐵道ホテル裏通り　電三三九八

鼻整形　耳鼻咽喉　日新町　電一〇九二

寫眞　パテー反轉現像　臺北市
醫療用X光線フイルム　同材料一般　臺北　西尾商店

内地土産　ボンカンとザボン　桐田商會　電一六五六

雜件　洋服ダンス　臺北市
特許商標　岸喜鑑　電一二八七
藥掛赤瓦大勉強　電話一四番　岡城
メガネ時計二割引　東京堂
神戸肉は田伍作へ　電話三七〇〇番

台南營業案内
活動寫眞は高畠商會　臺南市　電八四〇
産婆豊田きぬ　臺南市開山町二丁目　電話三〇四

セキトメ
ボンボン
風寒し
ノドの用心!
セキの用心!
藥店にあり
東京　和光堂　大阪
B—22

舶來品よりも
はるかに良い
最近の合格率
舶來品　886‰
仁丹　999‰
商工省の檢定成績を見よ!優秀國産
仁丹體温計

製　青寫眞感光紙　新
東京麴町二　櫻井大二郎商店　電話九段〇〇〇五番

セキとゼンソクに無くてはならぬ
參天セキ藥

呈進代謝
醫學博士小田俊三先生の著「呼吸器病と喉頭及び咳嗽の話」(全一冊)及び同博士の文献を呈代送呈致します

效能
かぜのセキ、百日セキ、ゼンソク、咽喉、及び肺結核、肋膜炎、氣管枝カタル、咽喉カタル等の咳、痰に特効あり

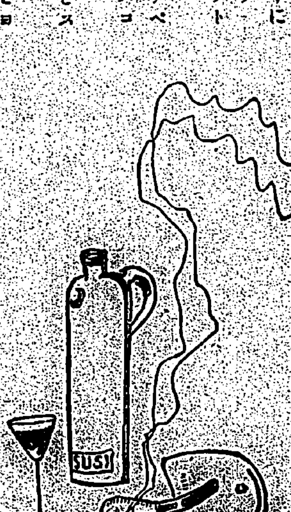
三十錢(二日分)　五十錢(四日分)
一圓(九日分)　三圓(卅日分)
▼各地の藥店に有升▼直接御注文は郵券代用で願ます振替貯金は大阪三六六番へ

かぜを引いても、セキが出なければ治りも早いが、セキは大切な呼吸器に關係が深いから、たとへ軽いセキでも、油斷をすると思はぬ難症となつて生命が脅かされる事となり易い
「參天セキ藥」は、かぜのセキに勿論ゼンソクにも、百日咳にも、咽喉カタル、氣管枝カタル、肺炎、肺尖、肋膜炎等の原因なセキやタンにも、ピタリと効力を發揮して、セキを鎮め、タンを去り、咽喉を治し、咽喉をラクにし、胸を開き、氣分を爽快ならしめる、病者の信頼深き新良藥である。小兒の頑固なセキや百日咳に効能極めて偉大である。

大阪北濱一丁目　參天堂株式會社
828

高雅な化粧美
あらゆる美を
自由に自在に
表現の出來る
クラブ白粉白粉

二酸化チタニューム配合
クラブ白粉



タバコのみの
齒磨スモカ
リキユーに
ブランデー
ベルモット
おや
オツペケペ
ーのタバコ
の歯
サツサとス
モカで
磨きましよ
定價十五錢　各藥店小間物店にあり
470

漢文 臺灣日日新報

英政府對日美兩政府
提言對華協同動作來
我政府非公式承諾

二十七日東京電。英國從來常先日美。其他列國。採用援華政策。乃自最近滿洲事變以來。目擊中國官民執拗排日暴行。及目下上海事件勃發。以爲中國々情。依然舊態。全然失望。各國如仍互相維持排他的援華態度。不外皆如現在日本經驗之陷於窮境。自今列國對華。似認必要協同動作。果至最近。英國政府。非公式。對在華利害最切之日美兩國政府。有所提言。聞其內容。租界區域[illegible]華人暴動之際。日英美三國共同動作。警戒鎭壓。相約如何。可見英國。且變其對華政策。况此次召還其自滿洲事變以來。繼行援張策動之駐華公使。明示箇中事情。英國政府。對華態度。如斯變化。此節頗堪注目。信帝國政府接此。既非公式諾之。究竟日英美三國對華協同動作。近且具體而行云。

駐華英使首途歸朝
事變來援張學良者

二十六日上海電。駐華英使。自滿洲事變以來。傳有採張學良援助政策。在南北京。種種策動。後因本國政府命令歸國。訂二十七日。發北平。經大連。滿洲西比利亞。以新歸英之途。此行稱報告最近中國政情。八月間且再歸任。但其態度。從來關治外法權問題等。過於紳士的。不符中國實情。况自滿洲事變以來。所行援張政策。每事失敗。尤如對華問題。致使日英關係有間。英國在華國際的地位有礙。旅華英國人間。亦昂排斥之聲。本國政府。考慮此等事情。遂此命令歸朝。消息通云云。

寓滬邦人紡績工場
決定一齊閉鎖
四十八時間前後或實行

二十六日上海電。紡績同業會。鑑時局重大。關工場閉鎖問題。二十六日正午。至午後七時。開協議會。詳議工場閉鎖光景。以事態切迫。決定一齊閉鎖。其手段方法等。且與軍部。及領事館當局相商。以期邦人安全。萬無遺漏。該閉鎖期。當在四十八時間前後。但吳淞日華紡織。自地理的關係。二十七日起。準備工場閉鎖。邦人社員退去云。

松平全權等
齊到壽府

二十六日壽府電。我軍縮首席全權松平恆雄大使。偕夫人。與齋藤參事官。山川書記官。二十六日午前九時。到當地。入大旅邸。佐藤全權。借入別邸寓。永野。松井陸海兩全權。與松平全權。同寓大旅邸。隨員一部分宿。本邦陣容全整云。

文議長會見
日華代表

二十六日壽府電。文議長。二十六日夕刻。招顏中國代表到大旅邸。是後合更與日本代表懇談。佐藤代表。約午後六時與議長。七時與意國代表會見云。

陳銘樞氏
任命外長

二十六日上海電。據銀行[illegible]云。

理事會公開會議後
十二國祕密會議

二十六日壽府電。聯盟理事會。二十六日午前十時半開會。審議日程。約半小時。至十一時。日華兩國代表退席。爲滿洲、上海事件審議起見。入十二國祕密會議。午後一時四十分散會。會議內容。目下嚴祕云。

十二國代表似密議
日本積極行動防止

二十六日壽府電。二十六日除日華兩國代表外。開十二國代表祕密會議。以爲上海方面情勢報告而正確。今後日華問題紛糾堪虞。似審議對日本將來在滬積極的行動防止之件所關云。

長官邀宴
官民七百名
新任披露

平塚長官。二十六日午後三時。在鐵道旅館。招待州下官民七百餘名。開新任披露茶話會。同二十分假大食堂及南北兩食堂開宴。長官起述懷抱。自云拓務行政。以此回爲最初。當黽勉研究。以盡忝公之誠。新各位援助。一同乾杯。幣原總長代一同道謝。次祝長官健康而乾杯。五時十分散會。

新長官會見總督
暗中接洽三時間
總督晉京期亦內定

客臘內閣更迭後。與內閣間。似有某種諒解之太田總督。何時晉京。各方面異常注目。然總督當初豫定。至本月末晉京。嗣因十三日。長官更迭。而任臺灣統治重責之總督。于長官未到任時。不能輕離任地。故迄今上京期未定。然平塚新長官。業于二十三日就任。至二十七日。府政一般報告略完。總督晉京期。各方面復爲觀測。先是臺灣總督問題。平塚新長官。立于內閣總督間。消息者料以萬事圓滿進行。長官到任前夕。于總督官邸訪總督。爲新任敍禮。且談調別之術。會談二十五分辭退。第其關核心問題之會見。尤爲一般所注意。然總督長官。于二十四日夜間。暗中會見。顧太田總督。于政變後。胸有成竹。唯鑑于臺灣總督樞要地位。故就其出處進退。欲以愼重善處。蓋欲于長官更迭後。對新長官託後事也。其態度明朗。心事光明。如一部所傳之延命策。毫無此成見。二十四日夜。總督長官之會見。在總督官邸一室。前後互三時間。其內容第三者所不能窺知。然其大體不過如是。

一、平塚長官。于三十日在臺北諸行事告一段落。自二月出巡地方。約五

對平塚新長官
各局長
報告事務

各局長對于平塚新長官事務報告第一日。即二十六日午前十時。在評議室舉行。深川事務官。報告諸法令案。官制改正案等。次帶金法務課長報告法院關係竝法務所管事業。井手營繕課長述同課所管事務。原口統計官報告調查課事務。十一時起。小栗內務局長述內務所管事務。特就嘉南大圳與最近世上所傳土地問題。詳細說明。內務局超過豫定時間。十二時大場文教。午後一時角川財務局長代理報告。殖產局長說明殖產行政一般當面諸問題。次營林所長說明營林事業現況。午後二時二十分。井上警務局長報告。二時四十五分全部終了。

十二國委員會議
今週欲決日華問題

二十六日壽府電。國際聯盟中國代表。以聯盟派遣中國調查委員旅程太遲、希望十二國委員會。務與該調查員會別組現地適當國際委員會。至急調查現地。十二國委員會議不得不縮會議開會[illegible]今週金曜日(二十九日)欲解決日華問題。[illegible]

宜蘭街協議會
廿八廿九兩日

宜蘭街第十八回協議會。訂二十八、二十九兩日間。開於宜蘭街公會堂。議七年度街歲入歲出豫算。▲歲入一、金二十六萬七千七百十九圓。▲歲出經常部一、金二十萬四千七百六十一圓。臨時部金六萬二千九百五十八圓。合計金二十六萬七千七百十九圓也。

臺中市協議會初日
可決在外皇軍慰問電

臺中市協議會。去二十六日下午一時。開于市役所樓上。名和市尹。及參與員。竝協議會員等著席。指名議事錄署名者。名和市尹。說明七年度豫算編成方針。次宗藤助役。就各款項目詳細說明。旋入議事。榊原氏。質問公設質舖。皆市內中產以下者利用。雖爲社會事業。年々舉利益六、七千圓。自八年度起。希降利息如何。水源地運動場。至何年得完成。臺中測候所。將移轉他處。該處希施設兒童遊園地。名和市尹。答利息降下。待研究後考慮之。宗藤助役。答運動場。此後四年間。得全部完成。野津氏。提議對在北滿及中南支那各地。我駐屯陸海軍司令官。以市尹名發代表本協議會。拍慰問電報如何。滿場一致贊成。野津氏。問市經營乘合自動車如何。希自八年度實現。市尹答以市營乘合車會調查結果。收支難得相償。將來更再調查研究。榊原氏。動議本日已過下午四時。散會如何。岩瀨氏。起爲反對。更進行議事。竹內氏。問社會事業費減額。宗藤助役。答因物價低落。於是第一讀會告終。入第二讀會。順次審議歲出經常部第一款役所費。至十六款。下午五時散會。

花澤少佐追弔

屏東飛行聯隊。去二十六日下午二時二十分。在貴賓室。執行故花澤少佐追弔式。室內正面。掛少佐肖像。定刻聯隊長其他參列。順次拜禮。至下午三時頃閉式。

秀姑巒溪
放鰇魚卵
凡六十萬粒

花蓮港廳勸業水產兩係。擬將放流鰇魚于秀姑巒溪。自臺北取到種卵六十萬粒。目前放之。經已順調發育。至四、五月頃。想可大一寸。以後每月捕獲一回。調查發育狀態。此後四、五年間。或續放流。當見好成績云。

二水協議會
一潟千里可決

既報員林郡二水庄。第二十回協議會。於去二十日午前九時半。開於該役場會議室。席定首由議長陳勇氏開會。舉就議題討議。唯教育費問題議論紛々。結果俱各照原案可決。閉會總豫算額二萬餘圓云。

決定退官局長知事
大場局長或能留任
具體事項未便公表

局長級及知事級之決定退官者。其具體的事項。雖不能公表。唯就其進退。迄今爲問題之人。大體確定如左。

一、井上警務局長。平山臺北州知事。照當初豫定此際退官。

一、小栗內務局長。有謂內閣方面。無辭任必要。而平塚長官亦有意留任。然小栗氏心裡有大決意。業已鮮明其態度。應與井上平山兩氏。同時退官。

一、大場文教局長。爲文教局長頗適任。若本人欲退官則勿論。而大[illegible]留任。[illegible]督。亦望大場氏之留任。

以外地方長官中。如橫光臺南。太田臺中。豬股新竹各州知事。此際應辭任。又白勢交通局總長。池田財務局長。三宅遞信部長。野口高雄州知事之進退至未定。一在此後之推移如何。就中料有二三留任者。而此等後任者。由內地移入。或自島內拔擢。于此後銓衡。現在于下馬評而外。未見何等決定

艋舺信組總會混亂
採決九項一部退場
餘三項流會不採決

艋舺信用組合第十四回通常總會。去二十六日午後三時半。開于萬華世界館。組合員八百二十六名中。出席者百八十二名。委任狀百五十七名。達三分一以上。陳其春專務[illegible]開會。[illegible]推就議長席。[illegible]理事報告事業。吳金土監事報告監查。將審議承認及決議事項時。反對派七八名交起攻擊詰問。就監查內容、債券評價、滯貸整理、交際費、雇稅、[illegible]、貸金利息其他。[illegible]起答辯。役員[illegible]監督官[illegible]謂年來感情的較間。已成年中行事。爲世人所周知。胸中已大悟徹底。聲明自今不論何人滯貸。皆欲徹底整理。某理事亦辯明彼爲人保證。接組合內容證明。因急負責償還。某組合員。終以決算案不當。不肯承認。或建議須選組合員五名。檢查[illegible]開。議場混亂。終不可收拾。議長力唱採決。自財產目錄。準備金融通爲事業資金。交關銀行。剩餘金處分案。借入金最高度十一萬圓。貸付最高四千圓。手形割引最高二千圓。役員報酬所關等計八項。除反對派十餘名反對之外。大多數組合員皆[illegible]遂組合員數三分一。第九項以下之退職役員報酬金贈呈。第十二回總會所決議土地購入撤退之件。土地購入之件其他。該流會而不能採決。此等事非急要者。欲俟次期總期會時決之。六時半散會。本期配利。例與八分佳績。即[illegible]

屏東家庭工業
製芭蕉籠

屏東街一帶芭蕉容器。約需二十五萬籠。從來招聘中部專門家製造。街當局着眼此家庭工業。前于同街歸來。海豐兩處。開講習會。期間五箇月。近又將于同街頭前溪。開講習會。青果同業組合。對于此舉。亦表好意。支出獎勵金五百圓。

漁況不振
臺北中央卸市
魚價低一成

臺灣近海漁業。昨年來因魚價低廉。斯業者疲弊不振。基隆高雄兩方面尤甚。自客秋九月滿洲事變以來。向之機器船。往中華南海一帶漁撈赤鯮者。因懼其危險。遂裹足不前。目下赤鯮魚幾乎絕跡。惟淡水港漁獲少數而已。價甚昂貴。零賣一斤恒三十錢以上。基隆蘇澳。旗魚雖盛出。然每船恒配數百尾赴內地。而高雄暗出魚又盛。其次即北部之飯魚。鱸魚。花枝。沙魚。頭孔。馬鰻。加蚋等魚。海蝦貨少。依舊高價。一斤一圓內外。倍貴于南部。若木島人方面所需雜魚北來。臺北中央卸賣市場魚部。每日賣約三千五百圓內外。一般魚價。低于前年約一成云。

歸仁公學訓導發狂
在教室潑翻墨水扯破書籍
原因想係用工過度

新豐郡歸仁庄番子頂吳江茂氏。年二十七。現爲歸仁公學校訓導。品學兼優。久爲庄人推重。去二十五朝上課時。不知因何感觸。精神遽見異狀。令其所課生徒。潑翻墨水。扯破書籍。生徒不之應。渠竟先行扯去。責令倣行。生徒中之黠者。見其神色反常。急走報校長。始將吳訓導扶去。立延王歷德醫師。爲之注射。現靜養中。聞吳家素貧。少則好學。就學宮火費。悉由親友資助。畢業後渠亦不敢忘本。雖已授室成家。課餘猶尚勉學不輟。或謂其用功過度云。

竹市傳染病
患者五名

新竹市自一月初旬以來。三名腸疫。實扶的利亞患者二名。衛生狀態佳良。惟自新春以來。六七歲至八九歲之孩童。日染百日咳。平均日有八九名。爲可虞也。

臺北庶民信組
三十日總會
內定配六分

臺北庶民信用組合通常總會。定來三十日午後一時。假州廳會議室開催。二十三日已對組合員。發招集通知書。現在總準備金九千五百七十五圓。貯金十一萬九千三百二十六圓。貸出十一萬八千八百五圓。配當金已由理事會內定照前年六分。同組合名雖曰庶民信組。其實中流以上人士占多。因組合置于州廳內。故稻艋人士。不便于利用。稻艋人士。多希望照定款所載。設出張所于兩處。庶得發揮庶民本位業務云。

臺北中央卸市
入貨近況

臺北中央卸賣市場。目下魚部仲買人七十四名。每日魚類賣額三千五百圓內外。魚價廉于前年約一成。近日大宗魚類爲旗魚。赤鯮。串魚。鰛魚。烏賊。龍蝦。一般漁況衰退。殊如中國近海因不往漁。赤鯮甚形減減。青物部仲買人百四十名。每日賣買青物約二千五百圓。價值廉賤。蜜柑每日五、六百圓最多。林檎。芭蕉。甘藷。牛蒡。白菜、菜頭。馬鈴薯等。是其大宗者云。

潮州庄主開
園藝養鷄兩會

潮州庄役場。訂來三十三十一兩日。在公學校。主開第二回園藝品評會及養鷄展覽會。現該係員。忙于準備。又養鷄展覽會。亦對希望者。行即賣云。

蘇澳南方澳
道路改修

蘇澳南方澳間州路。六年度豫算各輔濶及路角之處。修開工事。去年十二月十二日。在臺北州公入札。由中村孝一氏包辦。而簡易土工。則由陳樹氏包辦。前月各着手興工。按本年三月末。全部告竣。

三島人巡查
受優良賞金

高雄州鳳山郡下。乙種巡查。依恒例定期召集。去二十五日午前八時頃。在郡衙。由佐藤警察課長檢點後。在講堂。訓話一番。順報告成績優良者。陳山貴居。洪良東三巡查。各賞金一封云。

海山地租佳績

海山郡下板橋。土城。中和。鶯歌。三峽各街庄。本期地租。官租。山租附加稅。各於期限內完納。大舉佳績。

愛婦婦人兩會
開慈善市
犒金犒派遣軍

愛國婦人會臺南州部及同市婦人月例會。欲犒我滿洲派遣軍將士。訂來三十、三十一兩日。自午前九時至下午四時。在市公會堂。開會員手製洋服。人形。土產品。食堂之慈善市。以純益金。送往滿洲。現會員各地手製作中云。

屏東街大火
燒失三棟

屏東驛後。去二十五日下午八時四十分。自蔡聘之炊事場發火。燒及隣家二棟。至同九時半鎭火。附近有青果同業。農倉等。因水利不便。恐延燒。故專賣支局消防隊及聯隊等馳到。協力消火云。

放送題目

臺北放送局。[illegible]二十七夜八時四十分[illegible]到局演唱二進宮。路遙知馬力。空城計。哭七七。逝才郎云。

漁場關係
大亂鬪
死一負傷四

高雄州岡山郡湖內庄頂茄萣海岸。去二十三日晚。有同庄人林呈。年二十六。外七名。與同庄人林石。外九名。因漁場關係。雙方起口論。終用武。林石一邊頂茄萣人林朝。年三十九。被林呈毆打左額頂部外數處。現場昏倒斃命。其他四名。亦負重傷。後兩方各付祕密。近被郡警察課探知。拘雙方關係者查究。目前該凶類等。送到臺南檢察局。據聞原因是日下午五時頃。雙方操竹筏。在頂茄萣海岸撈漁作業中。雙方漁網衝突。致生口角云。

鳳山郡方委
臨時會議事項

高雄州鳳山郡下方面委員臨時會議。去二十五日午後三時。開于鳳山街役場。協議事項。對于年終之貧困者救恤。各人欲贈以大白米一斗。現金五十錢。限至月三十日。要向各方面委員聲明。次由陳岸溪氏提案方面委員之助成金。將全[illegible]標。要讓渡于方面委員經營之件。以上協議俱得滿場拍掌贊成。至四點散去。

麻豆街狂人
到臺南發牢騷

曾文郡麻豆街郭文華。年三十六。家本素。十餘年前。誤交匪友。爲所累。幾傾其家。且及非辰。因避刑故。東逃西竄。備嘗艱辛。追後被捕。比出獄。精神頓異。語無倫序。行蹤無定。去二十三晚赴屏東。投宿大新旅社。身攜鄉金。而舉動可疑。該地警官。誤以其爲危險人物。於越早捕往訊問。經嚴重究詰。始知其係狂人。立予釋放。郭於二十六日來南。驅車四處訪問。大發牢騷。第其家族人甚多。忍令其到處奔波。不加保護。末世人情薄于紙信然。

翰墨因緣

▲彰化崇文社第百六十八期週刊附屬新滑稽吟社。第三十七期課題。君子和而不同小人同而不和論。孤島挿入群經江氏評選如左。文。一臺南潘洛隱。二同韓承澤。三竹山張達修。四同俞永坤。五楊梅古滿。六臺北卓周鈕。七大甲鄭培元。八楊梅古道興。九新化王如松。十楊梅黃金賜。十一臺南韓子明。十二新化王如松。十三楊梅楊屏亭。十四同黃金賜。十五大甲鄭培元。十六屏東彭啓獸。十七彰化張銘鶴。十八鮑梁臣。十九浙江林愁伯。二十鹽水蔡哲人。詩。一高雄陳國梁。二高雄歐蝸庵。三臺南朱義勇。四楊梅曾鴻楨。五高雄陳國梁。六高雄許君山。七後壠沅球廷。八高雄歐蝸菴。九同上。十同上。十一文山文淵生。十二楊梅曾鴻楨。十三高雄許君山。十四楊梅劉江湍。十五楊梅傅維進。十六高雄歐蝸菴。十七草屯林汝璇。十八高雄陳國梁。十九彰化張銘鶴。二十文山文淵生。

▲現來宜蘭中之蟄庵。葉文樞及吳蔭培二氏。各欲賦歸鄉。由左記諸吟社。開餞行吟會。▲十四日仰山吟社。首唱。「餞行葉文樞先生之鷺江。吳蔭培先生之竹塹」次唱。歸燕。▲十五日。登瀛吟社。詩題。話別。▲十八日。仰山吟社青年讀書會。詩題。春風。詩鐘。別離。評選發榜後。各贈呈賞品。

▲又同社第百七十一期課題。並附屬新滑稽吟社四十期課題。擬定如左。文題。一題目。超度有無說。二交卷。彰化崇文社內黃臥松。三期限。昭和七年三月末日。四贈品。十名以內均有薄贈。臺灣新聞社彰化支局長。林吉安先生寄附。五文宗。未定。詩題。一題目。使石頭狗七律不拘韻。二交卷。彰化崇文社附屬新滑稽吟社。三期限。昭和七年三月末日。四贈品。十名以內均有薄贈。彰化北門。杜福開先生寄附。五詞宗未定。

▲頭圍登瀛吟社第四期徵詩。湯圍溫泉。計得詩二百二十二首。經詞宗選取五十首。其順序如左。一臺中蔡梓材。一楊梅劉元和。三澎湖林顯卿。四嘉義陳文石。五臺中蔡梓材。六嘉義陳文石。七新竹高[illegible]。八基隆[illegible]。九[illegible]。十[illegible]清卓。十一新竹郭茂松。十二鹽水蔡哲人。十三竹山張達修。十四臺南韓承澤。十五宜蘭李發現。十六楊梅邱玉鴻。十七頭圍林錫虎。十八頭圍劉枝昌。十九頭圍葉文樞。二十將軍吳萬萱。

又第五期徵詩如左。

一、題北關海潮(題解附錄于左)

一、體七律不拘韻。一、期限二月末日截收。一、交卷宜蘭街頭圍庄吳春麟。一、詞宗洪鐵濤氏。一、贈品十名內均有薄贈山社員節林財發寄附。

(題解)北關在宜蘭郡礁山縣北。該處高山險峻。大石鱗列。蜿蜒入海。北通三貂。南趁頭圍。爲全蘭咽喉。前嘉慶二十四年通判高大鏞。以形勢於山隙。建關一座。縱直各十二丈。派兵防守。每遇潮漲時勢極猛悍。猛擊海岸巨石。浪花四散。如飛銀濺雪。洵北觀。故蘭時騷壇列爲八景之一。「附錄烏竹芳詩一首以供參考」。

北關海潮　烏竹芳

關城鎖鑰扼山腰。雪浪飛騰怒潮。日夕忽疑風雨至。方知萬里水來朝。

宜蘭
議員醵金

礁溪庄。去二十二日午前九時。於該役場。諮問昭和七年度收支豫算。當對諸協議會員。暨及日華兩國紛爭。均自發的。爲滿洲事件兵器獻納醵金基金之一助。一同勇躍。將議員費用辦償手當金全部。寄附獻納。席上郡守及課長等。共形感激。

總會二則

▲二十三日。午後二時。羅東街太平閣。開蘭陽自動車株式會社第一回定期株主總會。附議六年度收支決算。竝濁水溪橋架設工事費二部寄附金二千八百圓其他諸案云。

▲羅東街置本社之共益自動車株式會社。二十三日午後三時。假太平閣。開催第三回定期株主總會。審議五年度收支決算。

彰化
議進香期

彰化南瑤宮媽祖。已隔十五年。未曾往南北港進香。一般信徒。多議若依前例每十二年。最少亦要進香一次。近爲時機不況。延過三年。決定古曆元宵。集各身舍下。大總理於神前杏決之云。

化警異動

去二十日發表彰化郡警察課員及郡下各地派出所巡查。第一次大異動。遂至十[illegible]件。就中互相對調十四。轉勤十三。外三。

澎湖
開告別宴

海軍湯地司令官。此次榮轉軍令部出仕。日前開告別宴於海軍水交社內。湯地司令官敍禮後。金子[illegible]代表一同答辭。[illegible]至七句餘鐘。然後山小港乘汽船回內地。是夕受招待者頗多。

珍重餞別

湯地司令官。近由福州廈門視察回航。各界官民。聞其榮轉內地。爰於去十七日午後六下鐘。在馬公々園松島紀念館。開餞別會。出席會員約百人。三浦街長致禮。湯地司令官答謝。有婦殷勤侑酒。嗣而歌舞迭作。一堂賓主和藹盡歡。迨至近八時頃然後散會。

各組成績

澎湖本廳下。各街庄組合成績。以西嶼組爲第一。蓋資本既多。各界寄金。且超過原資。次而馬公街內地人組合。及湖西庄組合。白沙庄及馬公共通組合。成績亦佳。白沙庄本屆配當金。既決定一成。

自動顛覆

馬公自動車會社。用以通行湖西及良文港之乘合車。於月中由湖西回行至土地公崎。因路溝壞。一湖西鄉非福氏外一人受重輕傷。幸李撤氏乘車追至。由之救援。不至大事。警課以出調查。

會事

▲海山郡聯合業佃會本年度事業之業主佃人懇談會。既於郡內各分四處開催。其第五回。爲二十七日。在中和庄火地主林梅請氏宅。郡庄當局。各有臨席。

▲臺南椒錯同業組合。訂來三十日午前十時。在臺議公會室。開定期總會。兼舉優良組合員表彰。

人事

▲新莊街同風會役員徐羅棠氏外七名。由該街書記張當陽氏引率。去二十七日早啓程。赴鶯歌。三峽。大溪。桃園。新竹。竹南等處視察。

▲萬華聚益材木商黃建勝氏未亡人周孺人。客臘廿九日病歿。享壽六十有五。訂來三十一日上午十時出葬。孺人生平慈孝。鄉黨稱之。

▲羅東街陳琉球氏之妾陳楊氏扁。去二十日午前十一時。歿於十六份本宅。享年五十。去二十五日午後一時。在自宅舉告別式。會葬者有羅東郡今井庶務課長。塊若助役等。凡三百餘名。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人 [illegible]

發行所 臺北市 [illegible] 臺灣日日新報社

[illegible]

電機學校

[illegible]

東京神田 [illegible]

中央公論

二月號 今朝發賣!! 定價金八拾錢 中央公論社

私の見た大阪及び大阪人 谷崎潤一郎

反英闘爭展望 ボース

滿蒙新自由國・張學良 平野零兒

レーニン獨探說 武藤丸楠

解散に直面する犬養內閣 馬場恒吾

文藝時評 小林秀雄

貴族大儲話 小汀利得

原始社會の自殺考 井口孝親

廣田大使暗殺陰謀事件 茂森唯士

亞細亞主義批判 蠟山政道

選擧買收物語 原廣史

鐵人荒木貞夫 平田晋策

毛皮の寢室 武林文子

輪舞曲當世女 中村正常

大衆小說 函館病院 吉川英治

第二次世界戰爭發端

錦洲といふ所 米田實

バット馬鹿の告白 十一谷義三郎

インフレーションの經濟的効果 世界經濟批判會

小說 抒情歌 川端康成

小說 ファッショ 德永直

小說 都邑秘帖 里見弴

小說 途上 嘉村礒多

性を中心としたる佛教研究 渡邊大濤

犬養景氣はいつまで續く 牧野輝智

國際聯盟に於ける滿蒙問題 新渡戶稻造

金再禁を批判する 猪俣津南雄

現地報告 飢餓地帯を歩く 下村千秋

相撲爭議の勃發まで 生駒翺翔

應用科學近代明色 寮佐吉

現代婦人作家論 窪川鶴次郎

グラビヤ特輯 ソヴェート映畫大觀

二大附錄贈呈の主婦之友二月號大賣行

定價は大勉強で平常通り五十錢

見よ此の大附錄と大賣行きを!!
△實物を御覧の方なら誰でもビツクリするほどの思ひ切つた勉強振り!!
△ドコでも賣切れるほどの大賣行です。早く買はねば忽ち賣切となります!!!

第一附錄 妊娠から安產までの心得

コレだけでも一圓の價値!!
姙娠と出產が一目でわかる!!

第二附錄 美人畫色紙集

コレだけでも二圓の價値があると大評判!!

▲鏑木淸方先生 ▲上村松園先生 ▲伊東深水先生 ▲中村大三郎先生 ▲山川秀峯先生 ▲堂本印象先生 ▲前田靑邨先生 ▲北野恒富先生

婦人病全治者が經驗發表座談會

▲肺病をユツリ葉で根治した祕法

▲耳鳴やつんぼが治つた民間療法

▲極寒時の赤坊の育方座談會

玉子一つで出來る新美顏法公開

△ビツクリするほど色が白くなる祕法!!

▲丸髷の結ひ方寫眞畫報

▲茶湯の作法の寫眞畫報

▲來客接待法寫眞畫報

溫かで美味い變り御飯廿種の炊方

▲お惣菜天ぷら廿三種の作方 ▲即席吸物十種の作方

▲何の骨でも食べられる料理法 ▲サンドヰッチの作方

▲溫かい豚肉料理十一種作方 ▲經濟的な煮出汁の取方

花嫁姿の誌上展覽會

洋服類の上手な縫ひ方

▲針一本で出來る流行刺繍の作方

▲針一本で出來る流行縫紋の染方

▲極寒用新案赤坊着の作方

▲子供用の手出マント編方

▲子供用毛絲被布の編方

▲子供用の袖無被布の編方

▲男女兒用毛絲胴着の編方

金時計五百箇贈呈の大懸賞

二大附錄 五十錢 東京神田駿河臺 主婦之友社

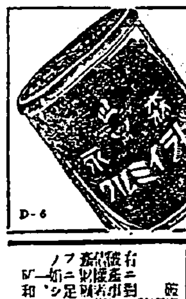
品質第一

森永ドライミルク

賣行第一

ドライは國産 [illegible]

優良こなぢち。



生徒募集 東京女子藥學專門學校

雜誌の定價 八割引

皮膚病にアスター

アスターは皮膚に吸收し易く、殺菌力强大にして、速に痛痒と疼痛を除去し、寄生菌を絶滅せしめ完全に治療の目的を達せしむ。

仁丹石鹸

硬水にも軟水にも氣持よく溶ける

バームオイル製 高級化粧石鹸

臺灣標準かるた 定價一組金壹圓五十錢（送料不要）

かるたの友 定價金四十錢 送料不要

發賣元 臺北市榮町 臺灣日日新報社

第壹回決算廣告（昭和六年十二月三十一日現在）

[illegible]

東海自動車運輸株式會社

[illegible]

工事入札公告

[illegible]

總督府內務局

商標登錄

大阪天王寺名物 蟲下しの妙藥

[illegible]

特約店募集 大阪住吉區山王町三ノ二 岩崎釣鐘堂

大阪商船基隆

近海郵船基隆

[illegible]

日支間の危機を救へ
言論機關の立場から言ふ

一

日本の對支態度が、今やいろいろの意味において世界輿論の批判を受けつつあることは論をまたぬ。と同時に日本の言論機關が、日支問題に對し加へつつある論調に就ても、自然種々の批評の加へらるることも亦た已むを得ぬ所である。中には、現在の日本においては日支問題に對する眞の正しい批判は到底望めないなどいふ者もあり、或はロシアの政府機關紙の如く、日本の言論機關が無條件で軍閥を支持してゐるのは其の意を得ぬとて日露不可侵條約締結の望み薄なるに感慨を述べてゐるのもある。

その云ふ所が當つてゐるか否かは別問題とするも、現に内外人言論機關として常に世界の狀勢と大局とに眼を注ぎ、日本國民たると同時に世界人であり、且つ隣邦支那が古來日本との間に切つても切れない特殊關係ある事實に鑑み、荀くも身勝手な立論に陷らぬやう深く反省し戒めねばならぬ。

二

現に極度まで尖鋭化してゐる上海事件の如きについても、日支兩政府は從來の努力と努力とを無にするのでなければ、茲に取返しの付かぬ様な重大事態の發生を見なくてはなるまい。吾人は他の識者と共に深く此の點を憂慮し、支那側の政客要人たちが速かに得意の方向轉換をなして現在の危機を回避するやう祈らねばならぬ。而して日本側の總領事及び海軍當局が、此等の點に留意し民國日報等の[illegible]を工部局を通じて行はせたなど其の用意の周到なるを心より滿足するものである。

三

さりながら日本國民の自制にも自然限りがある。殊に現在の國民政府が、その主義綱領として採用してゐる所の打倒帝國主義、不平等條約の撤廢とを以て手段を擇ばず遮二無二に强行しやうといふのでは、日本との協調は到底望めない。日本との間に結ばれてゐる條約を不平等條約だ、履行の必要はない、且つ日本の海外へ手を伸ばしてゆく帝國主義を何でも構はず押しつぶせといふのでは、如何に幣原前外相の樣な親支主義の外交家でも匙を投げざるを得ない次第で、わが國民の奮起を見るに至つたのも決して偶然ではない。

わが言論機關が國民の總意を輿論として反映させ、或は之を輿論として强調するに至るのは實に茲に基づくものである。日本に日支問題につき眞の批判なしといふのは、偶々わが國論の異常なる一致を見てゐる結果ではないのか。吾人は又決して無條件で軍事當局の行動を是認するものではなく、是は是とし非は飽くまで非とするに躊躇するものではない。この點でロシアの我言論界に對する批判は正しきを得てゐるとは言はれないと思ふ。

四

而して問題の根本は、現に支那政府が執つてゐる國民黨の主義綱領を同政府が飽まで今後も固執し强行して行くか否かにある。支那が日支條約の或るものを不平等條約と認めたり、帝國主義打倒を國策として採用する事は勝手であるが、譬へ物には自づから限度といふものがあり、政府の力足らず國民亦た俄に其の責任を有するに至らぬに、唯だ感情づくで國際條約を破つたり通商貿易を阻み當然國際人に與へられてゐる權利を迫害するに至つては、何國の何國人でも嫌でも擁護の爲に出ねばならぬではないか。而して此の方面の苦痛を最も痛切に味つてゐるのは、支那にあつて自ら通商貿易の衝に當つてゐる我が同胞であらねばならぬ。

五

吾人は最近この方面の人々の意見を代表する上海日本商工會議所會頭たる米里紋吉君の「支那の抗日運動とその指導原理」なるパンフレットを讀んだが、其言ふ所は吾人平素の所論と期せずして暗合してゐる。即ち今日支那の反日運動は、國民政府の指導原理たる打倒帝國主義及び不平等條約撤廢の二大政綱に出發してゐるもので、之を改めしめるのでなければ、今後何年を經ても日支關係を常道に引き戻すことはできない。日本の政府及び國民に此の事實に對する認識が果してどこまで徹底してゐるか疑ひなきを得ない。之を斷じて改めしめるのでなければ日支の關係は決して軌道に乘るものでない。然るに此の大問題を未解決の儘早くも直接交渉などと色眼を使ひ出すのは以ての外のことだ――といふにある。その言ふ所は正に一本に過ぐるが眞理は此の中に存する。吾人の多くが之を認識してゐればこそ今日協力して後援の實を擧げてゐるのである。言論機關が正しく强い論調を以て國論の支持に力めてゐるのも一に此のためだ。吾人は、現在の差迫つた日支問題も結局は國府の主義政策が禍ひして今日に至つたものであるを指摘し、國民政府が茲に思ひを致して出來得べくば今日の危險を免がれしめるやう善處することを心より希望致さねばならぬ。

大井、能登呂の各艦に行動開始準備の命令
廿七日午後部署に就く

【上海二十七日發電通至急報】在泊中の帝國軍艦大井、能登呂以下各艦に行動開始準備命令發せられ各員本日午後から愈々部署に就いた

我艦隊の單獨行動他國の掣肘はうけぬ
豫め列國との諒解成立

【上海二十七日發電通】鹽澤司令官が專任提督として列國艦隊に指揮權を執るは列國協同作業を執る時に限らるるか我艦隊が單獨行動を執る際は絶對に他國の掣肘を受けぬ事に豫め諒解成立した

列國の對支政策硬化し英米兩國は現地保護
米の驅逐艦マニラから急航

【東京二十七日發電通】米國政府は從來支那各地の暴動事件に際しては居留民の引揚を行はしむる方針を執つて來たが今回の上海事件に際しては現地保護主義に決したものの如く既に東洋艦隊に待機命令を發したと傳へられ二十六日には取敢ずマニラより驅逐艦一隻の上海急航を見るに至つた、一方英國も支那各地の暴動に對し積極彈壓方針を決した如く、列國の對支政策硬化の例證として注目を惹いてゐる

危機は刻々切迫

【上海二十七日發電通】支那側は「支那軍隊は二十七日夜十二時より二十八日朝まで砲兵を含む諸部隊を夫々部署に就かしめ不穩の發作に備へるに決したりこの戰備は今後何夜も繼續す」と公表した右公表は明かに我に對する敵對行爲の意思表示で危機愈迫を思はしめる

ら工部局に要求することになつた

各國陸戰隊指揮官協議

【上海二十七日發電通】工部局は午前十時より各國陸戰隊指揮官を參集せしめ租界警備に付き打合せ

租界共同防衛の區域を取極む
各國關係者の會合で

【上海二十七日發電通】二十七日午前十時各國軍司令官英、伊旗艦艦長及び工部局首腦部會合し共同租界の防衛に就て協議し日本艦隊から事變勃發の際は工部局で直ちに戒嚴令を布かれたいと要求したに對し工部局側應諾し次で戒嚴令下における租界の共同防衛區域を左の如く決定した

區域A、日本　北江西路以東、總領事館から江北一帶に沿うてブラックポイントまで北は租界道路終點即ち射的場まで

區域B、義勇隊　西英租界バンドから競馬場まで

區域C、アメリカ　競馬場西から膠州路まで

區域D、イギリス　膠州路以西租界境界線まで

フランス租界はフランス軍が警備す同ジエスフヰルド以西附近はイギリス軍で不足の時はイタリー陸戰隊が防衛に當ることになつた

便衣隊を放つて邦人の射殺を計畫
わが總領事館で探知

【上海二十七日發電通】[illegible]

唯膺懲の一途あるのみ
總領事館當局語る

【上海二十七日發電通】我が總領事館當局は語る

有賀の件はもはや明かだ當方の方針は既に確定し居り支那の形式的回答如何に拘はらず膺懲の一途あるのみ

抗日會の不逞な決議

【上海二十七日發電通】支那側は日本の[illegible]に依つて遂に抗日會に解散命令を發することとなつた[illegible]

支那軍續々上海に集中

支那軍租界攻擊の際の態度を協議決定した

【上海二十七日發電通】上海附近の支那軍は續々上海に集中されつつあり中央直轄軍中最精鋭を誇る第二師の譚道源部約七千名は昨夜から今朝にかけ鎭江より上海へ到着し閘北、兵器廠、飛行場等にある衞戍司令部附近で警備中で龍華に駐屯中の支那兵は閘北に移動を開始し龍華附近の防備についた、上海附近の支那兵力總計は本日現在約三萬二千に達した

英米の陸戰隊
合せて三千餘に達す

【上海二十七日發電通】アメリカ陸戰隊は二十七日午後より兵員の外出を禁止し巡邏隊を倍加した市中各署は反日便衣隊の襲擊に警戒中である、目下上海にはアメリカ陸戰隊一千イギリス陸戰隊千五百あるが三十日にはエジプトより英國軍七百到着する故イギリスは三十日大體二千二百名となる營である

二百八十餘名を殖產局で整理
部下を整理する事は初めてと局長語る

殖產局及び營林所の人員整理は昨年中より銓衡立案されつつあつたがその實行に就いては他の事業遂行の爲めと局長の思ひ遣り即ち年末に行ふも惡く、さればとて新年早々は何樣起が惡いといふので延び〳〵となつて本月二十六日發表となるべき各人に對し内命を與へ辭表提出を促す運びとなつたその内命を受けた數は二百八十四名の莫大な數に上るが殖產局と營林所とは現在人員三千人を擁する大世帶であり且つ來年度豫算に於ては山林部の森林計畫事業は四分の一を削られ營林所は不況による收入減の爲め人件費の節約を餘儀なくされるといふ譯で、斯くも大さな人員整理が行はれたのである、その内譯は技手二十四名、囑託二十七名、雇員百七十名總數二百八十餘名の内營林所のみにて百八十餘名を占め殘りの約百名が殖產局の山林課、特產、商工の各課に分けられてゐるが各課の内山林課のみで約四十名といふ大多數を占めてゐるのは前記の理由によるものである、殖田殖產局長は長き官界生活にて首を切りたりつきはつた經驗がない上に斯くも多人數の整理をしなければならない羽目に追込まれたことはお上の方針とはいへまことに辛い思ひをさせられたと自ら語つてゐる程である、殖田局長曰く

當職しは各部長にして貰ひましたがその任に當つた各部長の心のうちを思ひやれば氣持でなりませんが又此の度の整理でやめて貰ふ人々に就いては出來得る限りの優遇方法を講じ殖產局八萬二千圓、營林所六萬二千圓計十四萬四千圓といふ退職手當を支給することになりました、内命は一月中としたが實際に退いて貰ふのは二月上旬になることでせうと

總督の嚴然たる間人事異動はない
府政一般の事務報告をうけ
平塚長官は語る

二十七日午後零時半をもつて府政一般に亙る事務報告を受け、それより市内巡視の第一日を終へて午後四時官邸へ歸つた平塚長官を訪へば語る

事務報告

事務の報告は一通り聽いたが、耳を通つたばかりで頭に這入つたかどうか疑問である、併し所管の問題について出來から現況につき詳細に書いた報告書を貰つてゐるから、この書類に依つてこれからウンと勉強しやうと思つてゐる

總督と會見

二十四日の晩は總督と三時間ばかり會つて話したが、前に言つた通り懇意な仲であるからこれからチョイ〳〵出かけて話をすることはあるから、その度に問題にされぬやうにお願ひする、核心にふれた問題にふれたかッて?それは會へばいろいろ話も出るが核心に觸れるも觸れないも、私は平氣な氣持でゐるのであつて、別に大した問題があるとは思つてゐない。官吏といふものは任に在る間に愼重に事に從して眞面目に職務に精勵しなければならぬものである

人事異動

不安は一掃した方がよからうといつても別に私は不安とか何とかいふやうな特別なものは感じてをらぬ、小栗、井上兩局長へも任にゐる間は愼重に落ついてゐるやう話しておいたまでだ、總督が嚴然としてゐる以上、原則的には人事異動はないものと考へてよろしい、殊務の一局長の問題が閣議の問題になるやうな、そんな大したことではないよ……自分の地方巡視は豫算問題との關係があるので、何時出かけられるか、とも角も二月に入つてからであることは勿論である、旣行豫算に就て財務局長から今日にも電報が來ればその内容につき色々研究せねばならぬから直ちに忙しくなるやうな次第だ

山口宮司問題

山口宮司の問題については東京で二荒伯がわざ〳〵訪ねて見えて、經過なども詳しく聞いてゐる同伯も宮家へはもうお話し申上げてあるのだから、留任運動が盛んとなれば同伯の立場も苦しくなるであらうと思ふ、併し山口氏は德の高い人であるからその德を慕つて留任運動が起るのは尤もなことであるが、併しその程度であつて欲しい。併しこの人に對して我々とし一臺北に來るやう考へることはこれは又別問題である。平山知事へもけふちよつとこのことを話しておいた次第だ

平塚長官の市內初巡視
法院を振出しに州、市や稅關等を

平塚長官は二十七日午後一時府を出で市內の初巡視を行つた。隨員は平川文書課長代理、平山臺北州知事、山下、高木兩屬隨行、先づ高等法院に到り松野院長、竹內官長の出迎を受けて會議室に於て[illegible]素ツは[illegible]地に比して受持件數は非常に多いから判官檢察官の增員は是非とも必要である。試みに法院敷地を調べてみると二百七十五萬圓で見出は百十六萬圓であるから十分以上に加算してゐる譯である[illegible]も定員增加をせねばならぬ。定員が少いために思想專門の檢察官も一人しかないやうな次第で内地では最近思想事件について大々的にやつてゐるのに檢察官の手不足で非常に困つてゐると交々定員增加・法院增設を力說し後隈院長より本島人の性質として事件を訴訟的に爭ふといふ風があるから抗告も多く商事手數がかかると付け加へ次で地方法院に到り金子院長武松官長の出迎を受け高等法院におけると同樣引見報告をすまして臺北州廳へ到り、課長級以上の引見を終へてから平山知事より地圖について狀況を聞き、次で臺北市役所に到る、ここでも前同樣に課長級以上の引見の後内務市尹から市政概況を聽取したが、社會事業、衞生問題と行政區劃、社會事業については長官の方から屢々質問があり報告の全部を終らず市尹より『まだ色々申上げたいことがありますが何れ機會を見まして』とここも豫定通り二時五十分發

鐵道部

へ到る、ここでは白勢總長が同日午前中の事務報告で說明してあるので高等官の引見をすんでから說明は簡單に十分部内一巡の後お隣りの臺北工場に到り東工場長の案內で汽車製造の模樣を視察、さらに稅關に到りここも午前中に西澤稅關長から報告を受けてゐるので貿易品の品物につき高等事務官から說明を聞いてこれで第一日の日程を豫定通り終り午後四時五分官邸へ歸つた

新長官へ全部の事務報告を終る
二十七日正午過ぎに

新長官に對する事務報告は前日に引つづき二十七日は午前十時より行はれたが白勢交通總長、中瀨遞信局長、西澤稅關長と何れも要領よく若干豫定時間を超過したのみで午後零時二十分終了これで事務報告全部を終つた

限は實際やつて來るよ」と言質を殘して十時辭附した

中央研究所で一場の挨拶
乾度時々來ると長官の言質

平塚長官は二十七日午前九時中央研究所に到り所長として一場の挨拶を述べたが之に對して大島殖產部長は一同を代表して祝辭を述べ所內を一巡したが長官から「これから時々やつて來やう」といふと部長の方から「どの所長も最初は時々來ると言ふが、實際來た人はない」と苦狀を述べると長官「いや

緊急勅令案審議續行

【東京二十七日發電通】滿洲事件費支出に關する緊急勅令案審查委員會は二十七日午後一時より樞府事務所に開會、倉富議長、平沼副議長、金子委員長以下各委員、二上書記官長、政府より犬養首相、高橋藏相、芳澤外相、荒木陸相、大角海相以下關係官出席、一、滿洲事件費支出に關する緊急勅令案　一、昭和六年度歲計剩餘金一部繰入停止に關する緊急勅令案を上程高橋藏相の說明あつて質疑を重ねたが可決に至らず四時十五分散會、二十八日午後二時半より審議を續行することとなつた

兌換停止「緊急勅令案」
樞府本會議で可決

【東京二十七日發電通】樞密院定例本會議は二十七日午前十時より宮中東溜間に開會、政府側よりも各閣僚（藏相缺席）以下關係官出席、天皇陛下御親臨の下に倉富議長議長席に着き先づ失效處分に付すべき昭和六年勅令第二百九十一號と同一内容の緊急勅令案即ち一、日銀、朝銀、臺銀に對する金貨兌換並に引換停止に關する緊急勅令案御諮詢案の件を上程二上書記官長より下審查の結果を報告の後多數で可決、次で一、國際航空法規に關する條約改正案御批准奏請の件二件を上程滿場一致可決し十一時過ぎ散會した、尙金兌換停止の緊急勅令案は樞府側より[illegible]二十八日の官報で公布同日實施することとなつてゐる

反對顧問官

【東京二十七日發電通】二十七日の樞府本會議における金兌換停止緊急勅令案は樞府側より屢々質問出で多數決で可決されるに至つたがその際反對せるは江木千之、富井政章、久保田讓、古市公威、水町袈裟六の五顧問官である

千九百萬圓日枝丸で現送

【東京二十七日發電通】橫濱正金銀行の[illegible]の爲めの現送額千九百萬圓は二十八日橫濱出帆の郵船日枝丸で現送することとなつた、正金の現送は之で一段落である

蓬萊丸より（來航）門司發後風波稍々高きも快晴にて駛かし阿部軍司令官一行、川村文書課長夫妻、小林中佐、宮內副官夫妻、安田荷役會社長外多數乘船、一

同無事、明日午後[illegible]豫定（二十七日[illegible]發無電）

立候補者の出足が鈍い
不景氣が原因か

【東京二十七日本社特電】第六十議會が解散され總選擧施行期日が公布されて一週日を經過したが今回の總選擧は去る昭和五年の第二回普選當時に比し立候補者の出足極る鈍く、即ち前回の一週間後の立候補者數三百七十餘名にその翌日の二十八日には四百三十餘名に達してゐたに對し今回は二十七日現在二百十餘名にすぎず百六十餘名も少ない譯である、又公認候補者の發表も前回に比し頗る後れてゐる即ち當時の與黨民政黨は一週間後には九十四名を追加發表し、その翌日には四十名を追加發表した、然るに今回は政友會は未だ第一回の發表すらなさず民政黨も今日迄僅か四十二名の公認を發表したにすぎない、之等の結果より見て今回の普選は前回より立候補總數が約一割位減少し七百八十名位、多くて八百名位に留るものと見られその原因は不況不景氣によるものではないかと見られてゐる

鳩山秀夫博士
千葉から出馬

【東京二十七日發電通】鳩山文相の實弟鳩山秀夫博士は千葉縣第二區から政友會の公認候補として立候補するに決定した、右第二區は吉植庄一郞氏の御地盤である

元田肇氏政友會を離脫

【東京二十七日發電通】樞密顧問官に任命された元田肇氏は二十七日政友會を離脫し同時に同會顧問をも辭した

立候補者黨派別
廿七日午後二時半現在

【東京二十七日發電通】二十七日午後二時半現在立候補屆出數黨派別左の如し

政友	一〇八	民政	九三	社民	一
大衆	七	革新	二	安達派	四
中立その他	二一	計	二三六		

人事

▲[illegible]二十七日來北（松屋）二十九日上京

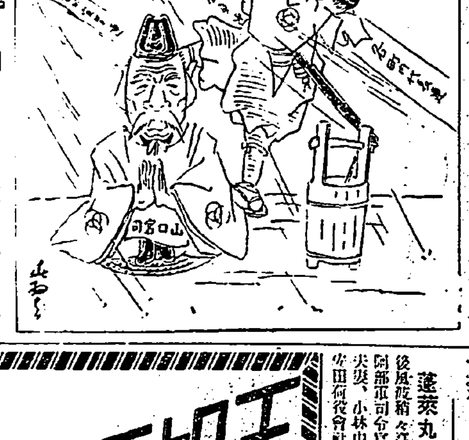
▲藤井健治氏（大日本製糖會社代表社員）二十六日來北（吉野屋）

▲石川昌次氏　二十八日午前の急行にて南下

▲乙咩安彥氏（元三井物產臺南[illegible]）

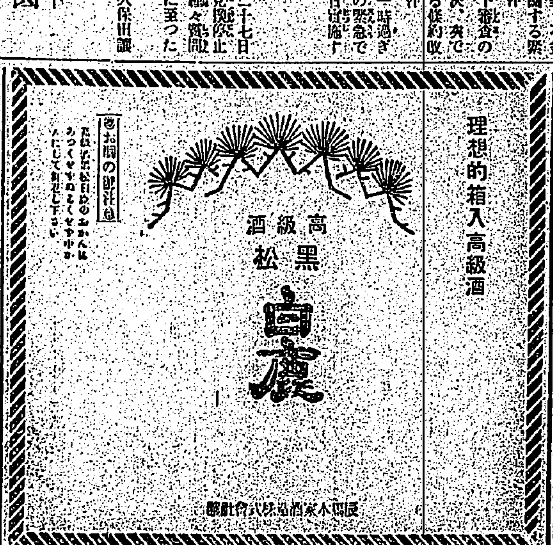
（シナチク）

いま來臺してゐる南畫家の小室翠雲畫伯は、[illegible]の繼承として今日南畫界に力めてゐる、面白いのは上州の大[illegible]の血を引いてゐるといふことだ、何でも[illegible]が小室氏の祖父に當るのだといふ▲畫家としての副業は田崎草雲に負ふ所多くその感化は精神的にも可なり深いらしく『田崎草雲先生の生涯』なる近著まである▲支那へ遊ぶこと五たび、同地の有力者と謀つて『日華藝術協會』を組織し藝術の方面から日支親善を策し相互に展覽會なども催した、また先年は歐洲へも渡り日本畫若くは東洋藝術の精髓を紹介したりした▲同畫伯がモツトーとしてゐるのは田崎草雲の教訓『腕よりも心だ、先づ精神を修養せよ』で現在でも暇さへあると[illegible]詩を作つて其香にかき入り[illegible]日本には珍らしい所謂詩書畫三絕の畫家としての品位を保つてゐる近く中南部をも巡つて本島の風物に親しみたいと言つてゐる



今樣龍ノ口　水馬生

生徒募集
第二期生二月十日開始（詳細三錢切手ヲ送レ）
臺灣醫理講習所
臺北市新起町二ノ三〇


理想的箱入高級酒
高級酒　黑松　白鹿
お燗の御注意
辰馬本家酒造株式會社醸

◉世界專賣特許◉醫學博士[illegible]先生御推奬
國產新高風船チウインガム
一個一錢　一包五錢
◉齒痛の豫防と消化の增進◉進物好適品

王妃石鹸
▼永遠に若きを保つ―▲
▼化粧石鹸界の覇王―▲
Let try Woohy
NO.10

人の出來ない離れ業も平氣で
故花澤少佐の思出譚

北鐵の北方で名譽の戰死を遂げた故花澤少佐は既報の如く屏東聯隊に在隊した事や北役に陸軍內※飛行で飛んで來た事があるなど屏東に緣故が深くない開隊當時から苦勞を共にした水谷大尉は語る

屏東に來た計りの時は堀ヶ宿舍の一室へ二人で押込まれたので寢に寢食を共にした譯なんですが何しても火で來生氣質でした、が何か一つ研究に取掛ると夢中になつて傍に私の居るのなどてんで眼中にも頭腦にもなかつた、然し當時私が主に宮武所を皆して居る關係から能く出來が惡い時など沈んで居ると同君は獨特な小唄など吟んでさあ浮いたぐなんて慰めて呉れるなど友情の温かさは忘れられない

河村大尉は騎兵出身で故少佐と同期であると聞き若かりし時の面影を偲ぶ河村大尉曰く

同じ二十九期で兵科も同じ騎兵なので生徒時代からの親友であり家庭的にも交遊が厚い、若い時は利かぬ氣でそして不死身とでも云ふのでせうか少し位怪我をしても泥でも塗つて置けば癒るッなんて平氣でした、所謂時代よく宴會などに一所にゆきましたが御承知のやうな明性※なので到る處でもてましてね每時他の連中を斷然リードして居ました霞ヶ浦での研究飛行などは際立つて恐らく當時同君ならでは取行されなかつたでせう、長澤中佐（陸軍省內※連絡飛行指揮官）の指揮の下に飛行中火を放つ譯にゆかぬので隅田川の上空へウヰンチで飛行機を吊上げて置いてこれに同君が乘込んで火を放つて水の中へ突込みつつ水や機より離れるそれこそほんとうに離れ業をやつたものですよ云々

遭難漁船―
豐漁丸乘組員五名
香港經由で歸臺を通知し來る

【高雄電話】既報海南島に漂着した高雄の發動漁船豐漁丸の乘組員五名は二十八日同島より香港に送られ一時同地領事館に收容し更に同地より最近の便船で送還さるる筈で二十七日香港領事館から高雄州に通知があつた

東部の配船問題
年度替りを期して
どう展開か見もの

沿岸東線と沿岸連絡線との命令航路船は來る四月の新年度からは督府の補助金關係や船繰關係やその他種々の準備で現在の

配船 が多少變更される模樣である、大阪商船の花蓮港代理店を扱つてゐる朝日組では同社における將來の立場もあるので古賀朝一郎氏が出北して大阪商船會社支店と打合中であるらしいが、その成行に徵せねば具體的に經緯は判らないが現在の配船狀態から觀ると基隆基點の高雄航路の蘇澳共同の二定期船と蘇澳花蓮港間を

連絡 する別府丸の二變で、その他は朝日組の自由船と盛隆支店の自由船各二變に過ぎないのであるし朝日組としては陸路の東海岸自動車が出現した場合であるし又築港工事の進捗に依つて新興花蓮港の足並に歩調を揃へて行くには此の際何等かの打開策を講じて近き一新の基隆と立場とを築かねばならぬ迄に氣付いて來たからであら、そこで基隆、花蓮港間の定期船二變を配して指物本位となし更に基隆を基點とした定期船を配して

臺東 に直航せしめ高雄に寄港して復航には臺東を經て花蓮港基隆港基點とするもので此の線には基隆出帆午後三時とすれば翌早朝臺東着となり高雄より復路花蓮港寄港にすると非常に便利な航路となる外蘇澳、花蓮港間の連絡船別府丸が現狀維持となれば花蓮港に寄港する定期船は五變となり年二百五十回として三日目毎に入港船がある譯である昨今問題視せられてゐる連絡船別府丸を基隆

基點 に變更されると蘇澳の不利不便は素より花蓮港に取つても臨月入港が不能となるから蘇澳の利害と共通してゐる、しかし現今の一般船備から觀ても別府丸の基點が基隆に變更されると連絡船の意義を失ふことになるから現狀維持の外ないであらうと觀測されてゐる、唯沿岸線の配船が增加される場合は蘇澳共同の二船は他に振替へられて小形船に變更されることになるかも知れない形勢であるらしい何れにしても來る四月の命令變更新期からは朝日組の

策動 とによつて花蓮港を中心とした配船で新機軸を現はすであらうと觀られてゐる

高雄市の自働交換式電話
二月一日から一齊に開通

【高雄電話】高雄の自働式電話は既報の如く二月一日から開設するので山下局長以下職員は忙殺されてゐるが右は二月一日午前零時に自働式に架け替へて通話を初むることになると新加入者の通話は一般遲れて二月十日頃となり新電話番號は二十八日頃加入者に配布されると

北港信用組合
總會

臺南州北港郡北港信用組合では一月二十四日午前十時より北港公會堂に於て監督官阿部郡守、西田商工主任及來賓根本警察課長、蔡街長、森岡※銀貸付主任其他多數臨席し組合員六百六十一人の內五百餘名出席し伊組合長議長席に就き開會挨拶を爲して事業報告を爲し財產目錄、貸借對照表及剩餘金處分案の承認を受け次いで園弘、吳際監事の監査報告があつて九項に亙る協議事項の協議に移り二、三の質疑あつたが何れも一瀉千里で原案通可決し午後零時議事の全部を終りそれより阿部郡守の訓示があつて同三十分閉會した、尚協議事項中監事任期滿了改選の件に就ては動議に依り園弘、吳際氏を重任に決議し又剩餘金處分案中配當を七分と決議した

公園計畫を中心に賑つた新竹市協議會
第一日終る

【新竹電話】新竹市第三回通常協議會は二十七日午前九時二十分から開會、協議員十九名（二名缺席）識小鍛冶名者太田重助張式穀※氏指名議事日程の報告山本市尹の施政方針並に豫算編成に對する說明あり協議會員總代中內氏の挨拶あり議事に入るに先立ち鹿田助役から豫算內容の說明あり太田氏より滿洲軍に對し感謝狀送付の發議あり一同賛成起草委員として議長より太田、中內、張式穀、李良弼の四氏を指名し右四氏は別室にて草案を作り一同に諮つた

△感謝文　本日新竹市協議會員滿場一致の決議に基き市民を代表し閣下並に將士各位が皇國のため獻身御盡瘁の御勞苦を謝し謹んで感謝の意を表す關東軍司令官、第一遣外艦隊司令官、第二遣外艦隊司令官、馬公要港部司令官、關東廳長官宛

かくて第一號議案昭和七年度新竹市歲出入豫算第一讀會に入る原田氏より數字の相違を指摘して訂正方を要し方面委員の施設祭の[illegible]について賛成を表し石氏が施療診療所新設について[illegible]み貧困者の數を減し少數貧困者に對し莫大な費用をかける必要ありやと質し鹿田參與昨年の施療患者延べ人員五千五百二十一名で百從診療をうくるもの三萬三千餘ある見込と述べ張式穀氏より第二項の備品其他數項に亙り質問、各參與說明

李良弼氏　都市計畫委員の活用について伺ひ退職手當は一回しか計上してないが退職者あつた場合どこから支出するか公園計畫等窪澤山お質問あり各參與よりそれぞれ說明

張式穀氏　小公學校別の豫算明細就學步合漢文科廢止は非常なりや明確にお答へを乞ふ

鹿田參與　入學率は學齡兒童八百四十九名中七百八十名許可した漢文科廢止については坂本參與より昨年三月州當局から內示あり漸次廢止する豫定であるが土地の狀態により當市は當分廢止しない

と明言蔡公學校學級增加について二、三氏から低三押し問答あり

張式穀氏　から入學難を豫想されてゐるながら學級增加の出來ないのは州に誠意がないためのやり聞いたが市尹として明かなお答へが願ひたい

鹿田參與　誠意のないのではない州として各郡市のバランスの上から二學級以上增加は豫算の關係上困難であつたことと思ふ

張傑氏　大公園の建設はよいがそれに要する經費はどうするか結局市民の負擔が多くなりはしないか又第一公學校移轉豫定地は通學上危險はないか太田氏より公園計畫を納得するやう說明されたい

議長　先に市內有志の賛成を得州の同意を經て計畫を進めたのであるこれが經費と計畫とについては調査中である第一公學校兒童通學も臺北の例から見て心配の必要がないかこれも安全な方法を考慮中である

李良弼氏　孔子廟移轉補償費三萬圓は如何なる設計か又窪澤山者と相談の結果か私は五萬圓位ゐかかるやうにきいてゐる

議長　土木課と相談の結果それで出來る心算である

と答へ小野地、岩崎兩參與より詳細說明

張式穀氏　更に公園計畫は本豫算中最も重大なものである充分說明がないと我々議員も出來ない如何にして遊客を引とめるや充分なる要素がいると思ふがその點について計畫を承りたい

議長　公園計畫については專門家である關技師の卓想を拜借する心算で同技師の設計を後で見て貰ひたい

と述べ正午休憩したが州から背木地方課長等列席傍聽者も多數あつた

市營住宅は止めて貰ひたい
吾々の立つ瀨が無い…と
家主連が陳情（新竹）

新竹市役所にては昭和六年度に低利資金五萬圓を借り近く三十五戶の貸住宅を建築する筈であるが之を聞いた市內の貸家業者は現在市內內地人の有する貸家にして空家となつてゐるもの三十戶（二十五日現在調）あり今市營住宅三十七戶を建築されるとすれば六十五戶の住宅が過剩となり貸家業者は益益困難に陷ると云ふので同業者等三十餘名漸く二十六日市尹を訪問一方市協議會員の主なる人々を歷訪して之が取止め方を運動してゐるが彼等の一員は語る、昨年以來材料の騰落したのと經費節減完成女子校の移轉等に依り五十戶の貸住宅が新築され[illegible]內地人間にも內地人向住宅として相當新築し一方店舖も日を追うて空家の增加しつつある現狀ですから何んとかして我々の苦境を察して戴きたい、若し他に比し家賃が高ければ値下げしても差支へない覺悟で居ります、又市營住宅を市の財源とせらるるものなら現在の民營住宅の買上げを願ひ少數內地人の貸家の營として民衆の伸長を期せられたい、借りたのだからどうしても使はなければならぬ樣でしたら他に流用するか一時延期を請ふか何れにしても我々の立ち行く樣に御配慮ひ致したいと

朴子の火事
一棟三戶を全燒
放火との說もある

【嘉義電話】二十七日午前三時頃臺南州東石郡朴子街朴子一〇六五高老色（ ）所有の同所四〇六の四線香工場より發火し折柄の烈風に煽られ火勢猛烈となり直ちに同郡警察部係官及び壯丁團員等馳けつけ極力消火に努めたが一棟三軒を全燒して同四十分鎭火した原因は工場入口の戶締してなかつた點より無賴漢が罪治りし失火したものとも云はれ一說には怨みの放火ならんとも云はれてゐるが古谷嘉義部係で嚴重取調べ中である損害は約六百圓の見込み

日月潭湖畔の―
蕃人立退料手交ナンセンス
二十七萬圓の大金に
スッカリ面喰つた蕃人
小切手を現金に替へて見たが
數へ切れぬので悲鳴

【臺中電話】日月潭湖畔の原住化蕃の兩部落民其他の住民に對する土地買收及び移住費について去る十三日から二十五日迄の間に臺中州から係官が同地に出張して水社駐在所に本人を呼び出して小切手をもつて夫々手渡したが

△

生れて初めて小切手を手にした蕃人とて口では何萬圓何十圓と言つて居ても係員から渡されてもそれが果してどれだけの價値のあるものかについては誰一人として眞實に知るもののなく受取つた小切手を手にし乍ら、あんな廣い大きな田畑や畑がこんな小さな紙切れ一枚の紙片に變じてしまふとはまるで狐にでもつままれてゐるのではないかと怪訝な顏をして容易に納得しさうもなかつたが

△

係員は口をつくして諄々に說明され同所に出張して行つた銀行員は又預金しろとすすめるので言ふがまま殆ど全部が預金したが考へて見ると銀行員はああ言つて自分らの金をだまし上げたのではないかと心配で〱で夜も眠られぬためか

△

數名の者が相談し合つた上埔里街の彰銀支店に行つて二萬圓、一萬五千圓と預金全部を受取つて見てああよかつたやつぱり役人の言ふ事に嘘はないと合點がゆき受取つた金全部を又そのまま預金して歸り部落中ふれ廻つたものもあり又化蕃は全く數の觀念がないので一度に三千餘圓もの大金を渡されて面喰ひ兩手の指兩足の指の間に札をはさんで數へるものもあれば一圓札を水社駐在所前の地上にならべ其上に小石をのせて一、二、三と數へても兩手と兩足の指以上になるともう幾何か數が判らなくなり

△

隨分係員を手古摺らしたが彼らにそのまま札をあづけておけば幾何ならずしてなくしてしまふので郡の監督の下に總てこれも彰銀支店に預金したとの事であるがこの兩部落民に渡された金高は總額二十七萬餘圓であつたと

旗山郡下の
獻金負擔額

【高雄電話】高雄州旗山郡では此程兵器獻納金並に目下旗山郡より屏東郡管內に至る縱貫地道路開鑿に從事中である搜索隊員の慰問金醵集について在鄉軍人分會長谷街庄長聯合[illegible]員等會合の上打合をなしたが獻納金の割當は一千九十七圓慰問金は二百圓の豫定で醵集することとなつたがその期限は大

同宿者から
盜み逃ぐ

【高雄電話】二十六日午前八時頃高雄市新濱町益城館に年齡三十二三歲位の內地人男が投宿し午後二時半頃まで休憩し三時頃宿料を支拂つて出發した後隣室に滯在中の臺北市西門町三丁目石川某の手提鞄に入れてあつた眞珠と翡翠、丙年飛鄉部價格三百餘圓現金二十圓が紛失してゐるのを發見屆け出たが犯人は前記內地人の所業と睨み搜查中である

臨本月末までである

嘉義武德寒稽古終了式

【嘉義電話】武德會嘉義支部では二十七日午前六時より武德殿に於て寒稽古終了式及び武道試合を行ひ盛況裡に終了したが支部長代理郷山警察課長より皆勤者左記諸氏に表彰狀を授與した

柔道部　九ケ年皆勤日野巡查、四ケ年皆勤三宅巡查、三ケ年皆勤森、箱野、熊谷各巡查、二ケ年皆勤岸本法院通譯外六名、一ケ年皆勤森巡查外五名

劍道部　八ケ年皆勤濱淵、小林兩巡查、六ケ年皆勤松崎、北園、矢野各巡查、三ケ年皆勤、止司小森、增田各巡查、二ケ年皆勤伊集院巡查外八名、一ケ年皆勤杉井巡查外十一名

南靖神社
報告祭執行

【嘉義電話】嘉義郡水上庄南靖神社では二十六日櫻田門外不祥事件の神宮及び三殿へ御動靜御奉告の御儀行はせらるるについて玉串御安全祈願の祭典を執行したが明治南靖工場長代理中岡庶務課長外官民多數在鄉軍人婦人會員小公學校兒童等參列し盛儀であつた

飛行八聯隊の
將校劍道寒稽古

屏東飛行八聯隊では過般下士の武道寒稽古を終へたので引續き二十六日午後三時より連日十五日間將校の劍道寒稽古を行ふ事になつた、指導者には照學校劍道教師內大尉や配屬松本大尉、渡部衛兵分遣隊長等の高段者の外聯隊內にも水谷大尉其他有段者も尠くない

臺中市協議會終了
一瀉千里原案通可決

【臺中電話】臺中市七年度豫算案諮問協議會第二日二十七日午後一時二十分から開始

名和市尹　二十六日の慰問電報に對し馬公要港部司令官から御懇篤を謝すとの返電あつたことを報告しそれより議出臨時部の第二讀會を終り讀會を省略し第三讀會に入り戶稅賦課の件について

榊原氏　戶稅を增額して市の財源にしては如何と希望を述べ

名和市尹　參考までに承つておく

と述べ

林從坂氏　市有の土地が多いがその收入が少ないやうであるもつと收入を圖つては如何と述べ

榊原氏　市營店舖は現在以上の增收を圖つては如何

市原參與　只今の狀況では市營店舖の貸付料を增額する見込はない

坂本氏　娛樂館は社會事業として施設したものであるから必ずしも經濟的方面からのみ打算し經營して行くことは大いに考慮を要し現在の貸付料では果して將來豫期通りの經營が出來るや否や疑問であるがこれに對する當局の措置如何

宗說助役　娛樂館は社會事業施設ではあるが相當經營を考慮してあるので彼此相考慮し現在はあの貸付料によることが適當と假じて取決めたものである

それより坂本、榊原兩氏と市參與の間に水道料金につき二、三の押し問答あり午後二時十分十分間休憩となり再開後直に水道料金問題の質疑應答あつた外さしたる質問もなく午後三時二十五分七年度豫算全部を議了した後常置員に野津山口、林從坂三氏を互選して午後三時半閉會した

滿洲恤兵義金と
屏東の篤志者

屏東憲兵分遣隊へ滿洲派遣恤兵義金の一部として左の人々が夫々拠出した奇特に分隊では直ちに北勤へ送金したと

△屏東街宿屋組合小島代表から同組合總會費節約の金二十圓

△屏東驛各旅館各川木行貫外五名七圓五十錢

△屏東小學校兒童宇田都子外三名が花園をして得た金と父母からの小遣錢を合せた四圓二十錢

△朝花、料理店主淸命進二十四圓、同家抱酌婦其他使用人が十四圓

△屏東驛構內人力車夫林發外十八名が三圓五十錢

屏東の競馬
二月初旬開催

屏東春季競馬會は二月六、七、八の三日間六塊厝馬場で開催する事になつたが丁度舊曆の元旦から三ヶ月に亙り[illegible]の舖に勤々で選手が好調して居る事とて入場者の殺到を豫想されて居る此の競馬には今回臺南聯合競馬會に加入し臺中階島行が新馬五頭を移入し殊に一頭は[illegible]の臺南競馬で[illegible]の移入競馬と共に既に到着し基隆に移入された一頭は小倉競馬で昭和三年の新記錄を有つて居ることに大人氣を呼ぶ事であらう

安平港口で
坐礁

【臺南電話】臺南市安平港口で又復坐礁船あり同所八三九陳錦氏所有發動船の機關長吉胤號は乘組員五名で圓二百四十俵を積み二十七日午前八時頃入港口港附近に出に突進し激浪の為危險に瀕したので積荷全部を海中に投げ込んで漸く難破危險を免れた

花蓮港大隊
後期兵除隊

【花蓮港電話】花蓮港分遣大隊昭和四年後期徵收兵十八名は二十八日除隊二十九日汽船にて歸還すると

臺東話題

◇…諸築組合總會のしゆんに入つた、臺下では十九日但場山發利用組合のそれを皮切りに次々と開催されて行く、二十日は里壟利用組合二十二日は通公大[illegible]埔頭利川組合二十[illegible]假川組合と云ふ順序に[illegible]るのが每年の[illegible]

◇…里壟組合が年九分五厘の配當を有したが北全部を出資金に繰入れる外無いのは何と云つても內容の淋しさを物語るものであり逆に脫退者は年々加入者を超過し爲に出資口の關より相當甚だしい點が如何にも組合の組合に對する觀念の低級な[illegible]を起はしめられる所が多い

◇…所で本組合が其の脫退者に對しては[illegible]年の出入配當を付し一々丁寧に挨拶してゐる、勿論之は當然の措置とは云へ翻へつて資產表を見るに貸付物品及具器具として千五百圓を每年[illegible]氣で路與してゐるが、いかに業組合とは云へ此如何とかの餘地は無いものか

◇…貸付物品や器具類とは立派に消耗品である、北保期は忘れたるものの如くして[illegible]年八分九分と高唱し出資に繰入れておいて脫退者にはキレイサッパリと進呈する、最言すれば古家の[illegible]を通じて現員を撤散らすドラ息子に類する、之では此組合の內容充實と云ふ日がいつ來るのか一寸見當は立たない

◇…新任の小伊勢彦四郎、遊延兩君は勿論のこと、組合長岩崎郡務高、同[illegible]兩名以下土地一流の幹部諸君にもウンと踏ん張りの努力と骨の硬さとが望まれてならない

竹山

逝去　朝倉竹山郡守嚴父は豫て病臥床中の所去る二十四日午後五時三十分八十四歲の高齡にて永眠、葬儀は二十六日執行された

金山

マラリヤ患者　金山庄內のマラリヤ患者は本年の一月中に於ける患者は五十餘名にして之れを昨年の八月中に比すれば約[illegible]の減少一箇月の定日に庄民は必ず採血するので……とマラリヤ防遏事務所の坪井氏は非常に喜んでゐる、因みに採血日は金包里十日、路子頂、社寮七日、田心子、水尾十一日、金公生四日

新刊紹介　金山燕（金山青年團）本山は特に土曜から日曜にわたる行樂として金山溫泉及附近探勝を試みんとする方々の爲め旅行の順序、費用等を詳細に書いてある（十五錢基隆郡金山青年團）

人事

▲後野郡長　二十七日佐久間神社へ幣帛供進使として參向

▲廣谷庶務課長　二十六日未里より歸廳の上二十七日五日間の豫定で出北（花蓮港電話）

新日本が誇る世界的女性大雄辯家

川口愛子先生は教育家として何を語るか

汎太平洋會議に獨逸萬國婦人參政權大會に全日本女性を代表して日本にこの女性論客ありと知られた。

生活合理化 婦人文化講演會

一月三十日三十一日（兩日共午後六時半）於鐵道ホテル餘興場——二月一日（午後六時半）於臺中座——二月二日（午後六時半）於嘉義座——二月三日（午後六時半）於臺南宮古座

二月四、五日（兩日共午後六時半）於高雄劇場——二月九日（午後六時半）於臺北榮座——二月十二日（午後六時半）於鐵道ホテル——二月十二日（午後六時半）於基隆劇場——二月十四日（午後六時半）於新竹座

主催　日本唯一の女性中心の日刊新聞　婦人每日新聞社

あくまで合理的に
會費二圓だけのお土產
美顏白粉化粧袋（定價二圓）を贈呈

かるた

各會の精鋭が月桂冠を目標に

（上）……猛烈な練習を開始

豪敢の鬪爭烈しく指頭火花を散らすかるたシーズンに入り島都かるた界の空氣は遂に緊張して來た殊に去る五日臺北公會堂よりかるたの夕べを催された際本島かるた界に於ける斯道の

權威者　である小山新一郎君のあゆるリーダーの聲がスピーカーを通じ春寒の夜に朗々と傳へられたとき、同一趣味に生きんとする全島かるたマンをして如何に喜ばしめたことであらう、大の男が雛を削つて鬪ふ以上必勝を期すは當然である、これが爲には總ゆる苦心、努力、そして熱い血と涙が各選手の胸に奥深く泌込んで居る、從つて競技は激烈となつて來る、平素の練習と作戰の巧拙如何は來るべき大會に於て大なる影響の伴ふべきは縷述するまでもない兵の動くところ、そこには多少の優劣を生じ、戰歷の誇るところ又蹶げながら一進一退の消長を見出すべきである、本年のかるた界はどんなに動いて居るであらう、各會の領袖連が果して往年の元氣を有して居るや否や、素人と言はず玄人と言はず斯界の人々が共に聞かんとする所であらうけれど[illegible]續々、新治あり大丈夫の長刀を揮へて維卒の列を揃ゆるの慨を以て斯界に雄飛せんとする名剛士なきか如きも各會の練習場は今や異常の緊張を呈して居る、昭和聖代七年の春、榮ある

月桂冠　を得て、斯界の花と咲き誇らんとする名選手は果して誰であらうか、記者は此の跡に引きずられながら大會を前にして猛練習に取りかかつた選手達の集まりを訪ねてみる

村雨會

村雨會は[illegible]にして斯界の第一人者たる林君老いて益々旺なりの感あり、各選手を督勵して將來の活躍を期し日夜多忙の業務を割愛して練習にいそしみつつあり又坂崎君昨年の大會に臨み選手競技に優勝し一時に名を成したるも斯界の覇者たらんとするには前途尚將來に屬するか如く、林君老いたる今日事實上の主將として[illegible]を背に負ひ村雨を背負つて起ち虎視眈々他を窺ひつつあるも其の[illegible]は道にありと云ふべく、其の活動は眞に目覺ましきものあるも現在の活動と將來の希望とに至りては又遙かに師林君に及ばざるが如し、深川君亦選手と言ふ如何にも華々しい名に飾られて居る事を忘れず、どんなに地味で目立たなくとも唯根抵あり合理的な所に向つて綿密なさうして細心な注意を拂つて事を敢行する勇氣と修養を望むさすれば手腕ある君の前途は春秋に富み將來は必ずや多幸である尚千早會の老將村上君が堅城鐵壁と稱せした城を明け渡さしめ選手組へ入賞せし松木君あり新進としては臺中大會甲組一等に入賞せる梅崎君、又臺北大會乙組二等を得たる早川君、女流選手として全島仰にて其の名馳せたる石井孃、本年の大會を初陣に今後斯界に伸び行かんとする前途刮目に値する山田君、その他、森田、渡邊の諸選手あり、若し夫れ之等新進選手達の實戰に於る作戰に就ては名選手林君の[illegible]なき努力と熱心とに依り陶冶せられつつあれば必ずや毅然として一頭地を抜き必勝を期すべきを思はしめ、洋洋春海の如き多望なる前途を有せる村雨の將來は斯界渴望の焦點となるであらう、幸に自愛して健全なる發展を祈る

千早會

此の花會は毎年の大會に於て斯界に風雲を起さしめ、一強敵として各會の焦點となつて居た、本會も目下主將村上君新進に在り、副將高部君宜蘭に、小森君竹東に轉じて在らず、好選手四散して昔日の面影なく、嘗ろ宮崎、今田、岩本の三君及び管野夫人により盛んなりし千早の堅壘を如何にして支持するかが問題である、現狀斯くの如く百華撩亂たりとは云へ、咲かば散らん秋の訪れを拒む由もなく、選手諸君の今後に[illegible]する責任も極めて重い譯である、本會の存在により參會の選手選が、如何に心を碎き作戰に力めてゐるかは門外漢にはとても知ることを得ない所である、主將村上君も目下練習不足であり、且つ斯界の人としては、老人境に入り多くの期待を寄すべきでない、而し君の存在に依り千早の名聲を維持しつつ同會を得て再興の氣ありと傳へられて居る、副將高部君は宜蘭三郡下に於ける權威者たり、嚴早千早の人として忘却すべきでない宮崎君一時天下に名聲を馳せたる好選手なれど村上君と共に老人境に入れる人にしてこれ又期待を寄すべきでない、幸に殘る諸君猛習によりこの榮ある會名を維持し永く斯界に活躍せられ得るならばそれは望外の幸である諸君小健鬪を念ふ

雲井會

本會の主將坂崎君は目下臺中に在り中部かるた界の覇者としてその名を知られ、副將杉野君又臺南に在り南部斯界の王座を占め、前者は昭和四年後者は昭和三年度に於ける全島大會の優勝者なり、兩將共に各任地に在りて後身の養成に力めつつありと現在の主將鈴木君昨年の全島大會に於る覇者なり、人物力量又村雨の板橋君と匹敵し兩人相爭ふ所に又一種の壯觀あり古風に形容するなれば雙龍珠を爭ふとでも言ふべきである新進選手として小井、今西、大石、竹下、清水君の他に和田孃あり殊に大石君の進境大に見るべきものあり、小村、今西の兩君に至りては世既に定評あり、內部に強剛として燃ゆる火山脈の如き原動力の存在すると風評ある本會の人々は日夜その技を練つて本春の大會に於る活躍に日も足らない有様であると、諸君の努力精進にして止まずんば近く天下を風靡し再び覇王として仰がるるは燎原の火を見るよりも明である幸に自愛せられよ

たかね會

たかね會は名選手荒木君と列選手久志君により僅かにその命脈を維持せるの狀態にあり將星隕ちて秋風轉た淋しの感ありしが斯界の麒麟兒大谷君の入會するあり主將荒木君と共に昨春成立して斯界にその名を印せし無線會の諸君を[illegible]し將來の活躍を期して居る、元氣にして而も熱心なりし主將荒木君に昔日の面影なく往時の如き怪腕けどても望むべくもあらず、事實上の主將として大谷君の出馬を見るべし君既に定評あり北海の[illegible]を捻いて天に上る勢を以て奮鬪し、如何なる強敵を叱咤してよく對抗を試け而も根強く沈着せる取り振りは村雨の[illegible]の村上兩君と共に斯界の三龍兒と稱せられ衆人の欽仰する所である[illegible]君川畑の兩君は昨春大會に於て乙組へ入賞したりと言へども本年は如何なる程度に戰ふか兩君が如何に上達せりとは云へども百千練磨の士と伍してその覇を爭ふが如きは未だ以て遠き將來にあるを思はしめる、目下多數會員を有する本會の復活を歡迎し諸君に對し先輩が千辛萬苦[illegible]したる名聲を永く持續して熱心に練習に力め斯界に雄飛されん事を祈る

民政黨公認
服部
立候補
杉浦武雄
永井柳太郎
永井柳太郎

總選擧風景　選擧戰はいよ〳〵二十二日から火蓋が切られた（上は）政民兩黨何でも引き受ける立看板屋（下は）給料が安くて丁寧な女事務員が選擧事務所で大もて

貞操の逃亡

山根菊子

私は昨年の巡囘旅行で婦人の貞操問題の種々相を見聞して、深く考へさせられた、それは道學者の見解に從ふと、婦人の貞操觀念の強弱はその國の文明の程度に照應し、また、これを反映するといふのである、この見解は獨り道學者ばかりでなく、今日の近代文明人の道德意識として一般に是認されまた、これが社會通念になつてゐるのである

……○……

だが、この婦人の貞操觀念なるものが、果してその國、その國民の文化に比例し照應するものか、何うか疑はしい、また、疑はしい點になれば、程度問題よりもその根本命題の貞操觀念それ自身が幾多のギャップを持つてゐる、それゆゑ嚴格な意味では貞操觀念といふことは無自覺に對する自覺を對照として、また、自覺意識としての觀念が貞操を高價視してゐるかそれとも貞操視してはゐるか高價視してゐないか、といふ幾つかの要素に還元されてくると思ふ、この內で所謂自覺しての貞操觀念なるものは極めて曖昧な、そして漠然としたもので、その國の民の風俗や習慣や、また、四圍の環境や自己の心的構想やの、いろ〳〵のものが錯綜して構成されてゐることに氣がつく

……○……

貞操に對する自覺意識としての觀念が貞操を高價視してゐるものとすれば、それは眞の自覺でなく觀れる觀念でなければならない、何故なら、そこには必然に自身を物視することであつて、男子の所有物となることの別名でしかあり得ない、貞操を高價なりと觀念してゐるものは、無自覺なる蒙昧者と少しも變るところがないものである、それなら貞操は高價ではないか貞節なものだとすれば——もちろん、これは現在の社會道德を基礎として立論してゐるものであるが——そこには、婦人が男子の奴隸としての鐵鎖を斷ち切つて、男子に女性にも男子選擇の自由があることを意識してゐるものである、だから、兩者に比較し雲泥の相違があるのがはつきり見ることができる

……○……

婦人の貞操觀念が、その國民の文化に比例し照應し、また、その觀念の強弱が文化を反映するものだとすれば、溫帶の婦人は貞操を堅く守つて一歩も讓らない點において、斷然文明人以上である、また、彼等の結婚前の男女が私通すれば二人は衆人の面前で打ち首にされるのが道になつてゐる、こんなところは日本內地の昔の「密通はお家の御法度」として公吏によつて處罰された習俗に似てゐる、貞操觀念の程度が文明だと云ふ說はこれで覆へされてしまつてゐる、所謂、極端に喝破すれば、蠻は絕對貞操把持者である、文明と貞操が比例すると云ふならば、蠻こそは人間のその最高文明人の、その存上座にゐるものでなければならぬ理屈になつてくるやうである

……○……

蠻人の嚴格な貞操觀念のさまを見て當局本島人の貞操觀念が抵より稀いものであることを見せられた、例へば、人妻となつてゐる婦人が、夫に隱れ[illegible]の一つをねだつて資力のある他の男に貞操を賣つて、も、買ひ與へる力がない場合には、隱れ通念を充たす、それが彼等の間では一種の社會通念となつて居つて誰一人として、これを不貞として不都合だとして責め或ひは非難するものがない、ところがその無自覺な本島人よりも一枚上手が文明を誇る日本人にあるのを見た、それは御多分に洩れぬ內地婦人の交際に於て親集をしてゐることである、これを見たときは嫌な泣きたい氣持ちになつたものである

……○……

私は、貞操觀念の問題についていろ〳〵の實相と形態とを見聞して、貞操觀念は道學者の說に反して、野蠻になるほど強く高く文明になるほど弱く低くなるものだといふことを見せられたのを思ひ浮かべる

……○……

だが、貞操觀念なるものは、その強弱よりも、まづ、自分といふもの、そして戀愛の本質が何處にあるかをはつきり把握出來れば、問ては行爲の價值批判によつて、それは自ら如何やうにも決定される問題であると思ふ

JFAK

二十八日

▲午前六時三十分　朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）

▲午前八時　全國氣象通報（東京）

▲午前九時三十分　家庭百科問答　歸省ニュースは[illegible]にも必要なものでせうか、秋はどうして高下いたしますか

▲午前十時　今日の家庭料理獻立　玉葱肉詰煮込み、パインアップルのオムレツ

▲午前十一時　日用品小賣値段臺北市公設西門市場發表

▲午前十一時五十九分　正午の時報、氣象通報臺北測候所發表

▲午後零時十分　放送局編輯ニュウス

▲午後零時二十分　晝間娛樂時間（お笑ひレコード）一、落語「三十石」笑福亭枝鶴二、萬歳砂川捨丸、中村春代（イ）不如歸（ロ）滿洲兵（ハ）脫線唄

▲午後五時　子供の時間（大阪）連續童話劇「少年勇士」（二）JOBKコドモ・サークル

▲午後五時三十分　公民常識講座（大阪）神戶商科大學教授「商工經營」平井泰太郎

▲午後六時　子供の時間（臺北）子供科學講座第三高等女學校教諭「ニュートンの萬有引力の話」川島利一

▲午後六時三十分　講演（臺北）「信仰の權威」高橋竹迷

▲午後七時　浪花節（東京）「[illegible]三郎」（第四席）大島伯鶴

▲午後七時三十分　清元（東京）「北州[illegible]」（[illegible]）淨瑠璃清元小資、同清元梅初子、同清元梅あき、三味線清元たか上、同清元三郎次

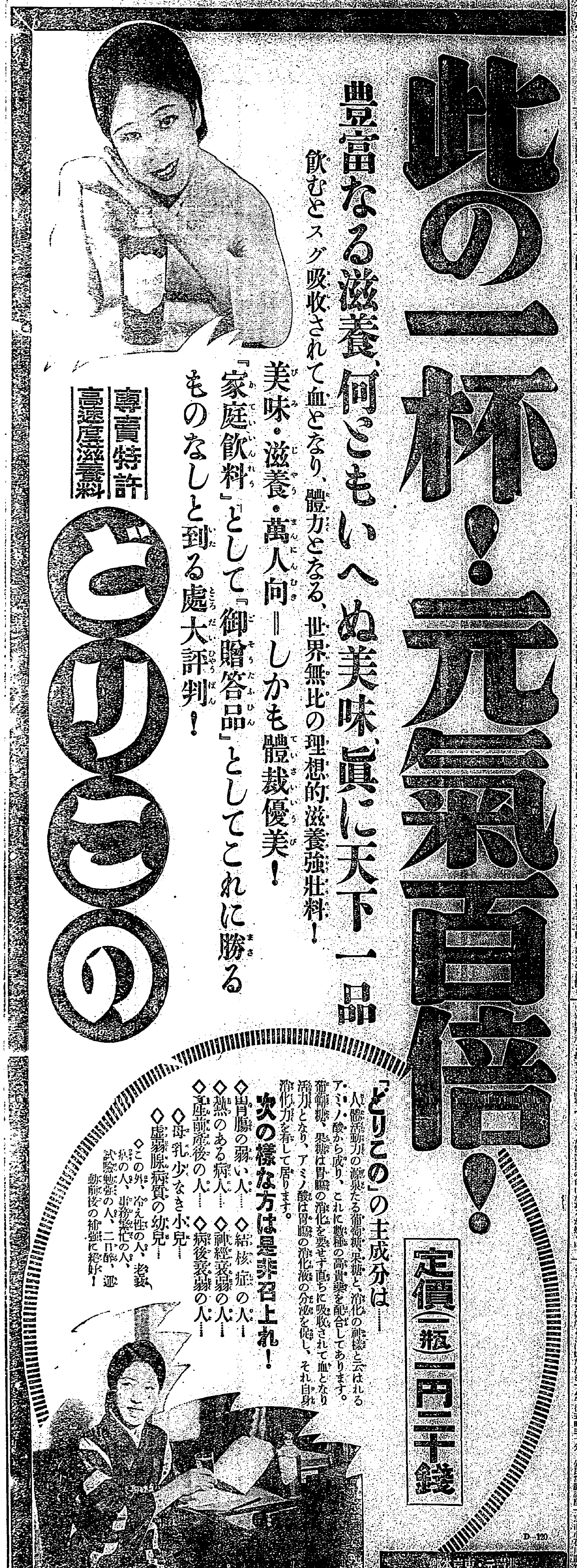
▲午後八時　掛合噺（臺北）「野球」橘家文之助、山田昇之助

▲午後八時四十分　映畫物語（臺北）「愛國の母」（奥村五百子傳記）解說岡田天城、伴奏指揮細田榮

▲午後九時二十分　時報▲氣象通報臺北測候所發表▲臺日ニュウス▲放送局編輯ニュウス▲公示事告知事項▲明日のプログラム發表

新刊紹介

◇**スポーツ用語辭典**（スポーツ研究會編）本書はスポーツ全般に亙つて詳明にスポーツ用語の解說を試みてゐる、スポーツが文化生活の糧となつてゐる時一般的常識を涵養する上には好個の手引となることは疑けない、用語の配列はイロハ順とし解說を付してゐるか更に索引を付し競技の各部門によつて容易に搜し得るやうになつてゐる點便利である、野球は勿論のことラグビー、サッカー、ホッケー、排球、籠球、卓球、庭球、陸上競技、水泳などの競技帆走、ゴルフ、クリケット、クロッケー、スキー、スケート、登山、體操、其他の遊戲に至るまで西洋のスポーツを始め我國特有の相撲柔道、劍道、弓道の用語迄解說が試みてゐる點他の追隨を許さないものがある（菊版四五四頁△特價一圓三十錢△東京市小石川區竹早町三七モナス）


此の一杯！元氣百倍！

豐富なる滋養、何ともいへぬ美味、眞に天下一品

飲むとスグ吸收されて血となり、體力となる、世界無比の理想的滋養強壯料！

美味・滋養・萬人向——しかも體裁優美！

『家庭飲料』として『御贈答品』としてこれに勝るものなしと到る處大評判！

專賣特許
高速度滋養料
どりこの

定價（一瓶）一円二十錢

「どりこの」の主成分は……人體活動力の源泉たる葡萄糖、果糖と、消化の神樣と云はれるアミノ酸から成り、これに數種の高貴藥を配合してあります。葡萄糖、果糖は胃腸の消化を要せず直ちに吸收されて血となり活力となり、アミノ酸は胃腸の消化液の分泌を促し、それ自身消化力を有して居ります。

次の樣な方は是非召上れ！

◇胃腸の弱い人……◇結核症の人……
◇熱のある病人……◇神經衰弱の人……
◇產前產後の人……◇病後衰弱の人……
◇母乳少なき小兒……
◇虛弱腺病質の幼兒……
◇この外、冷え性の人、老衰の人、事務繁忙の人、二日醉、受驗勉强の人、運動前後の補强に絕好！

D. 120

發賣元・東京本郷
大日本雄辯會講談社代理部

臺銀の配當は本島財界に好刺戟
是非配當實行を望む
玉手金融課長談

臺銀配當問題に就て玉手財務局金融課長は次の如く語る

臺銀の配當問題と總督府とは何等の關係を持たない、即ち總督府は臺銀の業務に對するやうな命令權を持たない單に財務局長が**監理官**として檢査權を持つてゐるだけで臺銀の內容が良くなつてゐるから配當させても良いなどと云ふ譯に行かぬ、尤も大藏省から何等かの命令あれば別問題である然し臺灣銀行今日の業績から之を見ると配當しても良い迄に行つてゐる事と思ふ、勿論數字的には判らないが營業報告による內容から見てである、臺銀今日迄の**無配は**內地やその他の銀行が無配或は減配だからと云つて他の付合上無配を續けてゐるのでなく要は內容の實質問題如何であると思ふ、臺銀としては勿論日銀や政府からの借金があらうが之等の借金が固定して回收不能と云ふやうな狀態であれば別問題であるが所定の約束を履行して借り動いてゐるものなればその他の利益によつて**配當し**て行くと云ふ事は差支ないと思ふ、又銀行が日銀から借入れると云ふ事は當然の事である然し臺銀は貸出の利上げ殊に金の利上げによつて相當影響あると思ふ、即ち貸出は全般に亙つてと云つても銀行の貸出には多少內容もあらうが日銀など借入金は所定通りの利子を支拂はなければならぬし又預金の利上げも又一時的に之を實行せねばならぬからである、然し臺銀昨年の業績は比較的**順調に**進んでゐるし又臺銀は臺灣の中央銀行として臺灣の金融統制上にも配當して他を牽制し且つ刺戟して行く事は同行の任務でもあると思ふ、大藏省としても徒らに無配を强いるでもあるまいと思ふ、殊に臺銀の配當如何と云ふ事は本島金融經濟界に及ぼす影響を充分考慮する必要ありと思ふ、臺銀の配當如何は**各銀行**信組の持株にも影響し且つ各方面の株主は勿論之に關聯する總ゆる方面に好い影響を與へる事は當然である以上此際臺銀の配當實行を希望する次第である

郵船の上海航路は
復航滿船の盛況
外人名義で裏をくぐる

【大阪二十七日發本社特電】郵船上海航路復航は昨年末以來**活況を**呈し橫濱上海線（六日一回）神戶上海線（三日一回）は何れも[illegible]等の日本向積荷滿載し一月二十日發生駒丸同二十一日發阿蘇丸の如き積載三千噸に及び滿船の狀況でその他六甲、摩耶、笠置丸等何れも八分乃至滿船の好況を持續してゐる右は昨年以來の**排日貨**のため上海の支那商人は內實は大打擊を蒙り最近遂に窮境に耐へきれず便法として外國商又は使用外人等の外人名義を利用し排日の裏をくぐつて取引を初めたのに原因するもので**新手段**として注目に値する、尙青島航路でも棉花、豚、牛肉等の出廻りに應じ二十四日より大安丸を臨時增船した

精糖出庫
マーク別

【大阪二十七日發本社特電】砂糖供給組合發表昨年中の精糖マーク別出貨高（朝鮮を含む）次の如し

白双月十六萬九千擔、白ホ糖一號五萬八千擔、二號三百二十八萬六千擔、三號二十七萬擔、四號二十萬六千擔、五號六萬四千擔

米袋の汚損は商品價値を低下
之が改善の急務

米穀檢查制度が昨年改正されて以來出穀檢查の質も次第に上り臺灣米の內地方面に於ける聲價も漸次高まりつつあることは喜ぶべき現象であるが此際に遺憾とされることは**米袋が汽車**貨車によつて非常に汚損されることである、即ちすべてがさうであるといふ譯ではないが往々にして米袋が石炭を積んだ後の無蓋車に積まれた場合には折角の新袋も石炭の粉の爲めに著しく汚れ外觀を損する嫌がある この事は臺灣米といふ一つの商品が內地方面に於て落々聲價を得つつある際でもあり外觀を損ずることは商品價値をおとす一つの缺點であるから此の事は何とか改善を圖らねばならぬ問題である、それに就いては直接運送の衝に當る**運送業者及**び鐵道當局の大いに考慮を要すべき事柄で此の事が改善されれば臺灣米の聲價も益々上り需要が多くなれば從つて鐵道利用も增しその收入增加を齎る所以である

酒造米入札
宜蘭工場の分

專賣局宜蘭出張所では同地酒造工場用原料として在來種白米十二萬キロの指名入札を二十九日午後一時執行する、納期は二月十日に五萬キロ同二十日に七萬キロである、因に去る二十三日に入札豫算超過となつた樹林工場の酒造米は專賣局の豫算と入札値と餘りに懸隔が甚だしいので姑らく形勢觀望すること となり再入札の期日は未定である

昨年中の芭蕉移出
約四十萬籠減

臺中、臺南、高雄三州下の昨年中に於ける芭蕉の輸移出は一百六十七萬四千三百餘籠にして前年の二百二十七萬七千五百餘籠に比して三十九萬六千七百餘籠の[illegible]を示してゐる、右移出中最も多數量の仕向地は神戶の四十四萬一千餘籠で次で大阪の二十九萬一千餘籠、門司二十七萬九千餘籠その他にして朝鮮の支那各地は殆んど皆無で唯だ天津の百二十五籠あるのみである

爪哇白双賣約
歐洲筋へ

【大阪二十七日發本社特電】二十五日東京入電によればジャワトラストは歐洲輸出商筋へ白双三萬噸を賣約した由であるが値段は六盾八分三位と推測されてゐる

新竹州下製糖狀況
步留漸次向上

新竹州下各製糖工場の十六日までの壓搾狀況を聞くに原料壓搾高二千七百五十六萬九千八百三十斤、製糖高二萬七千九百八十八擔、步留は目下水田作のみの收穫にて一割四厘に過ぎず新竹苗栗工場は原料一千六百五十六萬五千五百八十斤、製糖高二萬四十三擔、步留り一割二分一厘で漸次向上を來しつつあると

生絲文庫絲
規格統一

【大阪二十七日發本社特電】生絲文庫絲（包裝）の本邦一ヶ年內需量は約二千五百餘萬枚、二十餘萬圓に上るが種類雜多にして各方面に不便なる爲神戶生絲檢查所では規格の統一を圖りつつあつたが最近左の如きものを以つて適切と認め發表した

胴紙尺二寸一尺一寸、袖紙一尺一寸七寸六分、翻付五寸三寸、製品の重量千枚十一瓩乃至十三瓩未滿絲綿絲の強力十瓩以上、橫絲の強力一瓩以上、紙質は文原紙の兩面より貼りつけ此の部分を橫紙片を以つて翻付けとす

生絲は當用商內

某所入電によれば二十五日の橫濱絲況は定期當限六四四圓二〇錢と一圓安先限六八四圓一〇錢と十錢高當用口へ弱々商ひのみにて人氣引立たず品により十圓安川來定期絲チリチリ安の爲め氣配軟弱である、信州上一番見當相場六百三十圓と前日より十圓安、箇二十七日の定期絲先限は六八四圓八十錢と手堅い

トルコで爲替法改正

【大阪二十六日發本社特電】在君府日本商品館發二十五日大阪日土會着電）輸入制限令と爲替法の實施に從來信用狀發行は實際上困難であつたが今回爲替法一部改正され外國銀行のみならず國內銀行は公然之を發行し得る事となつた

大阪卸賣物價指數
騰貴廿九品、下落六品
十二月の指數二、一上る

【大阪二十七日發本社特電】大阪商工會議所調査、昭和六年十二月中の大阪卸賣物價は調査種類六十種中騰貴三十一種下落七種保合二十二種、その平均指數六二、一にして前月の平均指數五九、九に比して二、一の騰貴を示してゐる、その原因は云ふまでもなく金輸出再禁止の結果である各種商品の騰落を詳細に示せば左の如し（指數は大正十一、二、三の三ヶ年間の平均相場を一〇〇とす品名）

騰貴せるもの（指數）玄米五三、三牛肉一〇七、五木綿三八、三綿四〇、五モスリン四八、三亞鉛板五一、三杉丸太二九、一銑鐵四七、四ガソリン五一、一裸麥七、七麥粉七三、五[illegible]紡績綿絲四二、四金巾三六、三タオル三八、二洋釘四六、三米松大角材四七、三アルミニウム塊九七、二丸鐵五五、四木炭五七、一石油七七、四薄荷油二八、三[illegible]六三、七硫安三六、二貝ボタン五九、一印刷用紙七三、九大豆粕四四、四[illegible]六七、七半紙六一、二

下落せるもの 小麥六〇、三[illegible]七二、一清酒八三、三[illegible]六一、二[illegible]六三、四鷄卵四一、一

電力總會
二月廿二日東京で開催配當据置

電力會社では二十七日午前十時から管理官三宅遞信部長臨席の下に重役會を開催し二月開かれる第二十五回通常總會に關し協議する所があつた、而して今回の總會は順序として東京に於て開き場所は前例により丸の內鐵道協會で二月二十二日と決定し今期同社の配當は前期通り年六分据置きに內定した

繭三綾の受渡紛爭問題
市價急騰の結果

【大阪二十七日發本社特電】繭三綾檢川組合は二十五日大阪日本綿業クラブにて理事會を開き製品市價の急騰に原因する輸出業者大製造業者間の受渡紛爭問題について協議したが現在の所ではまだ此の問題が具體化したといふ噂に達してゐないので本月の受渡買付を見た上當然起するであらう實際問題を指摘して改めてこれを綿三綾共販所に抗議することを申合せるに止めた

滿洲向け
貨物の割增
漸次廢止の氣運

【大阪二十六日發本社特電】昨年九月末滿洲事變勃發と共に各海上保險會社に於ては滿洲地方を中心に支那各地向け輸出貨物に對する危險に鑑み夫々地域別に戰時危險割增の徵收をなし其後事態の推移により危險の減少に應じ十一月二十四日更に三割率の引上げを行ひ來たつたが本年に入り錦州占領を一轉機として支那各地の情況は錦州を中心として漸次安定の傾向を辿り從つてその危險狀態も從來に比し著しく減殺されたので各社では協議の結果去る十六日より戰時危險割增料率を各方面に對し一齊に約低三割乃至七割方の引下げを斷行實施した今後荷主關係に就いて保險方面の評判さへつけば恐らく早晩かかる割增料收は一般情勢に鑑み廢止されるものと見られてゐる

揮發油
石油と
値上と外油の態度

久しく外油の壓迫を受け狀勢を窺つてゐた石油及揮發油は金の輸出再禁止後爲替低落の爲め輸入採算の困難化し外油が先づ一箱に付三十錢上げをなし之に連れて內地油も三十錢方引上げたが何分本島にあつては二大外油の內ライヂングサンが曲社値上げの機會に價格を据置き市況を擴張せんとする意圖歷然たるものあり、幾分之に牽制されて該表値が充分通らず揮發油の如きは漸く約二十錢程度の値上げに止まつてゐるが今後爲替相場が更に惡落するに於ては外油も値上げを餘儀なくされることとなるべく內地油としては一に爲替相場と外油の態度如何を注目してゐるといふ有樣である、臺北に於ける石油と揮發油の中卸値は次の通りである

石油 ス社の特居印一箱五圓四六十錢、ラ社の日影印四圓八十錢、日石の白鳩印四圓三十五錢

揮發油 日石の別鳳船印で四圓五十錢、ラ社の黑目印も同値

臺糖三崁店工場
今期の步留昂上
一般環境を離れて

昨年十二月中の高温で作業開始の遲延を見た臺南州下の各製糖所共に現在何れも順調なる進捗を示して居るが唯だ昨年十月中の降雨[illegible]の影響と十一月後の猛烈な季節風並に本月上旬中の[illegible]等相關し一般に成熟遲延を來し步留若干の低下を見るに至つた之等の關係は臺南州下各製糖所を通じ前年期に比較して平均步留の自然低下を見つつある狀態だが臺灣製糖三崁店製糖所の最近の成績に依れば前期十二月下旬作業開始以來の平均は一割四分六厘を示し昨年同期よりも二厘方の昂騰であつて最近の天候關係よりして今後尙相當昂昇を豫期されて居る、而して同製糖所の今期の豫定原料は三億二千萬斤で現在三分の一强の壓搾を終り大體五月十日前後作業終了の豫定で見込も當初豫定の成績を得るものとされて居る同製糖所區域に於ける今回の損害に關しては今期早植蔗園に多少の被害を見たとは謂へ今後の天候に依つて充分の回復を豫期され實際の被害と稱するものはない見込であると

中旬綿布
輸出高

【大阪二十六日發本社特電】大日本紡績聯合會調査、一月中旬綿布輸出高三百八十九萬二千二百四十一圓で前旬に比し二百八十七萬五千六百九十二圓の激增である、生地綿布千六百四十一萬二千八百七十六碼百八十萬九千二百四十一圓加工綿布二百八萬三千圓

郵船の古船賣却
現在繫船十四隻

【大阪二十七日發本社特電】日本郵船の現在繫船數は十六隻十二萬二千八百三十噸に及んでゐるが船齡は十六、七年乃至三十年に達し此の中の大部分は原價消却濟みであるが之が維持費は一ヶ年十萬圓に上るので同社では右の內船齡若きものを殘し他は順次に之を[illegible]スクラップ（古鐵）として賣却の方針に決定せる模樣である既に山下汽船との間に賣船交渉に入つた事もあるが種々の都合上遂に成立に至らなかつたもので內部整理と經費節約の爲である尙現在の繫船は大體左の通りである

安洋、三島、宮山、安藝、博多、佐渡、神奈川、鎌倉、丹波、河內、前橋、加古、[illegible]、若狹

昨年中の本島貿易內容（五）
移入重要品の減少

次に移入貿易に付その主要品の前年比較に於ける消長を見るに金額に於て主要品目三十の內前年より增加せるもの十品、減少せるもの二十品、これを數量から見れば前年より增加せるもの六品減少せるもの九品、不明のもの十五品である、次に重要品の前年對照表を揭げれば次の如くである（單位圓）

品名	六年價格	五年價格
綿織物及絹織物	[illegible]	[illegible]
鐵材	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]
乾魚及鹹魚	[illegible]	[illegible]
紙	[illegible]	[illegible]
紙卷煙草	[illegible]	[illegible]
小麥粉	[illegible]	[illegible]
麥酒	[illegible]	[illegible]
自動車同部分品	[illegible]	[illegible]
其他諸品	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

▲**綿織物及絹織物** [illegible]物前年より二十萬一千餘圓の增加を示したこれは內地側が內地不況で採算向大いに賣込に勉めたため島內市況も軟弱に拘らず少額の增加を見た

▲**鐵材** [illegible]

▲**乾魚及鹹魚** 數量で二百八十五萬八千餘斤[illegible]ある

▲**紙** [illegible]

▲**肥料** 數量で二千八十四萬二千餘斤を、金額で百五十一萬二千餘圓を減じた、これは過燐酸が島內品に抑され硫安が本島貿易不利のため商談手控せるためである

▲**木材** 數量では約六十四萬立方尺を增加したに拘らず金額では却つて三十一萬八千餘圓の減を見てゐるが右は輸入福州材が時局の影響で[illegible]

▲**紙卷煙草** 數量二十六萬四千百八十斤、價格六十六萬の減少であるが右は當局が島內品の製造增加を計り移入計劃を縮小したるにより減少を見た

▲**小麥粉** 數量で四百三十八萬五千斤を增したが金額では却つて三十六萬二千餘圓の減少を來したが右は島內製粉の減と內地原料小麥安値のために相場自然低下し島內の需要增加したが價格は低價安のため減退した

▲**麥酒** 前年に比し七萬八千九百四十五打金額で四十八萬四千四百九十圓を減少したが島內景況が特に惡く購買力減退によるものと見られる

▲**自動車同部分品** 及附屬品金額で四十八萬四千圓を減少したが[illegible]

佛蘭西で
輸入陶器に關稅
我當業者は大打擊を蒙らん

【大阪二十六日發本社特電】佛蘭西政府では豫ねて同國輸入陶磁器に關して關稅引上を計畫してゐたが最近漸く審議を了し現行稅率を三倍乃至四倍の高率に引上實施の計畫があつたのでこれが實施阻止のため輸出陶磁器と關係深き京都自由通商協會では二十三日理事會で阻止運動を開始することを決議大阪、東京、神戶の各協會に通牒し全國組盟の後援を待つて近く最も有效的確な方法で各方面に引上阻止を圖ることとなつた

冷靜
運賃市場は
議會解散無影響

【大阪二十七日發本社特電】議會解散も社外船には何等の影響を與へず運賃市場も冷靜を極め即ち若松七十錢同と梅九十錢大連沼六錢五厘乃至七錢と保合つてゐる尤も例年の冬枯れ明け期待と船主の引張りに强保合の商狀を呈してゐるが大口引受ものに對しては船主の無統制に動もすれば先安氣配を生じ北洋材の如き初航もの百十圓に對し先物は目下八十五圓替へとなつたロンドン米扱は引續き市況の大同小異な船にて新味なく米材は五弱方保合の低迷を續けてゐる、尙米の買收增加に外米輸入を不利に導いてゐる事は爭はれないが根本的需要不足が動かないので或時期に相當整理の檢人は免れないものと見てゐる

勸業無盡總會
配當年七分

臺灣勸業無盡會社の第二十三期定時株主總會は二十九日午前十一時から臺北市本町同社樓上に於て開催、附議事項は左の如し

一、營業報告書以下利益處分承認の件
一、取締役監査役選舉の件
一、定款變更の件

配當は年七分に內定してゐる

深層掘より淺層掘へ
大河內博士の說に刺戟され
日石から調査研究に來る

日本石油會社の鑛業課長松澤傳太郎、地質課長大村一藏、柏崎同社試驗場技師黑澤武雄、本社機械技師村上武治の**四氏は**二十六日來臺し即日出礦坑に直行したが、今回の用向に就ては錦水及牛肉崎に於ける油井の掘鑿が多く千三四百米程度の深層掘りであるから比較的探掘費に多額を要する割合に瓦斯の噴出が初め多く後に漸減し或は折角の水止め工事に故障を生じて掘進中止の餘儀なきに至ることもあり**理化學**研究所の大河內博士は淺層掘りによつて探掘費を節減し極力生產費低下の必要な事を指摘したことは日石にも多大の刺戟を與へたものの如く從來の七八層、即ち千三百米乃至千四百米の深層掘に代ふるに三、四層即ち七、八百米の淺層掘りを以てするの可能性調査と水止研究を行ふのが以上四氏を本島に派遣した目的である、斯くて**一行は**先づ苗栗及錦水を視察しそれより牛肉崎に赴く豫定である尙現在錦水に於ける瓦斯噴出量は八號井二千萬立方呎、之に十號井を合せて三千萬乃至三千五百萬呎である、一方牛肉崎では三號井が深度千二百米で水止めを爲したが鐵管に隙があつてか水が絡んで來るので更に之が手直しをなし千四百米を目標に掘進を續けることとなつた、二號井は櫓立てが出來上つてこれから掘鑿に掛るばかりになつてゐる

（米界漫言）

各地期米は一服の商狀ながら期近の底堅い所から何んとなく覗りで月末に一押しが豫想されたが最早大した深押しはないと見てよからう▲當市場も[illegible]は之れにつれて小浮動を續けてゐるが大した註文はなく神は中部八圓二十五錢、北部八圓十五錢で[illegible]は十錢下鞘へである▲丸糯は先日來豫想を裏切り期米、甕米とは逆行してゐた、之が原因たる產地買、在庫買、それに市場の大取組が物を言つてゐたがどうやら市場も段々解け始め賣りに廻つてゐた移出商が强氣になり人氣硬化の形勢にあるので少し戾を見せてゐる▲而し未だ多少買方の投げんとする氣配が見えてゐるので、灰汁は前日同樣拔け切らずにゐる、之がどう出るかによつて此の丸糯は支配されるわけである

龍江信組
配當年六分可決
理事は全部重任

龍江信用組合の第十四回通常總會は二十七日午後二時四十五分から蓬萊閣において開催された、組合員七百八十三名中出席委任狀を合せて四百七十八名監督官廳から富田州勸業課長其他府、州、市の係員、來賓として關係者多數出席先づ副組合長蔡仲佐氏議長席に着き開會の辭を述べ專務理事李金生氏の事業報告あり、監事李溪儒氏の監査報告あり財產目錄、貸借對照表、事業報告の承認、剩餘金處分案（配當年六分）準備金及特別積立金を事業資金に運用の件、借入金最高限度の件（七萬圓）一組合員に對する貸付金及手形割引金最高限度の件（貸付六千圓、信用貸二千圓、割引三千圓）を全部原案通り可決、專務理事の報酬に關する件は從來月百圓であるけれども之れを百十圓にしたいと提案をなし組合のためにも働いてゐるから百十圓ではいけない百二十圓にせよと値上げの提案が[illegible]を以てこれを可決、定款變更の件は[illegible]原案通り可決、理事任期滿了につき改選の件は全部留任せよとの組合員からの提案で之れ亦異議なく可決し[illegible]島人側の組合として實に珍らしいレコードを作つた、斯くて監督官廳として臺北州の富田勸業課長[illegible]組合の立直しが[illegible]ら優良組合になつたことは誠に慶びに堪へないと[illegible]しソレより組合員の[illegible]があつて三時二十分閉會した

東西南北

既報止で酒價は上つた[illegible]が內地の酒造米を[illegible]高い原料米を使ふことになつた、[illegible]の酒造米も大の[illegible]過ぎで四圓は手頃[illegible]しろ舊臘初旬頃まで百斤四圓[illegible]錢位であつた在來米が今は[illegible]三十錢とザッと二圓高騰[illegible]四方上つてゐるから[illegible]しはしまいかと云はれて[illegible]▲[illegible]製糖會社の在京首腦連が[illegible]事業地踏査にやつて來る、[illegible]秋山、下山兩[illegible]新興重役の石川昌次君が來[illegible]日頃には武智臺灣製糖社長[illegible]相馬明治製糖社長、それから[illegible]高砂[illegible]羽鳥鹽水港[illegible]て來る筈、日糖の藤山社長[illegible]

商況
二十七日

米況

臺米相場

正米市場

[illegible]

基隆在庫米（廿七日）

[illegible]

高雄在庫米（廿七日）

[illegible]

正米市況

[illegible]

臺中米價（二十七日）

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

各地正米

[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

昨日の市況	
株式	强調
綿絲	强い
期米	底堅い
砂糖	弱い

穀肥

神戶豆粕

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

大連取引所

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

糖況

大阪定期

[illegible]

靑物卸相場表（廿七日）

[illegible]

殖民 三月號
明朗日本の世界飛躍
南米を動かす人々
大アルゼンチンの全貌
メンドーサの實情
ブラジルの自然美
エチオピヤの橫顏

ロイマチス
神經痛・關節炎
外用藥サロメチール
たゞ皮膚に擦り込めばよく、これほど簡單な方法で迅速に鎮痛の快感を得せしむるものは稀である。

シッカロール
コドモの皮膚の保護劑
SICCAROL
和光堂

注射に優る
內服新藥ネオヘクトン
効果百%

に
入浴前に熱計れ

滿洲事變畫報
表紙オフセット色刷 寫眞銅版グラビヤ色刷 定價金二十錢
一圓二十錢送料共

發行所 臺灣日日新報社
臺北市榮町四丁目三十二番地
販賣取次店
臺北 新高堂書店
臺北 文明堂書店
臺北 杉田書店
臺北 太陽號
臺北 臺灣日日新報社
新竹 臺灣日日新報新竹支局
臺中 大塚書店
嘉義 臺灣日日新報嘉義支局
臺南 臺灣日日新報臺南支局
高雄 臺灣日日新報高雄支局

東亞の謎

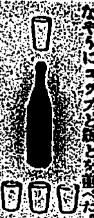
（178）

作者　國枝史郎
畫家　伊藤順三

大連の冒險（三）

隅の席で五人の男が――それはいづれも日本人であつたが、さうしてビールを飲んでゐたが、そのビール瓶とコップとで、變なことをしてゐるのであつた。

右の頰に痣のある一人の男が、小供が兒戯でもするやうな具合に、それでゐて四邊の人々に、氣づかれないやうに注意しいしい、こんなやうにコップと瓶とを並べた。

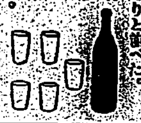


すると顋に痣のある男が、有るか無しかに微笑しながら、三個並んでゐるコップの一つを――それは中央の一つであつたが、それを取り上げて飲む眞似をした。

（あれは貢物の茶碗陣だ。今やつたのはその一つの「百聯衆」といふ奴だ）

伯は心の中でさう思つた。

と、右の頰に痣のある男が、何氣ない樣子に一つ一つ、コップと瓶とを片付けたが、又それをこんなやうにこつそりと並べた。

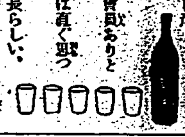


（こいつは入會式ありといふ意味だ）

伯は直ぐに知ることが出來た。

と、前歯の缺けてゐる男が、頂部に立つてゐるコップを取ると、唇へ持つて行つて飲む眞似をした。

痣のある男は微笑したが、素早くコップと瓶とを片付け、それから又も並べ出した。その形はかうであつた。

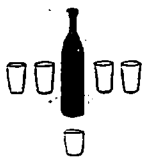


（五人の新入會員ありといふ意味だ）

見てゐた伯は直ぐ悟つた。

と、一番年長らしい、四十五六の肥えた男が、右の端のコップを取り上げて、唇へあてて飲む眞似をした。

コップと瓶とは片づけられたが、痣のある男によつて、又こんなやうに並べられた。



（一人は犧牲とならざる可らず……あれはかういふ意味の言だ）

松下伯はさう解した。

と、洒落としたタキシードを着た、二十八九の色の白い男が、頂部に置いてあるコップを取ると、唇へ持つて行つて飲む眞似をした。

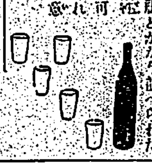
（解つたといふ意味なのだ）

伯は頷いて斯う思つた。

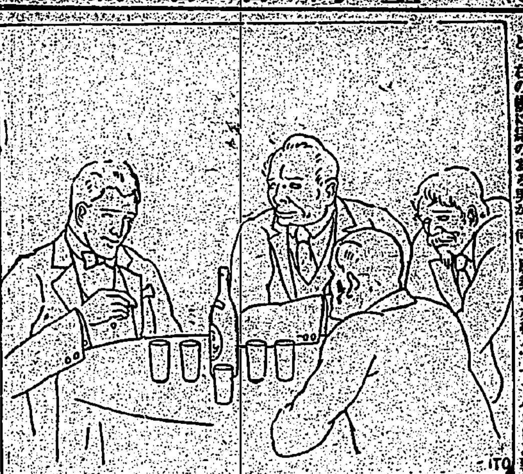
コップと瓶とは片づけられた。が、又そろ〳〵と並べ出された。この間にもホールでは、ジャズが奏され、ダンスが踊られ、茶碗陣をやつてゐる卓の前を、無數の男子が高聲に通つた。しかし誰もがこの貢物の、不思議で微妙な茶碗陣の、行はれてゐることは知らなかつた。

伯は同時に隣の卓を見た。

コップと瓶とがかう並べられた。



（一人は殺戮を行はざる可らず――あれはかういふ意味の言だ）



ゼネバ通信

邦人の生活……聯盟を覗く記

ゼネバにて……今城はつ子

私の宿は山の手のクエイカー・スチューデント・ホステルといふクエイカー經營の宿に定めてありました。此處は國際的の宿で色々の國の人が居られます。取りわけ**國際聯盟**の總會中は人の出入が多く、或時は日、英、獨、佛、瑞、智、加、スエーデン、デンマーク印度等の老若男女が偶然一緒に泊りました。學生、學者、官吏、宣教師、新聞記者、勤め人といふ風に職業も亦様々ですアパートと異なり極めて家族的で別々に室こそ持つてゐますが、食事は必ず一緒に頂き、夕食後はサロンに團欒します。朝飯だけは八時から十時頃まで好きな時に出來ますが、お晝は十二時四十五分、夕飯は七時十五分にきちんと揃つていただきます。お天氣がよいと庭に出て芝生に椅子を並べて日向ぼつこしながらお話致します。すると誰かがお茶をこしらへて持つて來られます。それは二階に別に**寄宿人が**勝手に使はれる臺所があるので有志の人が作つて運んで來られるのです。午後四時になるとお茶のベルがなります。さうするとみんなサロン若くは庭に集つてお茶を頂きます。七時十五分のベルには食堂に集ります。一同揃ふと、數分の默想（どの食事でも）をし食事を頂きます。食堂には大きいテーブルが二つあつて一つはイングリッシュテーブル、も一つはフレンチ・テーブルで英語を話したい人は前者へ、佛語を希望する人は後者に着席します。食事中の賑やかな事、二十數人の者がそれ〴〵隣同志、向ひ同志、その日にあつた事面白かつた事、困つた事、或は議論めいた事を話すのですから室がわん〳〵してたれない間は頭がのぼせてしまふ程に迷ひました。食事はお晝が**御馳走と**されて夕食は比較的輕んじられてゐませんがだいたいスープに肉と野菜それからデザート、唯お晝は其肉とかデザート等が夕飯の時よりいいのがつきます。スープはたいがいドロ〳〵のこつてりしたもの野菜はほうれん草でもキャベツでも豆でも色がすつかり變つてしまふまでくた〳〵に煮込んで風味も香もありません。ビタミンは勿論カロリーまで逃げてしまつたかすを頂いてゐるのではないかとよく思ひます。ベト〳〵になつてくさつた様な色に變つた、ほうれん草が出て來ると實際げつそり致します。序に朝飯のことを云へば朝は極めて簡單でコーヒー又はお茶にパンだけです。晝飯にはパンにバターがつきませんが、朝だけバターとチャムがつきます。**夕食が終**るとみんなの靜かになるのを待つて一家族が詩か散文のよいものを少し許り讀んで聞かされます。そして數分の默想をして食堂を出ます。その數分はさはがしい極度のすぐ後の事とて深夜の樣な靜けさを感じられます。食後サロンに集まります。思ひ〳〵の場所に坐り或人はピアノに集まり合唱或人はチェスをして遊び、或者は話しをしたり、讀書をしたり、仕事をしたりといふ風に晩餐後の時が費されます。用事のある人は長くサロンにゐないで、室に引込んだり、又は外出したりお風呂に入つたり自由です。サロンではよくお茶が出ます。この樣に、思ひ〳〵の事をしないで、みんなで一緒になつて室内遊戯に興じたりする事もあります。忘れも致しません、壽府についてまだ四ヶ日しかたたない或土曜日の午後の事、或お家で（日本人）**壽府在住**の日本人及總會に來て居られる日本人七、八十人のためにリセプションがあり私も招かれて行きました。今まで餘り接した事のない外交官、しかも殆ど知らない方々ばかり婦人方子供さん達も相當に居られました。懐かしかるべき日本人でありながらあまりの手持無沙汰に、たまらない淋しさがこみあげてきて、私の入るべき世界ではなかつたのだと立派な住居も何十日目の山なす日本の御馳走も其時の私にとつては何物でもありませんでした。氣持の自由を失つた私は早く自分の室にかへりたいと、ゐたたまれない氣持からすうつとぬけるやうにして歸つてきました。貧乏くさいホテルの方がどんなに氣持がいいかと自分の室に入つてホツト思ひましたそして僅か十[illegible]のホテルのまづい夕飯をみんなと一緒にいただきました。佛語は出來ないし**言葉には**不自由であり乍ら、知らない人も大勢ありながら、ホテルの方がはるかに愉快でした。その食後の事、その夜に限つてサロンテーブルを片よせる、カーペットを取つてしまふ椅子も片づけてしまふ。そして二十人許りの男女がよく學校である樣なプロミナード（？）や、[illegible]落しのやうな遊戯や天狗俱樂部に似たやうなものをして一夜を心から愉快に、そして知らなかつた人も、知る人も、ものいはなかつた人とも親しくなりました。みんな子供のやうになつて笑ひました、ところが、この何にも偶然に催されたとばかり思つてゐた。その一夜が全く淋しい氣持でしよんぼりリセプションからぬけ歸つてきた私のために二十日ばかりすぎた後に初めて知りました。私がそんな氣持で歸つてきたといふ事を知つた人はただ一人でした。そのただ一人の人が或イギリスの**お孃さん**にその事を話され、その夜のプログラムは全くそのお孃さんの御取りなしだつたのです。今日迄其の方は私に一言でも私がしたのだとは言はれず、偶然最初の（ただ一人）の人からはじめて此事を伺ひ私は何とも云へない感銘をうけました。とも角此のやうにして生活致します。色の白いのも、黄色いものも、黑いものも眼の青いもの茶色のもの、黑いもの等種々の人種のよりあひでありながら、自分は黄色いからあの人は白いからといふやうな他國で感じられる樣な人種的な意識は少しもなく、一樣に人として御つきあひ出來るのは、ゼネバならばこそと思ひます。ドイツ人とイギリス人が一つ室に居られます。印度人とアメリカ人が一つ室に居られます、全く愉快です。ゼネバに着いた翌日、事務局に參りました。丁度總會中なので先づ總會へ連れて行かれました。**會場には**資格によつて異なる四つ五つの入口があり、何の戸口にも制服をつけた人がちやんと控へて居り、傍聽者にしても入場券がなければ容易に入れないのに何もわきまへぬ田舍者、事務局の職員となつた許りに局員の出入口からわけなく入りました。日本の議事堂のやうに物々しく議長が壇上の中央の議長席にそのちよつと下に事務次長杉村陽太郎氏その一人、なほ外に秘書や通譯二三人、壇の下には速記者がつめて居ります。正面のメイン、フロアーには五十數ケ國の代表三百人（大臣級が三十餘人、元大臣が二十餘人、後は大公使、うち婦人代表八人）ずらりと着席し兩翼の傍聽席の前列は新聞記者席後は各代表の隨員や秘書其他數百人もつめて居ります。正面の傍聽席には外交官の家族や特殊な傍聽者、二階は全部一般の**傍聽者で**す、ブリアン、グルチウス、セシル卿等が演說されるといふ日等は席が足りなくて通路まで一ぱいの人です。かういふ日には一般傍聽者は中々入場券が手に入りません。先づ最初に私の耳も驚いた事は通譯です。議場で使はれる言葉は殆ど英語と佛語です、（或る時にはドイツ語やスペイン語、伊太利語等ないではありません）例へばブリアンが立つて話してゐると其席中にラヂオの受話器を耳にあて度を合はしさいすれば他の國語で聞く事が出來ます、その裝置が何十あるか判りません勿論二百人餘の代表の席には一つづつ備へつけてあります。ですから佛語のわからない人は英語なりドイツ語なりで聞く事が出來ます一方さういふ裝置のない多くの人のためブリアンなら**ブリアン**の演說が終ると英人の通譯が立つてその演說をそのまま英語で話されます。佛が英に、英が佛に譯されても通譯は立板に水の樣な通譯さに全く感心されて了ひました、と同時に若し國際語なるものがあつたら、どんなに時間と勞力と經費が省かれるだらうとつく〴〵思ひます。どんな些細な言葉でも必ず譯されます。それで一つの問題で一時間ですむところは少なくとも四時間近くはかかりませう。ドイツ語やスペイン語など英佛兩方に譯されるので更に時間がかかります。別に六つの總會委員會がありますが、やはり通譯つきの煩雜さを思ひます。委員會にもあちこちと出てみましたが、女の方の多いのは内地と異なつた情景でございました。第五委員會の或時は**議長が女**の人で委員の五分の二は婦人でした。傍聽者の半數は婦人でした。總會中何千の人が出入りしたでせうが、日本の女は自分唯一人で、ずい分心細い次第でした。そこへ行くと支那の女の人達は中々元氣で殊に日支問題でわきかへつた時等、理事會に必ず四五人（來府してゐる支那婦人の全部だらうと思ひます）見えて居りました。も一つ何時でも困つた事はお茶に招かれたり。リセプションに出席したりして各國の方々に御逢ひした時に必ず決つた樣に日本には何時婦人代表が出るか、日本には何人の婦人代議士がゐるか、選擧權があるか、婦人運動が盛んかと之等の質問のどれかは必ず尋ねられました**婦人代表**や婦人代議士がなかつたりする事は如何にも不思議に思はれるらしく、實際當地ではずゐ分澤山の女の方が眞劍になつて平和運動のために、兒童問題のために婦人運動のために、國際問題のために活動して居られます（終）

可憐な少女から本庄司令官に贈物

荒木陸相を訪問して

二十日朝永田町の陸相官邸に愛らしき少女が荒木陸相を訪れた、この少女は大阪天王寺第五尋常小學校五年生で東村日出子さん（十一）で可憐な口元を開きながら

『先生が[illegible]事變は日本の一大事であることを聞かされ日本兵士の安全と成功とを明治時代の天皇の御陵に祈願いたしました』と昨年十一月三日の明治節に先づ[illegible]を[illegible]十三ケ所の御陵の[illegible]を[illegible]物語り[illegible]（寫眞は荒木陸相と日出子さん）

新刊紹介

△令嬢（新年號）マルクス・ダーウイン・マルサス（向坂逸郎）金輸出再禁止反對論を駁す（小汀利得）佛國民國非激化の諸相（石村睦二）佛蘭西に抵觸る外國留學生、房陽右化（平貞藏）新春談會への展望（河野密）無産黨の基本的檢討（河西太一郎）メラ隊オンパレード（野村胡堂）無産黨闘士内助者列傳（矢忠夫）その他に新居格、淺原六朗、前田河廣一郎、德永直、龍膽寺雄の創作がある（四十錢△東京市日本橋區江戸橋二丁目六番地創亞社）

萬なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

生徒募集　二月一日補欠入學許可學則呈　臺北市本町二丁目　シンガー裁縫女學院

生徒募集　二月一日より新生徒の教授開始　西門町一の一五　オリエンタル洋服講習所

女中入用　四歳の男兒を世話下さる廿四五歳以上の方を希望す本人面談　[illegible]町電三四一一番

電話　五九番卓上至急讓る　表町二の一〇電二八〇二　亞和商店

電話賣買恩給即金低利立替　築地町吉田病院南　電（八八）[illegible]屋

恩給立替　臺北市若竹町三の三　久保　電三〇三六番

讓店　有望の商店事情の爲め讓る　[illegible]

貸家　[illegible]

貸家　十二疊半[illegible]

宇津救命丸

御安心なさいませ

お子樣の保健に何日も御心配の絶え間無いお母樣も保育藥宇津救命丸を御常備になればお子さんは元氣一ぱい最から健康に發育致します。殊に此お寒さでは一層呼吸器や消化器の病氣を惹し易い恐れが御座います宇津救命丸は絶對に副作用なく左記の小兒疾患に卓效ある良藥に定評が御座います。

■主治効能　小兒五疳、虫氣一切、驚風、ひきつけ、智慧熱、癇症、胃腸病から來る熱食慾不振、下痢便、吐乳、胎毒、夜泣き、疳疾等。

藥店藥品部及百貨店にあり

（定價）[illegible]

發賣元　東京日本橋瀬戸物町　玉置合名會社　振替東京七二二番

キツト色白くなる

ラブミーボンナ

肌は白く　若やかに

貴女の美くしいお肌の魅力をお守りなさいますのにラブミーボンナをお使ひなさいませ、ボンナの一滴は肌に浸み渡り

白く　軟く　若く　清く

その上白粉のつきをよくしニキビ吹出物を治し何時迄も青春の輝くお肌を護ります

純植物性整肌液　ラブミーボンナ　大一圓　小五十錢

全國百貨店化粧品店藥店にあります

ラブミー化粧品本舖　株式會社奧住商店　東京・大阪

Ford
16.000
BUS COMPANY

乗合自動車の時代が來た

新時代の要求につれて旺盛になつて來たのが乗合自動車の利用であります。この乗合自動車には構造堅牢で耐久力に富み多數の搭乗者の乗心地をよくし更に購入費と運轉費、維持費の經濟的なシャシーを選擇する必要があります。この特徴は新フォードAA型軸間一三一吋或は一五七吋シャシーによつて充分得られるのであります。

乗合用特製スプリングも附けられます。

臺北特約販賣店　日星商事株式會社　特約販賣店　臺中・臺南・高雄

橫濱　日本フォード自動車株式會社　子安

三都の優秀品を網羅せる

公　北

臺日運動用品部

電話四八三番・振替臺北[illegible]十番

臺中支局・臺南支局

職業　[illegible]

中毒

此の…骨折損の香院を知らぬ故頭中常にモウロウ

タバコのみの必携

仁丹香錠

不時著した偵察機の清水大尉悲壯な戰死

敵彈機關部に命中

十數の土匪騎兵に襲はれて

【ハルビン二十七日發聯合】清水大尉搭乘の偵察機は今朝九時兩軍の戰況を偵察中突如射撃され機關部に命中其まま不時著陸、操縱士編井中尉は直ちに日本軍側に報告のため現場を去つた後へ十數の土匪騎兵襲ひ清水大尉應戰したるも遂に悲壯なる戰死をとげた

全身は蜂の巣のやう

【ハルビン二十七日發電通】清水航空大尉の死體は日本病院に收容された全身蜂の巣の如く正視出來ない

郡視學や公學校長等が街庄主任を毆り負傷さす

被害者渡邊氏は告訴狀を提出

中壢郡教育界の不祥事

二十四日午後十一時半頃中壢郡中壢小學校校舍の前で大活劇を演じ教育界の不祥事を起した事件がある、それは中壢郡庶務課渡邊街庄主任が秋山中壢公學校長、大木中壢郡視學、原中壢郡勸業主任等の爲に暴行を受けて顏面に一週間の治療を要する程の傷を受けたのに憤慨し二十六日中壢醫院副院長吳鴻麟氏の診斷書を添へ告訴狀を郡警察課に提出したと云ふ教育家や官吏としては近頃珍らしい傷害沙汰である

追ッかけて來て毆る蹴るの亂暴

療養中の渡邊氏談

右に就いて自宅に療養中の被害者渡邊街庄主任は次の如く語る

私が中壢の中興館での劍道優勝旗の祝賀會が濟んで自宅に歸つて寢てゐた所原君と山口君が能退宿舍へ訪ねて來て私を呼び起し、今夜警察課長の宅に二次會をやつてゐるから是非とも來いと無理に

引張ら れたので行つて飲んでたが、やがて私が歸宅しやうとすると再び兩君に止められて水戶屋でもう一回飲まうと云ふので私は斷つたが無理に引張られて水戶屋へ上つた所が二階には既に大木視學、秋山公學校長、櫻井小學校長が居列んで盛んに飲んでゐた、其中に秋山校長は私に對し學校後援會問題に關し不平を鳴らし始めたそれは計畫的の行爲で形勢不穩と見たのでその場から逃げたところ原秋山兩君が追つ掛けて來て宿舍の入口へ入らんとする刹那原君が私を引倒して

首をし め秋山君が靴で顏面其他を蹴り向大木視學もこれに加擔して毆られた、私は平素酒を飲まんから少し飲むと身體が重くてねむたくなる性質なので其時は對抗が出來なかつた

女の私まで突き飛ばされた

渡邊夫人泣いて語る

更に被害者渡邊夫人は涙を流しながら左の如く語る

どうも御迷惑をかけました實は二十四日午後十一時半頃寢て居りますと誰か悲鳴をあげてゐる聲を聞いたので驚いて起きて見ましたら主人が玄關の前に倒れてゐるのを原さんが押しつけ秋山さんが靴で顏や腰を蹴つてゐるのです、私は主人を抱き起さうとしましたら秋山さんが私に對して『お前はおれに

抵抗 する氣か』と手で私を突飛ばしました、私が漸く起き上つた時に大木視學さんがやつて來て『奧さんここに居ては却つて惡いから家へ入りなさい』と云ひながら主人の頸をしめ、あごを上に押し上げましたその時原さんは水を持つて來いと云はれますので私が水を持つて行つて飲ませましたがもう人事不省に落ちた樣でした、私は原さんに向つて『もう今晚は勘弁して明日にしてくれ』と頼みましたが原さんが云ふには『今晚の中にやつつけなくちや承知せん』と

怒鳴 つてゐましたが、引き摺けて行きました、私が主人を玄關に抱き入れやうとしてゐる所へ大木視學さんが又立寄がつて『おれは佐賀縣人で同鄉でなければもつとひどくやつつけてやるのだ』と捨せりふを云つて去りました

私の不德から起つた

瀨戸郡守語る

右に就いて監督の立場にある瀨戸中壢郡守は語る

今回の事件は私の不德から起つた事で充分責任は感じてゐますが此の場合何とも意見は申し上げられません

と口を緘じてゐた

毆つた方は事實を否定

三氏それぞれ語る

秋山公學校長

毆つた方の秋山公學校長は語る

課長の宅で二次會が濟んでから晚餐料理を食べたが口直しに櫻井校長と一緒に水戶屋へ上つて飲んでゐる中大木視學がやつて來て一緒に飲んでゐる所へ原君、山口君、渡邊君か入り込んで來て一緒に飲んでゐると優勝旗の話や佐賀縣人は人が惡い抔と云ふ事から議論が起り渡邊さんが憤慨してテーブルを叩き足で蹴つて出て行つたので原君が後からついて行つたが何時まで經つても歸つて來ないのでどうしたのかと思つて行つて見ると渡邊さんが倒れて寢てゐるので私は手で渡邊さんを引張つて歸れと云つただけで何もしない

大木郡視學

尙大木郡視學は語る

二次會で飲んでゐる時友人が來るので中座して歸つたが歸中で渡邊君、山口君、原君に誘はれて又部長の宅へ上つて飲んだが友人を送る爲に停車場へ行つて歸へる途中水戶屋の二階に秋山君が歌を唱つてゐる聲を聞いたので上つて飲んだがそれから原君、渡邊君、山口君が入つて來て一緒に飲んだが佐賀縣人の惡口で議論してゐる中渡邊さんがぱつと逃げ出したので後から原君、山口君がついて行つて見たら渡邊さんが寢てゐるから私は手で引張つて『どうしたか』と云つただけです

原勸業主任

又原勸業主任は「あの問題は郡部長に詳しく報告してゐるが內容は一切云はれない」と多くを語らない

ハルビン郊外で交戰

東鐵守備隊吉林軍と衝突

【ハルビン二十七日發電通】吉林軍はハルビンの郊外に於て山砲、機關銃をもつて交戰し砲聲殷々として日露協會學校東方二千米附近は戰場と化し我が偵察飛行機二機射擊され清水航空大尉は射殺され田中大尉の指揮する飛行機は現場に急行した

【ハルビン二十七日發電通】東支鐵道守備隊はハルビンに入らんとして吉林軍約二千と衝突し交戰中市內の交通通信は杜絕し事態惡化の兆がある

ハルビンに戒嚴令布かる

【ハルビン二十七日發聯合】當地では今夜十二時より戒嚴令をしき市民の外出を絕對に禁止することとなつた

我が航空隊北滿へ出動

【ハルビン二十七日發電通】事態惡化のため我が航空隊は長春より北滿に出動することとなつた

松平全權壽府著

我が陣容整ふ

【ゼネバ二十六日發電通】我が軍縮首席全權松平恒雄大使は夫人同伴佐藤參事官、山田書記官と共に二十六日午前九時當地著ホテル・メトロポールに這入つた佐藤全權[illegible]だけは陣營を借りて別居し永野、松井陸海兩全權は松平全權と同じホテル・メトロポールに落ち著いた隨員の一部はホテル・レズニモに分宿し我が陣容は全く整つた

江蘇日報の不敬記事揭載

勢多艦長から抗議

【上海二十七日發電通】鎭江在泊の軍艦勢多艦長黑島中佐は二十六日江蘇省首席顧祝同に對し同地の江蘇日報が大逆事件に關し不敬記事を揭載せるを嚴重抗議し

一、顧祝同の陳謝

二、江蘇日報の七日間停刊

三、同紙の主筆、編輯長の處罰

を要求した

我對支行動と米官邊の態度

國務長官は終始協調政策を主張

【ワシントン二十六日[illegible]】[illegible]日本の對支行動[illegible]アメリカ[illegible]てゐるのでアメリカ[illegible]を高めつつある、官邊では[illegible]おけるアメリカの[illegible]に就いて[illegible]るに國務長官スチムソン氏はこの問題につき大統領フーバー氏と[illegible]終始一貫強硬な協調政策を主張し[illegible]會議を遂げたがスチムソン氏は[illegible]てゐる

日蓮宗僧侶の盛大な葬儀

官民三千餘が參列

【上海二十七日發電通】三友實業工人等に襲撃を加へされ二十四日遂に死亡した日蓮宗僧侶水上秀雄氏の當地僧侶の居留民葬は二十七日午後一時から中部小學校校庭で行はれたが、上海事件發生の發き端となつた同氏の上に居留民の同情集まり、村井總領事以下の官民約三千名參加し各宗僧侶聯合供養の許に極めて盛大に執行された、午後二時長崎丸で到著した日蓮宗代表清水氏も直ちに船から葬場に駈け付けた、總領事館警察では萬一に備へ警戒した

北京リーダー永久停刊

學良より命ずるに決す

【北平二十七日發電通】張學良は日本公使館の要求を容れ我が皇室を冒瀆せる不敬記事を揭載した英字紙北京リーダー紙に永久停刊を命ずるに決した、右は一兩日中に實行さるべく之で北支の大新聞紙が消滅する譯である

邦人と邦人建物は衞兵が嚴重に警戒

福州居留民會會長の小林義雄夫妻が來臺

【基隆電話】二十七日朝基隆入港の福州南支航路大球丸で福州居留民會會長たる小林義雄氏が夫人同伴來臺したが語る

一寸公用があつて來ましたが三十一日か一日頃歸へる豫定です福州大和旅館主行元市平氏の遭難事件は傳へられる程のたいした事件でもない、十七日午後五時頃私が柴田本田商會店員の息子さんとともに市中を

見物す べく大橋を行き人道上であちこちと說明してゐる際、橋際を警戒中の五十六師の兵士三名が早く通行する樣に注意されたが言葉の通ずる所から一寸弁解したが兵士の怒を買ひ突然銃の臺尻で腰部を毆打されたものであつてさしたる負傷でもない、又之は責任者の深謝によつて無事解決した、戒嚴司令部では日本人の身邊を警戒する事相當に嚴重に主な日本人の建物居留民前には一々衞兵をつけてをり私の家の前には衞兵所迄出來てゐる、戒嚴司令官たり旅長劉尙志は二日の事件で辭職し司令の椅子は今尙空席である、公安局長郭詠榮は軍部當局からあまり好かれてをらず之亦二日の事件で辭職せんとしたが同氏は海軍上りで武器を持つてゐるので今回同氏にやめられると公安局に

武器が なくなり治安に支障を來たす事となるので辭職を思ひ留らした結果二十五日その職に殘る事となつた、五十六師の兵は目下續々北方に引揚げつつあり福州には僅かしか殘つてをらぬ、北上は二十六日入港した佐世保よりの驅逐隊は廈門、汕頭に赴き馬公の驅逐隊は一時馬公に引揚げ休養する事になる模樣である

新しい手口の掏摸捕はる

活動館を荒らした犯人は十八の少年

一昨年十一月から本年にかけ南署管內の各[illegible]活動寫眞館で[illegible]

袖の下 [illegible]の蟇口[illegible]を掏り取るもの[illegible]

[illegible]たかの觀があつたが一方刑事係では昨年十二月頃からひそかにお茶子[illegible]と連絡をとり注意中臺北市[illegible]町四[illegible]次男[illegible]は[illegible]ホールムの[illegible]る毎に各活動館に姿を

現はしてゐ る事が判明し、その度に掏摸の

被害あ ることが判明したので南警察署刑事はこれ又活動館の來るたびに張り込み同人の擧動に注意を拂つてゐると果して不審の點多くあるため同人方の便所を調べると被害の蟇口數個が棄ててあることが判明、ここに動かせない證據を摑んだので去る二十五日第二世界館に入場、一稼ぎせんとするところを逮捕、與嚴刑事に逮捕された。取調べの結果七十三件を自白した

黑犬と黑猫の嫖臾を脅迫

臺灣刀を突付けて

目潰强盜の餘罪

旣報昨年十二月十日午前零時頃文山郡深坑庄十五份附近新店道路で通行中の臺北市建成町二の九番南館陳水成氏に生石灰で目潰しを食はせ現金三十一圓を強奪逃走した二人組の目潰し強盜として州刑事課及び文山郡警察課協力で檢擧した被疑者文山郡深坑庄字深坑無職林阿貳（三五）と同郡新店庄字十四張無職前科二犯陳金點（三〇）に對する取調べ、證據蒐集は既に一段落を告げ近日中に送局檢察をする段取りになつてゐるが、最近になつて右事件の關連物として意外にも林、陳兩名が目潰し強盜を働く一ケ月前の同年十一月頃の午後十時頃に兩名共謀の上臺北市新公園內で黑犬（モダン・ボーイ）が黑猫（モダン・ガール）を連れて嬉々として甘き戀の囁きをしてゐるのを發見、臺灣刀を突きつけて金錢を強奪した事を自白したので目下被害者その他につき取調べ中である

放火犯人の爲め歎願書提出

楢崎の知人が集つて

[illegible]保險金欲しさに隣家に放火した[illegible]楢崎武[illegible]は內地の師範學校卒業後小學校の校長まで勤めて來た教育家で性質は極めて溫厚な方で何れかといへば

小膽な 嫌ひがあつたといふ

此の度の放火未遂に就いては打續く不況の爲めと不興の商賣に損をかされ家族には病人相次いで出るのみならず一萬圓以上の賃金は滯つて回收出來ず煩悶した結果無分別にも斯る事を企てたものである、又同人は昔年の頃落馬して一年間も精神異常の狀態を續けたことあり、此度の放火も斯る精神發作が原因してゐるのではなからうかといふので

同情を 寄せて同人の日頃の性格を知る者は而く何とか救濟方法を講ずべく市內某有力者も加はり協議をなし遂に歎願書を地方法院長及び檢察官長に提出し同人に有利なる事情を示して罪の可及的輕減を圖ることとなつた

手當獻金問題で祕密に協議

基隆市協議會員の本島人側が憤慨し

【基隆電話】去る二十二日基隆市協議會第一日目王添燈、劉阿祿兩氏の動議發言により可決された協議會同日の手當全部を國防費に獻金するの件につき第二日目に至り山內小蔭二氏が敢て

反對す る譯ではないが手當獻金の如きは議事に協議討論上において決議せずともいい性質のもので外に取る可き方法はいくらでもあり社會から賣名的行爲と見られてもいけないから[illegible]と述べた[illegible]本島人議員十名にこれに[illegible]二十四日夜に[illegible]二十六日夜は劉氏方に會合、結束堅く[illegible]する事に決議した模樣であるが、この事につき世間では種々

取沙汰 が行はれ本島人議員全部辭職するとさへの噂あり非常な[illegible]になつてゐる、二十七日午後一時頃王、劉の兩氏は吉留市尹を訪れて本島人議員側の意見を具陳する所あつたが、それには感情的の問題はなく[illegible]

新竹市協議會

再開後の進行ぶり

【新竹電話】新竹市協議會は二十七日午後一時再開、張式穀氏は商工業の獎勵并施設所設につき、長谷氏は東門路の舗裝につき發言、水道料及料金引下げ等につき各議員より熱心な質問あり、小野地參與より近き將來に一圓六十錢位に引下げられると思ふと答へ一讀會を終り、午後一時四十分歲入經常臨時の一讀會に入る

太田氏　市營住宅問題

張傑氏　庶民信用組合設置問題

池換明氏　授業料不納者問題で各質問又は質問をなし

鍾ケ江氏　先に議長の說明によれば市の所有地を區分して公園隣張費に充てるといふ事であつたがここに計上したのは何故か

小野地參與　第一期米を收穫して後賣却に取かかる關係で計上した

李良弼氏　市有地の所在及び區分方法並にその買途について承りたい

臨田參與　孔子廟所有地は六千坪市有地約三千坪水田三十三甲でその買途は第一公學校移轉、孔子廟移轉、至誠堂、火葬場の改築費である

何乾欽氏　移轉後の土地の買手はありや又た移轉費が充分得られるや

議長　確信がある

張式穀氏　住宅資金利の所、低利資金は返した方が宜しい、更に授業料の全額の意思はないか

臨田參與　現在の事ばかりでなく將來も住宅緩和上是非必要とした い授業料問題は大きな事で今日出來ない

張傑氏と議長の間に土地區畫に關する議長の職權について應答し、田中長李良弼氏は市營住宅に反對又は延期意見を述べ、午後三時[illegible]全部を終り[illegible]の二讀會に入る

[illegible]

業務につき議案試作[illegible]は先程からの說明によると經濟に基礎をおいてゐないから削除されたい

との動議を出し五名の贊成あり、豐田委員その必要を力說すれば太田氏贊成、採決の結果多數可決、午後四時半になつたが時間を延長して進行、第八號以降何ら意見なく臨時部に入り張式穀氏は更に第一公の移轉につき又李良弼氏より豫定地に反對の意見出で李良弼氏公設市場設置について說明を求め

議長、グラウンド競馬場ゴルフリンク、音樂堂、ダンスホール、活動常設館等の計畫があるが之は何年先に實現するか判らぬが現在では單に土地の乘替といふことが先決問題である

[illegible]二三の問答あつて議出全部の二讀會を終へ

太田氏、財產收入の貸家料と諸家賃四號議案と關聯する明日に延期していただきたい

との動議出で、六名の贊成あり明日まで[illegible]することとなり[illegible]五時五十一分散會した

新竹市營住宅是非實現

山本市尹語る

【新竹電話】新竹市營住宅新築に關し市內の民間有志者が[illegible]して市に歎願すべく運動してゐるが山本市尹を訪へば

まだ運動には來ないが一度借りた低利資金を返すと言ふ樣な不見識な事をやつては今後必要の場合借りる事が出來ず又市で調査した所によると六疊と四疊半の家を十七圓もとつてゐる樣な家主もあるが市としては安くて住心地のよい住宅を新築して市民に供給したい考へである

と語つてゐた

ブラジル大使親任式

二十七日宮中で

【東京二十七日發電通】ブラジル大使に左の如く任命された林久治郞氏に對し二十七日午後四時宮中に於て天皇陛下臨御の下に親任式を行はせられた

任特命全權大使（ブラジル駐箚）　奉天總領事　從四位勳三等　林久治郞

親任式擧行

【東京二十七日發電通】政府は缺員中の樞密顧問官の補充を左の如く決定し午後四時親任式擧行に決定した

任行政裁判所長官　從二位勳一等　[illegible]田靜太郞

從二位勳一等男爵　[illegible]

正二位勳一等子爵　[illegible]

任樞密顧問官（各通）　從三位勳一等　元田　肇

柴田炭礦の坑夫が罷業

業主には同情するが

背に腹は替へられぬ

臺北州七星郡汐止庄柴田炭礦は昨年より深刻な不況で石炭の賣れ行き惡くそのため坑夫に支拂ふべき賃銀も滯りがちであつたために坑夫と業主との間にこれ迄數回に亙る紛擾が起りその都度柴田業主より

賃銀の支拂が出來なくてもそれに相當する生活必要品を渡すから働いてくれ

と極力懇願した事により今日までストライキを食ひ止めて來たが最近になつて炭礦の財政狀態は益々惡化し坑夫に對して支拂ふべき賃銀も四期分の多きに達し、それに今後の賃銀に代つて業主から坑夫に渡すべき生活必要品も六割に減じた旨業主側から云ひ渡しがあつたためこれ迄自重して來た坑夫二百三十三名も業主の苦しい立場には同情するがこれでは食つて行けないから

止むを得ない とて數日前より一齊に總罷業を決行した

近く解決か

右事件發生以來州高等課及七星郡警察課も事件の成行を憂慮し柴田炭礦業主又極力坑夫を慰撫して

諸君の要求及總罷業は當然と思ふが御承知の通り不景氣のため炭礦としては最惡の狀態にあるから六割の生活必要品で我慢してくれ、さすれば一兩ケ月後には[illegible]

と懇願した所坑夫側も元來同情[illegible]に絆されて罷業を決行したものであるだけに業主の誠意に動かされたものも多く近く兩者の間に圓滿解決するかも知れないと見なされてゐる

女子高等學院生徒募集

臺北女子高等學院では本年度四月入學せしむべき生徒の募集を左記要項により開始する

一、募集人員本科第一學年約百名

二、入學志願者資格

1、高等女學校卒業者

2、專門學校入學者檢定規定に依り試驗檢定に合格したる者

3、前號の規定により專門學校の入學に關し試驗檢定の指定を受けたる者

三、出願期間　二月一日より三月十九日迄

四、選拔試驗[illegible]

東京にゐては西方の二の舞

錦洋車中で語る

【名古屋二十七日發電通】東京を脫出した東方力士團は二十七日午前六時十七分名古屋通過伊勢の山田に向つたが車中錦洋は語る

協會の役員はまるでなつてゐません、我等は此の際斷然角道の革新の爲め邁進する心算です、東京に居ては西方の苦めた二の舞をやらぬとも限らぬので此方に[illegible]に來たのです

一行は伊勢神宮參拜後午後一時五分山田發名古屋に來る豫定である

東京殘留組脫退せず

申合せをなす

【東京二十八日發電通】[illegible]東方力士團と行動を共にするものと傳へられた玉錦、能代潟、清水川、瓊瑤川、沖ツ海等の東京殘留組は十五名の脫退を[illegible]

故工藤博士記念會

臺北帝大生物學會では廿八日午後四時より生物學講堂第一講義室に於て故工藤博士の記念會[illegible]

仙臺同鄉會總會

臺北に於ける仙臺同鄉會の總會を來る三十一日の日曜午前九時から[illegible]に於て開催することに決定し[illegible]同鄉人で參會希望者は[illegible]へ申込まれたいと

獻金

臺北市[illegible]金二百圓を國防獻金として又[illegible]以下從業員一同は金四十四圓を同じく國防獻金として[illegible]二十七日臺北市役所に申出でた、市では直ちにこれが手續をとつた

特別廣告

日活名作小唄映畫　海のない港　十六卷

連日の盛況　厚く御禮申上ます

邦畫トーキー中の白眉　舶來文明街

近日公開　新世界

◇新興キネマ◇　大衆文藝社特作映畫

日なればこそ

日の丸若衆　銀座無宿

芳乃館

漢文臺灣日日新報

我軍實力發動意決
上海市長承認我要求
決定解散抗日團體

二十七日上海電。我軍實力發動決意堅固。上海市長吳鐵城氏。於之二十六日夜。邀集市。商會。銀行界有力者。抗日會其他各反日團體代表者。到其自邸。議至今晚。結局欲解散抗日會等各反日團體。今明日中。欲發解散命令。同時對于村井領事。決對我要求全部。回答承認云。

抗日會雖命令解散
而其態度若仍不改
我軍卽欲行使實力

二十七日上海電。中國一般抗日會自發的解散。期於一時。而實際上排日。似有欲繼續之形跡。一片解散命令。能否遂我期待。頗屬疑問。事已至此。若無誠意。我軍部以解散命令雖出。而實質上之抗日態度若不改。卽欲行使實力。方針確定云。

伯剌西爾
大使任命

二十七日東京電通發令。

奉天總領事　從四位勳三等　林　久治郎

任特別全權大使（伯剌西爾駐劄）

行政院長
汪兆銘氏就任

二十七日南京電。汪兆銘氏。補孫科後任。決就行政院長。一兩日中。當開于中央政治會議。正式決定之。

我軍縮四全權會合
協議對會議策

二十六日蘇府電。我軍縮會議全權陳容既齊。會議迫在一週間後。二十六日午後八時。在我總務部室。松平。佐藤。松井。水野四全權初會合。互三時間餘。協議事務分配。對會議策。又軍縮會議。二月二日午後三時半（日本時間二日午後十一時半）。以議長英前外相賢多遜氏開會演說開幕。調查各國全權信任狀。決定議事順序。任命委員會。乃告散會云。

調查委員國四代表
邀佐藤代表敍談

二十六日蘇府電。除日華兩國代表以外。十二國會議。就日華問題協議結果。中國調查委員派遣國中。除美國以外。卽法國文驕。英國西斯爾。意國駱索。及德國准納可四代表。決定與日華代表懇談。右四代表。參詣于文驕氏滯在之旅館。午後六時。邀佐藤日本代表。設茶話會。就事態惡化善處策。交換意見。佐藤代表。就對于十二月十日理事會決議尊重之日本努力。最近形勢。竝善處案等。率直陳述。六時五十分散會。確聞中國調查員。近將出發。須避屋上架屋之新手段。意見一致。佐藤代表。散會後語左。

與派遣調查委員國之代表。飲茶談話。雙方雖有意見。然無命令的之事。明日或再被邀亦未可知。總之調查委員恰如在臨發時期。卽不可忘也。

石山站驛
兵匪襲來
我軍擊退之

二十六日滿帮子電。石山站驛我軍警備稀薄。二十六日早曉。兵匪襲來。一齊射擊。警備中備兵十二名發手榴彈應戰。然敵增至二百。激戰四時間。守備兵既危。從滿帮子飛來之我飛行機。與救援部隊猛射之。擊退兵匪。幸得死守同驛。

次回理事會
定廿八日

二十六日蘇府電。聯盟理事會。二十七日雖爲再開日程。因二十六日日華問題祕密會結果。同問題須私的會談。故下延二十八日。

樞密顧問官補充
午後四時舉親任式

二十七日東京至急報。缺員中樞府顧問官之補充。政府決定如左。午後四時。決定舉行任式。

行政裁判所長官　從二位勳一等　窪田靜太郎

正二位勳一等子爵　栗野愼一郎

從三位勳一等　元田　肇

任樞密顧問官（各通）

陳氏固辭外交部長
兩次長又辭部內空虛
蔣氏電邀顧維鈞氏

廿七日上海電。陳銘樞氏被舉爲外交部長之日。云不肯外交。堅必辭退。及兩次長[illegible]部常任次長。[illegible]政務次長傅秉常兩人。亦[illegible]外交部空虛。[illegible]顧維鈞氏。[illegible]日夜[illegible]氏[illegible]電[illegible]也[illegible]使館[illegible]一欲與[illegible]中國[illegible]氏二[illegible]

時評

○英國外交政策。何可恃哉。形勢利也。則市恩。不利也。則爲厲。時生之。時殺之。其手段至辛辣。甚於毒蛇猛獸矣。

○其乘華人排日風潮。援華抑日者。在政治上之利耳。經濟上之利耳。華人不悟。墮其術中。今反提言二國共同對華。其奸狡已見。然亦華人自取之耳。

○抗日會。國民日報。一撤事。再開事。爲人所損已。豈賢者所爲哉。

○國府外交部。辭者辭。避者避。國事亂紛如棋。誰爲折衝之。誰爲收拾之。不論何人出。非切重東洋大局。實行大我主義。其補苴匡也。

○督府籌改行政組織。事務所關。權限所繫。其未合時宜者。固所必行。然改正地方制度。擴張地方自治權。究在何時乎。

○新長官披露有言。爲臺灣幸福安寧進步。研究盡力。上焉者苟此實行。下焉者翕然應矣。奈非稍行久任之法。未必徹底奏實何。

嘉市協議會
兩日間議項

嘉義市二十八九兩日協議會。其各項如左。

第一日提示事項第一號昭和五年度嘉義市歲入歲出決算同第二號同年度嘉義市特別會計歲入歲出決算諮問事項第一號昭和七年度嘉義市歲入歲出豫算案第二日諮問事項第二號昭和七年度市稅賦課率之件同第三號女子公學校移轉費資金借入之件同第四號病疾防遏路地下水改修費資金借入之件同第五號同年度嘉義市特別會計水道歲入歲出豫算案等。

楠梓興業信組總會
自上午九時至下午八時
附理監事當選者

岡山郡楠梓興業信用組合。去二十二日午前九時。假楠梓公學校。開第十三回通常總會。臨席者有野澤岡山郡守。川野庶務課長。天野屬。來自州者。勸業課長代理外。來賓數名。出席組合員數。達六百餘名。滿場擁擠。且多無席可坐。及開會後。附議事項逐件。一瀉千里可決。無如附議事項以外有異議。中金券。每年在入口認印卽交同人。此回欲從至畢會。而後交付。爲太不當。於是大鬧一場。當局答以此回乃理事臨事。恐任期滿了。欲期公平投票。又楠梓方面組合員中。有諸問題。楠梓子頭方面組合員。特別待遇。以自動車無料載乘而來。以爲有偏云々。當局答以組合內此方面較遠。所以特待。爲此種問題。開約二時間。舉入役員投票。選舉。綠票數大多。至夜間八時過告終。當選者如左。

▲理事　蔣希知。吳龍。

費消店金千餘圓
企圖自殺不果
用剃刀切喉部

東京市銀座某貴金屬寶石商外交員阿部俊。年二十六。自去年十二月來臺。賣臺北市交關店寶石等。此間在榮町姬野跳舞場。與南國酒場女給工藤綠子相知。常往其處豪飲。費消店金千餘圓。被店主探知。遂起悲觀。去二十二日。率工藤往草山巴旅館。用剃刀切已咽喉部。企圖自殺不果。則昇往本町菅沼外科醫院施應急手當。經過亦良好。阿部昨年暮與兩華遊廓娼妓須磨子有關係。須磨子之想異。亦圖自殺。又工藤氏。市內某官吏之妻云。

漁船顛覆
漁夫溺死

[illegible]明爲警察所入謝阿耶。年五十四。於去二十五日下午十時。出漁途中。漁船顛覆溺死云。

龍江信組總會
理事重任
配當六分

龍江信用組合第十四回總會。二十七日午後二時四十五分。開于蓬萊閣。楊理事開會辭。專務宣告開會。專務報告業績。李監事報告監查。財產目錄以下逐條照原案可決。專務理事報酬所關。由楊理事說明內容。原月手當百圓。玆增爲百二十圓。一同贊成之。次定款二十二條變更可決。理事九名任期滿了。由組合員動議。全部重任。次當州勸業課長訓示。三時二十五分終了。諸多議案。於六時間一瀉千里可決。爲該組合近來之傑作。配當照舊六分云。

東石港信組
總會靜肅

東石郡東石港信用組合。于去二十四日午前十時。假東石公學校。開第十四回通常總會。監督官有郡森安庶務課長。川崎屬。外來賓若干名列席。定刻一到。組合長賴趙氏。就議長席。述開會辭。次報告昭和六年度事業經營狀況。鄭監事蔡後氏。報告監查無誤。後入議事。卽剩餘金處分案及定款一部變更。逐一審議。事項進行中。會場極其靜肅。無一異議。概照原案可決。理事中二名任滿。各場一致。委任監督官森安庶務課長指名。卽許居。吳永東西氏再任。竝爲訓示。又該信組定款中總會。改爲總代會。待當局認可後再行選舉。至正午和氣藹藹散會。

愛婦支部長
就任披露
招待關係者

平塚新長官夫人。于二十六日午前十一時半。在愛國婦人會支部會議室。開愛婦臺灣支部長就任披露午餐會。支部長在席上。對一同敍述。略謂臺灣婦人會。行相當大事業。自覺責任過大。又于國家的。適值多事多難之秋。自當互相努力之也。對此小野副支部長答詞。次開[illegible]台。是日出[illegible]十餘名[illegible]長。[illegible]而上[illegible]熙。[illegible]

管草盛出

臺中地方茅屋。依慣習。恒在舊曆歲暮新葺。日來栽管草上市者。多數十牛車。價值千斤約八圓也。

詩

將遊臺灣有作　翠雲　小室　貞

南船北馬未曾閒。歲暮當驅白玉山。正是春風好時節。征帆千里入臺灣。

千里帆乘大海風。奇花亂發綠交紅。臺灣有個丈夫在。夕照眠身弔鄭公。

吉野丸舟中

積水連天處。晴光一碧涵。先生春睡好。開夢入蓬萊。

善點簡。杜甫詩。以丈夫二字。美鄭延平。卓識

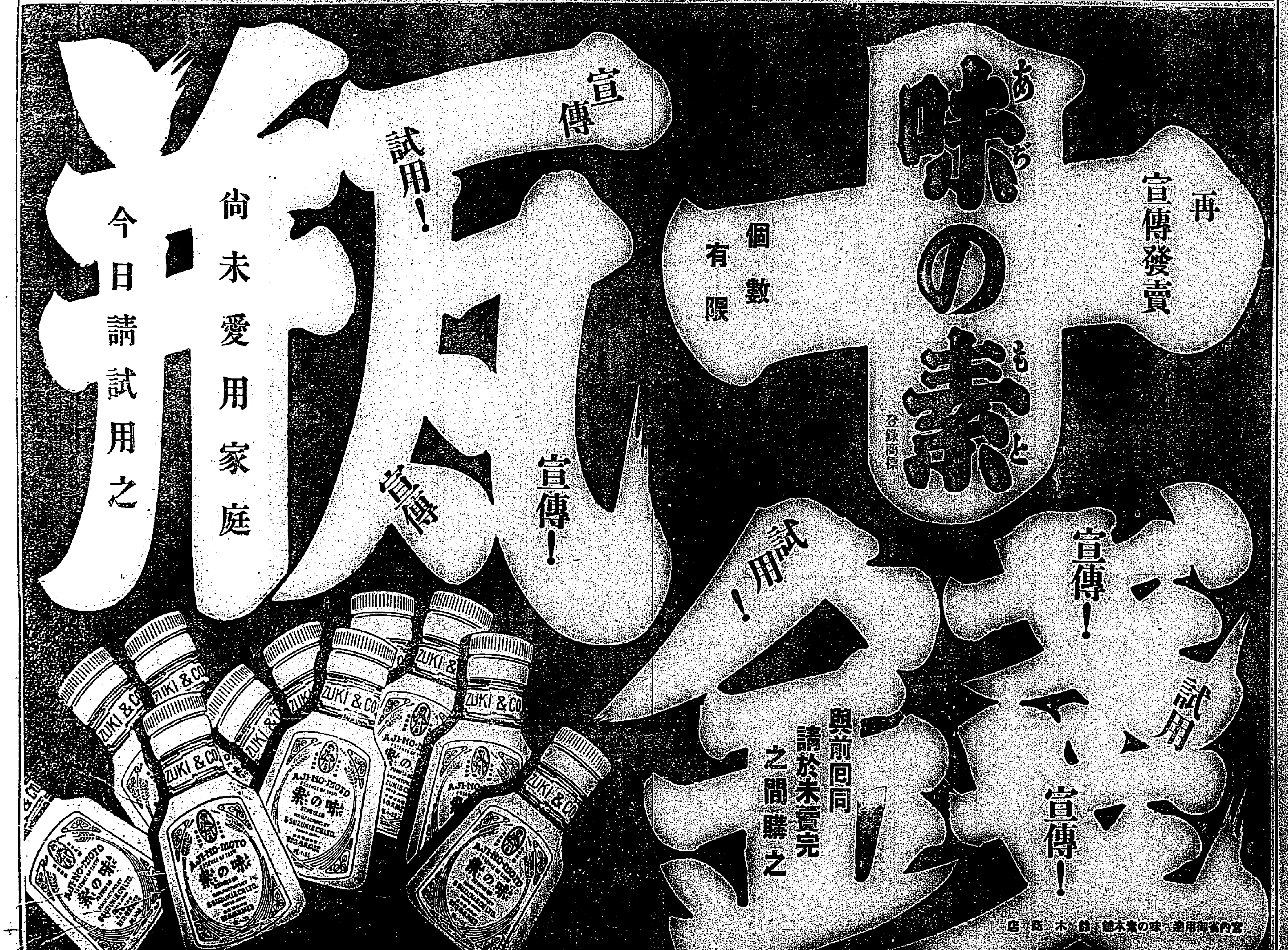
潤菴漫評

漢文臺日案內

旅館　復旦旅館　內地人經營　臺北市建成町二丁目　電話二四四番

雜件　婦人オーバは島屋　太平町二派出所前　電話三八二八番

廣告

母黃周氏素儀　[illegible]於去十二月二十九日[illegible]終于[illegible]文山郡[illegible]
男　黃[illegible]
　　黃元愷
夫胞弟　黃三福
孫
姪
姪孫
親戚總代　一同
友人總代　一同